

平成 20 年度一級建築士試験「ビジネスホテルとフィットネスクラブからなる複合施設」

合格者不合格者の声

学科製図.com

A4で52枚に渡る合格者不合格者の声には、多くの英知と努力と無念と禍根が込められています。

この「声」にしっかり耳を傾け、次のステップへ進むために共有していきたいと考えています。

なぜ合格できたのか、どうして不合格になってしまったのか。

それを考える契機にしていいただければ幸いです。

最後になりましたが、合格者不合格者の声にご投稿いただいた受験生の皆さんへ、この場をお借りして御礼申し上げます。ありがとうございました。

学科製図.com 主宰 曾根 徹

ランク1

ランク1 滋賀県 2回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■勝因は、○エスキス手順の習熟、自分なりのカスタマイズ。○プランニングのときのイメージづくり ○ミスをつぶす手順作り方法論をしっかり身に付ける事ができたと感じています。あとは試験当日にどのように出されるか、にかかっている感じでした。
▲自分の中では、力を出し切れなかったと思っています。今回の合格は、周囲の出来の関係でいただけただけのものと思っています。

敗因○捨てプランのパターン出しが不十分。(なぜか2階プール案を考えなかった。) ○「これでいける」「いかないと間に合わない」と見切り発車を してしまったことで、1階プールの厳しい道へ突き進んでしまった。○冷静に判断できなかった。○緊張とプレッシャーで、自分を制御できないところがあった。(手が勝手に電卓で7*3を打っていたり・・・)

勝因○失格項目の可能性があるとところだけは、先んじて書き加えたこと。○最後の最後まで諦めず、手を止めなかったこと。
●試験当日の自分の不甲斐無さは、おそらく今からの人生の中でもポイントになる自分の悪いところかと考えています。結果的には「合格」ということにはなりましたが、力を出し切れぬまま終わった上での結果ですので、これは自分にとっては意味があるものと感じています。より精進して、納得いく形で結果を出していけるよう、日々の努力を重ねようと思います。

★学科製図.comの内容には大変満足している

現在、申し込みさせていただいている基礎講習等は、続けて参加させていただき、出来れば、もっと総合的な建築の知識や情報を得ながら、自己研鑽に利用させてもらえたらと考えています。

←<zone>九州合宿にも参加していただきありがとうございました。その気迫が全てにつながっていると思います。自信を持って、これからがんばって下さい。合格おめでとうございます。

ランク1 東京都 2回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■前半戦通信添削でエスキスと作図に慣れ、後半戦の東京塾で実践を重ねたこととその復習を繰り返すことで少しずつ力が付いてきたと思います。特に直前に今までの課題をまとめて縦読みをすることで、パターンの種類を覚えることが出来たことが本番での応用に生かせたと思います。また、試験が近づくにつれて課題がだんだん難しくなり、エスキスに時間がかかってしまい必然的にフリーハンドを多用するようになりましたが、それが本番で役に立ちました。私は塾の多くの課題でことごとくトラップに引っかかり、同じ間違いは絶対にしないと言い聞かせて復習したのも良かったと思っています。塾では仲間と情報を交換したり、教えてもらったり、同じ目的を持った同士で切磋琢磨できたことが本当に良かったと思います。

▲不思議と前日良く眠ることができて、本番でも不思議と落ち着くことができ、パニック系かな、などと俯瞰して取り組むことが出来たことが良かったのだと思っています。エスキスを進めていくといくら考えても難しくてとまらせず、3時間経ったところで、決まっていなかったところは書きながら考えて書こうと思いフリーハンドで書き始めました。何度も、もう駄目だと気持ちが折れそうになりましたが、ここであきらめたらすべてが終わってしまうと思い、気持ちを立て直して最後まで戦かうことが出来たことが勝因だと思います。また近年にない難しい課題だったということも、減点勝負になったら際どかった私にとっては幸いしたと思います。

●塾ではたくさん課題をやりましたが、いつもボロボロでした。それにもかかわらず、自分は合格するんだ、できるんだというイメージが常にあると、zone先生がおっしゃる予定調和というものをいつも感じていたと思います。本番でも同じで、絶対合格できると思い込んで図面を書いていました。時間が迫り焦っている中でも不思議と落ち着いて要点を押さえて未完を避けながら必要最低限の作図することが出来たと思います。気持ちの持ち方一つで自分の力を出し切ることができるものだということを認識しました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

学科製図.comの少規模ならではの良さは素晴らしいと思います。ここで得られた仲間達は試験が終わったあとも、大切な同士で居られる予感がします。その良さはずっと継続してもらいたいと思います。

←<zone>前半戦から嫌になるほどがんばってましたものね。全ては試験当日に向けての練習でしかない、という言葉をよく信じてくれました。その通り！合格おめでとう。卒業生サイトでまたお会いしましょう。

ランク1 東京都 2回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 O型

■学科製図.comにて論理力をつけれたことが大きかった。前半のみの通信添削でしたが、宿題に終わることなくじっくり取り組めたことが良かったと思います。また、私はくろがねコースの音声解説を3回聞きました。

▲はじまって2時間経っても1案も出てこなく、この歳にして泣きたくなりました。何とか描ききって、平常時の出来の半分ぐらいでしたが、それでも減点項目を少なくすることに努めたのが勝因だと思います。ホテルにバルコニーがあったり、更衣室がイビツだったりしましたが何とか合格できました。

●今日、ネットで合格発表を見ると、くろがねコースを始めた今年の2月のことを思い出しました。受けるまでも辛く、受けたあとも釈然としなくて落ちる夢まで見ましたが、今日合格できて本当に良かったです。本当にありがとうございました。

★学科製図.comの内容には大変満足している より一層の飛躍を期待しております。

←<zone>くろがねコース(現わかるエスキースステップコース)をしっかりとご利用いただいた時点で、7割方合格は決まったようなものです。全ての謎かけはそこに埋め込んでありますから。最後の最後まで諦めないことが合格の秘訣です。おめでとう！

ランク1 東京都 4回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■学科製図.comのおかげで今まで学校で習ったものと違う視点で試験に望めました。

▲減点も少なからずあったはずですが、時間のペースがくれたことだと思います。特にエスキースを何が何でも2時間でまとめたという意識があったことだと思います。

●製図4回目にしてやっと合格することができました。学科製図.comで教えていただいたことを今後の仕事や人生に活用していきたいです。ありがとうございました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>私たちのプロットを受けて是非次のステップで活かして下さい！ 合格おめでとうございます。

ランク1 山梨県 4回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

仕事で時間がきつい中で、一生懸命がんばりました。zone先生、ご指導ありがとうございました。感謝しております。とにかく、がんばりました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>前半からしっかり図面を描いていたこと、アドバイスに対しての修正をしっかりやっていたことからあまり不安はありませんでした。合格おめでとうございます。

ランク1 京都府 2回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 不明

■・多くの課題をこなすのではなく、ひとつひとつの課題を何回か解いたりしながら復習型で勉強できたこと。その中でバリエーションをいくつか考える力が徐々についてきたと思う。・共に合格を目指す仲間がいたこと。これが非常に大きかったし、ありがたかった。他の人のやり方を見たり、意見を聞いたりすることで自分の弱点や強みがわかってきた。またがんばっている仲間が身近にいと、自分の心が挫けそうなきも支えとなった。・初見では5時間半で解くことにこだわったこと。これで自分なりの時間配分が身についた。難しい課題のときはエスキースを見切る練習にもなった。

▲・時間配分がうまくできたこと。エスキースがある程度まとまった段階で作図に移り、早め早めに攻めていくことで、今までなかなか取れなかった見直しの時間を取ることができた。また、作図中に修正が入ったりすることを見越して最初からフリーハンドでいったため、作図時間で苦労はしなかった。・試験までに5時間半で課題を仕上げる訓練をしていたため、未完になることはまずないだろうという自信があり、それが落ち着きにつながったこと。作図中にエスキースの失敗を発見したときも、焦りながらもなんとかなるという気持ちは常にあった。

●支えてくれた家族、友人、職場の同僚、講師の方々、そして共に学んだ仲間たちに心から感謝したい。資格学校に通ったことがない、仕事でも設計を専門にしているわけではない、そんな私には知識も技量も決定的に不足しているのではと正直不安を持っておりました。しかし、zone先生始め講師の先生方の丁寧な指導や励ましのお陰で、試験までにはそれなりの自信をつけることができました。本当にありがとうございました。共に学んだ戦友たちにも感謝です。自分の合格よりも仲間の名前を見つけたときのほうが正直嬉しかったし、落ちた仲間のことを思うと心のどこかに穴が開いているような感じでした。来年合格して、あらためて喜びあえることを祈ってます。

★学科製図.comの内容には大変満足している

急ぎのときにメール添付のPDFで添削図を返却していただいたのは助かりました。受験生にとっては1日1日が勝負なので、より素早いレスポンスのできる体制作りをお願いします。来期以降も、テクニカル・メンタル両面からの力強いサポートを期待しています。←<zone>できる限り今年からPDFを標準にしたいと考えています。実務経験も資格学校も超えた視点で常に成長されていたこと、今となってはいい思い出ですね。合格おめでとうございます。

ランク1 東京都 4回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■1)学科製図.comくろがねコース(現わかるエスキースステップコース)を通して、解題に行き着くまでのエスキースのプロセスを理解できるまで徹底的に学んだこと。

2)学科製図.com通信添削コースを通して、自分が納得できるまで解題を作成すること、手順を確認しながら丁寧に作図を行うこと、そして添削結果による復習を行うこと。自分ができなかったことが明確になることは楽しいものではないが、それによりやりっ放しにならず、復習を通じて自分ができなかった部分の補強ができたこと。

3)そして、この試験は何が重要で何が省略できるのか、またどのような試験なのかを知りえたこと。

4)仕上げに作図DVDで手順の確認を行いながら、作図プロセスを手に覚えこませたこと。(手順が正しいと、作図時間は非常に短くなった)

▲見たことも聞いたこともない条件設定ではあったが、とにかく最初は課題を分解し、どこに試験のポイントがあるのか明確にすることを心がけた。この分解整理作業に時間を費やし、エスキースがまとまらない状態ではあったが、作図時間3.5h確保を優先し、エスキースを途中で切り上げる決断を行った。自分が難しいと思う課題は、受験生の誰もが難しく感じていると考え、大枠勝負に切り替えた。設定条件を拡大解釈し(駄目だとは言切れない)、とにかく課題条件の落ちがないことだけ気をつけ、例えば所要室の面積が少し足りないことや階段の位置が悪いことなどは、減点覚悟でプランをまとめたこと。そして、1本1本の線に気持ちを込め、作図を行ったこと。(一筆入魂!)結果、エスキースが不完全で、プランを行いながら作図を行ったが、作図3hで完了。最終チェックに30分かかれたことは非常に大きかった。

●合格という結果は、非常にうれしい。建築士としてスタートラインに立てたことをうれしく思うと共に1級建築士としての社会的責任もあり、心身ともに引き締まる思いである。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>講習会の時は若干心配しましたが、会心の出来ですね。合格者の鏡のような方法論の構築に私もうれしい限りです。合格おめでとうございます。これからの設計楽しみにしています。

ランク1 京都府 2回目 前半戦からの通信添削生 他の添削+学科製図.com 20代 男性 O型

■一年目の敗因:資格学校に通っていたが、本当の意味での自主的な学習ができていなかった。クラスのまわりの人間よりは良くできていたのが逆に災いしてか、自分の弱点を探したり、把握したりはほとんどしなかった。要は、資格学校行ってるし、出来も悪くないから大丈夫だろうという甘えが、あったこと。(ちなみに周りの人間もそろってみんな落ちてましたが・・・)

■角番で合格した勝因 後半のほとんどすべての課題を自主ゼミ形式で解いたこと。徹底的に5時間半にこだわり、解いた後のディスカッションでもしっかり指摘し合って弱点の把握を心がけたこと。そしてなにより、偶然集まった自主ゼミのメンバーの水準がとても高く、研鑽し合えるよい相手だったことがよかった。また、学科製図.comだけでなく建築士会の添削も受けていたが、講師の先生の言うことがおおまかには一緒だが細部はてんでばらばらだったりのため、逆に採点者が何を求めているのかがわかったように思う。

▲試験当日の朝の時点で、どんな問題が来ても絶対解けるという自信を持っていたこと。正直、宿泊室の配置の時点で早くもくじけそうになっただけ、絶対出来るという確信があったので、やり切れたと思う。やはり、そういった精神状態に持って行けたのは、それまでに五時間半にこだわって20問以上解いていたことが自信につながっていたからだと思う。

●自分一人では合格できなかったらうし、学科製図.comだけでも、建築士会の講習だけでも合格できなかったと思います。やはり、自主ゼミに参加して、自主ゼミで研鑽したことが合格につながったと思います。それを考えますと、自主ゼミのメンバーにはとても感謝していますし、その集まりを可能にした学科製図.comと、練習課題作成者様にはとても感謝しています。

★学科製図.comの内容には大変満足している

HPに「メンタル系」とあったり、少しスピリチュアル的なメッセージがあったりして、その正確な意図は測りかねていますが、学科製図.comの問題の内容や掲示板のシステムはテクニカルな一級建築士試験対策として十分対応していると思いますので、そ

れ以上のスピリチャルなメッセージは必要ないのではないかと思います。

←<zone>自主ゼミがうまく機能したメンバーならではの感想ですね！ スピリチャル系のメッセージは、ちょっとやり過ぎの感がありましたので、h21からは希望者だけにします。合格おめでとう！

ランク1 東京都 2回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 40代 男性 A型

■▲資格学校及び学科製図.comで教えられた解き方を最初は忠実に守っていましたが、何かうまく行かない事があり途中からは実務で行う設計の仕方に変えたことが当日上手く行った要因だと思います。プールを1階に置こうと計画していましたがなかなか納まらず時間もなくなってきたので、やけくそになってエスキースも不十分で描き始めたことがよかったと考えています。あそこでさらに考えていたら完成できなかったと思います。

●合格の実感はまだまだありません。日々の生活も何も変わっていません。

★より内容の充実が必要だと思う

←<zone>大切なのは、自分自身のエスキース方法を組み立て直すことです。そのヒントになっていれば、むしろ教条的に手順を覚えるよりも効果的です。プロセスをつみあげた上での合格だと思います。おめでとう！

ランク1 埼玉県 5回目以上 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■今年で4度目の製図受験でした。エスキースには自信がありましたので、作図スピード、文章力、設備知識をつけることに専念して勉強していきました。1. 作図は2時間以内を目標に100枚の図面を書く(エスキースもそれなりに) 2. 環境に配慮した建物が出てくると考えて、専門書を熟読 3. 設備専門書を熟読 4. 精神を鍛えること以上の事を行いました。

▲今回の試験は、相当難しい問題であると早い段階で判断しました。「図面まで書けば合格ラインの土俵に乗れるだろう」と判断し内容はさほど重視しませんでした。当然内容を重視したいのですが、それにより書きあがる事ができないと考えたからです。1. 1階にプールと更衣室を入れると計画が難しくなるので、2階に持って行くことによる逃げの解答。2. 基準階は南側が理想でしたが、北側での減点覚悟配置。3. 利用者用駐車場とエントランスホールは、20mも離れた位置。などなどその他にも減点要素だらけ。でも、とにかく書き上げました。大きな減点をしなければ絶対に受かると信じて……。4年も受けた経験と試験教室の廻りの進行状況をよくみることでしょうか。

●合格することは本当に大変です。廻りの協力・支えが無ければ無理だと思います。まずは、家族・友人・共に戦った戦友に感謝をしたい。

★学科製図.comの内容には大変満足している

来期利用することは無くなってしまいましたが、何点か気になったことがあります。掲示板が暗い。盛り上がりがないことが不満でした。

←<zone>合格おめでとうございます。学科製図.comを運営している私としては、サイトで時間を取りすぎることを懸念しています。ポイントさえつかんだら、サイトチェックはさっと切り上げ、製図板に向かうべきです。そのため、愛想のない返答が多く、そう感じられたかもしれません。でも合格してもらうことが大きな目的でしたので今後もあまりサイトで盛り上がる予定はありません。的確な情報が最短時間で検索できればそれでいいと思います。卒業生サイトは逆にじっくり使ってもらえると考えています。

ランク1 東京都 2回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 20代 男性 A型

■・国交省からの解答を基とし、できるかぎり情報を集めたこと。・3分トレースをやった課題全て3~5回やったこと。・模擬テストを受験したこと。

▲・国交省からの解答を基に考えたこと。

●・ZONE先生他、採点していただいたみなさん、ありがとうございました。・会社やその他お世話になった人みんなにお礼がしたいです。

★より内容の充実が必要だと思う

・ミスが多い！昨今の確認申請業務や構造適合性判定業務から考えても、社会的にミスが致命的なご時世なのは明らかです。にもかかわらず、問題にミスが多いのはいただけません。エスキース読本では消しこみチェックを推奨しているのに、ご自身が作成した問題でそれを行わないのはなぜですか？私は、構造設計に携わっているのですが、必ず意匠図・計算書・構造図の整合性を消しこみチェックにて確認しております。来期の方々のために、問題を一度ご自身で消しこんでから公開していただくようお願いします。

←<zone>今年は特に多かったと思います。大変反省すると共に、文章関係はチェック方法を改めて h21 に臨みます。

・一級建築士試験のための課題になっているかがいまちよくわからない。最近なんだか ZONE 先生の哲学 OR 美学(?)が前面に出てきている感じがします。特にそれを感じるのが MM です。本当に国交省はムゲに落とそうとしているのでしょうか？国交省は建築を知ってる人を合格させたいと必死のはずです。僕は国交省から出される解答例にそのあたりの気持ちを感じています。ZONE 先生の発信からは、国交省否定意識をなんだかバリバリ感じてしまい、MM を読む側としては疲れてしまいます。国交省を否定せず、肯定するつもりで見てくださいませんか？MM の内容もやわらかくなりますし、そのほうが受講生のやる気も上がるような気がします。

←<zone>そのことで受講生に負担が掛かるようでしたら、もう少し表現を変えてみたいと思いますが、どうも権力を持っている側に対しては熱くなってしまうがちで申し訳ないです。でもそうやってアドバイスしていただき、心から御礼と祝辞をのべさせていただきます。ありがとう、そしておめでとう！

ランク1 三重県 2 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 30 代 男性 B 型

■①学科製図.com の通信添削課題や教材をベースに、毎日倦まず弛まず合格に近づこうとした事。②講習会で知り合った仲間たちと自主ゼミを通じて切磋琢磨し、自分に何が足りないかを気づかせてくれた事。③過去問の標準解答例を研究し、合格には何を求められているかを自分なりに把握した事。④youtube のエスキース実践はかなり参考になりました。特にそのスピードにおいて。などでしょうか。

▲合格をあきらめなかったことです。試験の難易度を把握し、完璧を目指して時間を費やすよりも失格項目を避け、減点の少ない完成図面を目指したことでしょうか。

●一級建築士取得に対しては…『茂りたる うばらからたち払ひても ふむべき道は ゆくべかりけり』一級建築士取得の勉強を通じて…ZONE 先生や講師の方々、自主ゼミの仲間を支えられてここまでできました。人のつながりの大切さを深く感じる事ができました。

★より内容の充実が必要だと思う

学科製図.com は製図受験生にとって貴重な通信添削の場です。経営上の問題で運営できなくなる事を祈願いたします。←<zone>合格おめでとうございます！ ええ、経営上は常に厳しいんですが(笑)、楽しみながらがんばってまいります。

ランク1 三重県 5 回目以上 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 30 代 男性 A 型

■今年添削後や模範解答の復習を多くしたことがよかったのかもしれませんが。まったくもって不明なところが多いのですが、振り返ると、法規条件と、試験文章の隣接条件などには忠実だったこと、管理、顧客の動線はきっちり分かれていたこと、の基本ラインは逸脱しないよう心がけたことでしょうか。ただし、北側にシングルルームがあったり、外構がおかしかったり、周辺環境への配慮がまずい点、要点の不足など、減点できる要素はたくさんありました。直前講習会に参加したことがよい方向に向かったと思います。採点の仕方、基準階の作り方など解説してもらって、それで試験への臨み方が変わった気がします。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う。

←<zone>基本を押さえれば、それほどぶれる試験ではありません。そのことをしっかり理解していただいたのだと思います。合格おめでとう！

ランク1 京都府 2 回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 30 代 男性 O 型

■何よりも大きかったのは、実際の建物を見学しまくったことでしょうか。実際にビジネスホテルやフィットネスクラブ、公共建築へ暇さえあれば足を運ぶようにしていました。多くの建物を訪れてイメージを養い、常に現実の建物として「アリ」かどうかを第一に考えながらエスキースするようにしていました。普段この規模の建物を設計することがないので、なおさら必死に見てまわっていました。

実際の学習に関してですが、振り返るとまず「くろがねコース」(現わかるエスキースステップコース)ありきでした。自分の思考方法や思考手順と対峙することは、すごくエネルギーが要る作業でしたが、逃げずに分析をしていたおかげで、精神的にかなりタフになりました。「解ける/解けない」で一喜一憂すること無しに、冷静に「今回は自分にとって何が問題だったのか」を見つめ続けることが出来ました。たとえ全く出来なかった問題でも、楽しく復習できるようになりました。

おかげさまで学習後半になると、客観的に自分の図面を評価できるようになりました。更には「この試験は国語力の試験だ」と悟ることが出来、優先順位をはずさないことを第一に考えるようになりました。直前は読解作業ばかりやってきました。「あーこいう記述があると自分はこういう風に思考が引っ張られるな～」なんて自覚しながら初期読解を方眼紙に書きなぐっていました。

「自分に何が出来ないのか」を発見して逃げずに克服する作業を繰り返したのが勝因だと思います。ほんと、タフになりましたわ。あと、2時間で作図する練習を数回していたのもよかったです。

▲試験当日の出来についてですが、エスキス3時間15分作図2時間見直し15分でした…。もうほんと泣きそうなほど焦りました。2時間で描いた図面なんで、そりゃひどいもんです。ほとんどフリーハンド、ミズが違ったような文字、申し訳程度の記述内容。この一年描いた中で一番汚い図面でした。でも、一応、求められていることはとりあえず全部描きましたし、プラン自体は「こんな建物ってまあ実際ありそうだよ」といえるものだったと自負しています。分かれ道は2時間30分経ったあたりでした。一応エスキスが終わったものの、それはただ所要室をぶち込んだだけの妥協だらけの代物でした。しかし時間もないので納得はしてないが製図に入ろうと思った瞬間、うまく収まりそうなエスキス別案がふと頭をよぎったのです。妥協プランで製図を綺麗に描くか、納得プランをもう一度考えてマッハ製図か迷った挙句、後者を選びました。もうその時はやけくそで「納得できるプランがかけないのなら試験に落ちたっていい」なんて半べそかきながら考えてました。角番で大事な試験なのに。しかしいったん腹をくくると、2時間作図の練習を数回していたこともあり、落ち着いて45分間みっちり別案を練ることが出来ました。納得エスキス案が完成したときには残り時間2時間15分。静かに目を閉じて深呼吸をし、絶対書き漏らしはしないぞと自分にしっかり言い聞かせ、あとは、もう、一心不乱に描きなぐりました。そしてどんなに汚くても2時間で作図は切り上げ、見直しの時間を15分間とりました。試験が終わったときには、こんな汚い図面で受かるわけはないと思いながら提出しました。「ああ、こりゃ落ちたな」と思っていたんですが、全力は出し切ったつもりだったので後悔は全くありませんでした。その後は落ちたつもりで頭を切り替えて暮らしていたので合格してびびりです。結果論ですが、プラン重視でよかったなと思ってます。今年は、図面がどんなに汚くてもプランが破綻してなければOKという年だったのでしょうか。

●zone 先生、ご指導ありがとうございました。おかげさまで無事合格することができました。「試験という枠の中だけにとどまらず、それを通じてそれを超えた何かを得るのだ」という、先生のスタンスが大好きでした。エスキス手順では多くのことを学びました。手を動かすスピードはそのまま思考のスピードであるという言葉もそのとおりだと思います。考える前に手を動かせ。いや、手を動かすこと自体が「考える」という作業なのだ。手と脳のつながりはとても不思議ですね。数寄屋大工の道を進んでいる私にとって、一級建築士の資格は実際にはあまり必要のない資格ではあります。実はこの試験を受けようと思った最大の動機は、「一級建築士なんて要らねえぜ」というセリフを言いたいということだったんです。ちょっと幼稚ですね(笑)。しかし、やっぱり合格っていいものですね。素直にうれしいです。さあて、これで本業に200パーセント集中していけます。手を動かし、頭を動かし、学んで、そして良いものをつくっていきますよ～。zone 先生、本当に、本当にありがとうございました。最後に、好きな言葉を…
“It is more arduous to honor the memory of the nameless than that of renowned. Historical construction is devoted to the memory of nameless.”

★学科製図.comの内容には大変満足している。

←<zone>やはり、最後にそのような状態になっても見直しの15分が明暗を分けたと思います。そして、その最悪の状況を想定した練習が活きたと思います。マリナーズのイチローが、一流のチームは年に1回するかしないかの連係プレーの練習をする、というようなことを書いていましたが、まさしく2時間作図の練習はそれに当たるものではなかったかと思います。しっかり自力でつかんだ合格です。これからはそのノウハウを数寄屋建築に活かして下さいね。合格おめでとう！

ランク1 東京都 2回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■・平成19年に出来ていなかった事を、前半戦で徹底的につぶす計画を立て実行した事。・掲示板と緊張感をもって向き合い、たくさんスレッドで論理的な文章の書き込みにこだわった事。・惜しまず情報を提供し、恥じずに情報を求めた事。・多くの仲間に恵まれた事。

▲・仲間と試験開始前に談笑してリラックスできた事。・自分の状態を客観的に俯瞰する自分を失わなかった事。(難しさに焦っていつも通りではないという事が観察できていた。自分を冷静にさせようとする自分が通常のタイムスケジュール変更を判断した)・なにがなんでも最後のチェック時間10分を作り出すという強い気持ちと行動。・絶対にあきらめない強い気持ち。

●本当によかった。でもまだ資格を取っただけ。資格を活かして社会に貢献する事が本来の目的。この1年の努力を必ず次に繋げる！！

★学科製図.comの内容には大変満足している

受験生自ら考えるためのサポートが続く事を願っています。

←<zone>彼には伸びてもらうためにかなり意地悪く回答せずと考えさせました。最も1年間で伸びた一人です。とはいえ、ひどいめにあわせて申し訳ありませんでした。合格おめでとう！

ランク1 沖縄県 2 回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 O型

■昨年で足りなかった事を徹底的に考え、それを克服するのに最も効果的かつ持続する方法をプランニングすること。これを前半で固められたことが後半の伸びに繋がったと思います。

▲初見でこれは複雑系でプランニング系で矛盾系とわかったので、条件を死守しつつ、シンプルに解き、必ず見直し時間をとることができれば合格できると信じ、エスキースに入りました。今まで体で覚えたパーツやテクニックを直感的に配置し、一つのステップが終わる度に、確認をしました。製図はフリーハンドで描きました。2時間20分を超えていたのと、細かい部分が未決だったので、変更が容易なこの方法を選択しました。平行定規を両方練習していて良かったと思います。そして見直し時間を10分とることができました。そこで学科製図.com 換算で10点くらいは拾えたと思います。(ホッ・・・)

●内地から沖縄に移住して6年。思いをカタチにしたい、人に認められ、一人前の仕事をしたい。そんな単純で当たり前の事が難しかったりします。思いの強さとそれを持続させること、それを日々実践すること。試験を通して、自分の中の一つの山を越えることができたことがとてもうれしいです。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

ZONE先生、事務局の皆様、お世話になりました。お蔭様で無事合格することができました。(嬉涙) 課題の内容や添削についてはとてもよく練られていて、資格学校の課題に比べ、解く楽しさがありました。(いつもよくやられていましたが・・・)特に前半戦ではくろがねコース(現わかるエスキースステップコース)を修了することを目標におき、エスキース手順を一つ一つ習得できたことが大きな力になりました。気になることとすれば、添削の返却が若干遅い時がありました。郵送だけでなく、サイト上で添削を受けられないでしょうか。本当にありがとうございました。

←<zone>くろがねコース(現わかるエスキースステップコース)では随分な目に遭わせました。沖縄だったので、郵送が送れてしまうタイムラグがあったのですが、よく耐えてくれました。h21 からは PDF をより積極的に導入予定だったのですが、必要なくなりましたね！合格おめでとう！

ランク1 大阪府 4 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 30代 男性 B型

■なんとといっても、学科製図の通信講座を初めからやり通したこと。1. 計画的に行えたこと。くろがねコースから etc. 2. エスキース読本(通信添削生用テキスト)は特に内容が濃かった。段階的にステップがあったこと。ポイントの抽出、チビコマのエスキース、ゾーニング大枠作り、コア計画、プランニング、細部計画、etc. 頭ではわかってはいたけど、文章・図面ではなかった。

3. 添削課題では色々な講師が見てくれた。(いろんな意見が聞けた) ここからは昨年までの反省から自分なりに考えたことです。4. 建築手帳をつかった。(2. ではノート作りました。これも良かった。) 細部プラン(階段レイアウト等)、構造・設備の概念、etc 思いのままにメモをとった。5. 時間に対する意識を明確にした。毎月第2日曜日の11時半から17時までには必ず課題を行った。その中で細かい時間配分をルーズでありながら明確に決めたこと。作図はフリーハンドに切り替えたこと。まだ、他にもありますが、私の考えることと zone 先生が考えることが一致していることが多くあるように思えました。

▲1. 試験開始時間の2時間前に到着し、教室に入る前にリラックス出来たこと。2. 席が個々のタイプでしかも2席使えたこと。(昨年は続き机でとても狭かった。) 3. メルマガしかり、添削課題他の zone 先生ほかの言葉の数々です。最終かその前くらいの当日のシュミレーションの分が特によかったです。当日口ビエは-30%くらいだったと思います。3. は絶対的な効果がありました。

●学科初受験から8年、建築を志して20年、やっと合格することが出来ました。途中、受験ビジネスのあり地獄にはまった感じがありました。元々、学校行かずに取得しようと考えていました。でも、学校へは学科と製図含めて5年行きました。が、最終まで、受かることはありませんでした。結局、去年の学科と今年の製図は学校行かずに受かりました。なにかあるのでしょうか？これからは資格の為の勉強じゃなく、本当の勉強が出来ると思うだけでわくわくしています。

建築に対することは。仕事と考えると割り切らなければならないことが多すぎますが。うちの会社は世間をにぎあわせすぎていてこの先不安がありますが、建築を楽しく、よりよくなるよう関わって行きたいと考えています。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う。

要望ではないですが、試験制度が変わる為、受験生も先生側も大変でしょうが、努力は実るで頑張ってください。質問です。前期からの通信講座受講者の合格率はどのくらいでしたか？最後に zone 先生をはじめ、学科製図の関係者のみなさんほんとにありがとうございました。←<zone>前半戦からの合格者は55%くらいです。合格以上の何かを得られたようで私としてもうれしいです。合格おめでとう！

ランク1 福岡県 2 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 30 代 男性 B 型

■.com のエスキス手順のおかげで昨年に比べ、エスキスにすごく自信ができました。去年は資格学校に通っていましたが、どうしたら解答例のような図面ができるのか毎回解らず、沢山課題を解いた割に全く成長を感じられませんでした。学科製図.com のエスキス手順は最初なかなか理解できなかったのですが、やっていくうちに少しずつレベルアップしている実感がありました。講習会に参加し意見交換をする仲間ができたことや、会議室を利用して自分以外の人の考えや意見を聞くことができたこともよかったです。今年は一つ一つの課題に対しより深く学習することができたと思います。

▲終了 8 分前、エスキス段階から気になってた 2 階の平面計画の修正案を思いついたのですが、断面図や面積表まで影響するため、この作業だけで残り時間を使い果たしそうでした。迷ったのですが、この修正はあきらめ、元々予定していた読み落としや記載漏れのチェックに時間を使いました。できあがった図面には不満だらけですが、試験という意味では減点を減らすことができたと思います。開始後 2 時間 15 分で作図に入れ、フリーハンド作図で 20 分は見直し時間を確保できるはずでしたが、作図中の修正が多く思うように時間が確保できませんでした。残り 1 時間は本当に時間がたつのが早いと感じました。

●学科製図.com で勉強出来てほんとによかったと思います。去年と違い少しずつ成長を実感できることで、最後まで楽しく勉強できました。これから学科製図.com を利用される方には、ぜひ講習会には参加して欲しいと思います。今年福岡で 3 回の講習会を開催していただき、全て参加させていただきましたが、試験の分析や、学習方針等 毎回内容の濃い講習会でした。何より曾根先生の「合格させたい」という思いが伝わり、講習会に参加する度にモチベーションが上がり、学習に弾みがついたと思います。

★学科製図.com の内容には大変満足している

←<zone>受講生の集まる所に行く、というのが学科製図.com のコンセプトでもあります。皆さんのおかげで講習会はどこも楽しく共に学べたことが私の誇りでもあります。合格おめでとう！

ランク1 大阪府 4 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 30 代 男性 O 型

■僅差の勝負になると思っていました。そして勝敗を決めるのは当日の自分だとも思っていました。各課題の図面をみると、後から「あ」と思うことがよくありますが今までの実力では 2 時間チョイのエスキスで思いついたり、つかなかったり。こだわると時間なくなるし、でもまずいプランだと書き難くもあるし。その割り切りの悪さが、今まで不合格に導いてきたと分かりつつも、じゃあ、修正プランを短時間で出来ればよいのでは？と開き直り、その練習をかなりやりました。これが良かった。具体的には自分のプランだけではなく、PDF 配信される他人のプランを 1/400 で赤チェック。細かい納まりは直接紙に書いて、ゾーニングはトレペ & フェルトペンで。このスタディが 2 年目以降の人にはかなり有効な勉強になると思います。ネタが増えるのと、手が止まる時間が減り、スピードが上がります。あと、ゼミに参加して色々刺激がありました。教える教わる両方ありますが、仲間が居て心強かったです。

▲とにもかくにも落ち着いていたことが当日の最大の勝因だと思います。ゼミの戦友たちと向かいの電車の中で交わしたメールに爆笑。会場のふくよかな人を見かけて何故か幸せな気分になりました。冷房が寒く、緊張も手伝って 1 時間おきにトイレに行きましたが不思議とできると今年は思えました。笑う門には福来る！

●今年はまだ 4 回目。スキルは既に十分持っている。ただもう 4 回目。魂はまだ萌えているか？そんな心情でスラムダンク安西先生の言葉が頭をよぎっていました。「俺はあきらめの悪い男性」三井寿(中学 MVP)になれるか？？やはり山あり谷あり。今年こそ絶好調な状態で試験に突入したい！と思っていましたが後半の課題や模試でポカミスを連発してしまい、相当落ち込んで自分を責めました。そんな迷える子羊にお導きの言葉がささやかれなかったら合格はなかったと思います。先生ありがとうございます。私には後光が見えます。

★学科製図.com の内容には大変満足している

ZONE 先生のお人柄にかなり救ってもらいました。ゼミ以外にも事務局に押しかけて相談に乗っていただいたのも大変ありがたかったです。直接会うのが一番よいのですが、出来るだけ先生の暖かいお声を全国に届けて欲しいと思います。そういった意味でも、映像配信を充実したものにしたいです。アイテム系は今のものを年度ごとに改定する程度で十分ではないでしょうか。最後に。先生の字が汚いと毎年のように書かれていますが、私は「読めなかった」或いは「文字が汚いせいで理解に時間がかかった」ことは一度もありませんでした。

←<zone>私自身も常に指導方法には悩んでいます。どうすればもっと理解を深めてもらえ、また合格できるものかと。そういうときにお悩み相談に来られる受講生こそ、私への救世主であつたりします。その受講生が見えてないことが、私が教えねばならないことだからです。そういう意味で私自身も今年は鍛えられました。これからも遊びに来て下さいね。合格おめでとう！

ランク1 岡山県 3回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 女性 B型

■試験前に2度、仲間と集まり、実践さながらに模擬製図試験をしたことで、当日落ち着いて試験に臨めました。また、模擬の中でやってしまった失敗を繰り返さないように心がけました。(模擬を通じて発見できたことがよかったです) 最後まで、攻め続けたこと。共に歩んできた友と一緒に戦えたこと。試験が終わって、提出した図面に一念を込めたこと。

●まだ実感がありませんが、ここまで頑張り続けたのも、周りの協力があつたおかげ!! 今後は、この資格を活かしていける担い手になれるよう、精進していきます。

★学科製図.comの内容には大変満足している

この試験のおかげで、ZONE先生にお会いすることができました。先生には、製図の知識以外に、たくさんのいろんな哲学を教えてくださいました。本当にありがとうございました。今後も、先生と交流できる場があれば幸いです。

←<zone>ええ、岡山は卒業生サイト作りましょう。合格おめでとう。その熱意でこれからもがんばって下さい。

ランク1 長崎県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■①エスキス読本、アプローチ、わかるエスキスは熟読するが、講習会でよりイメージをクリアにする。絶対、講習会は参加するべきだと思います。②出来るだけ、5時間半の時間をとり、通して課題に取り組む。

▲①自分で言うのもなんですが、今回は誰にも負けず、練習の量から来た、不思議な自信があり、当日も冷静に試験にのぞんだ。②これは難しいな!と試験開始5分で気が付くことができたことです。

●合格できたのは、本当に、廻りの方々の支援や、zone先生の熱い思いを無駄に出来るもんかと、自分を追い詰めてやりました。昨年の博多講習会で一緒に学んできた皆さんが合格していく中で、僕は不合格。絶対やっつたと言う気持ちで学科から製図までモチベーションを割とキープできたのは、良かったです。皆さんのおかげです。皆様のパワーのおかげです。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>最もつらい想いをした昨年。そして最も成長を感じさせた一人でした。言葉では伝えにくい重厚さを今年は身につけていましたね。心からうれしく思います。合格おめでとう! 博多でまた会いましょう!

ランク1 東京都 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■2回目の受験でなぜ失敗したかを分析したことでしょか。(学科～発表までをこれに費やしました)あと、他校の課題を友人から頂きましたが、学科製図で言われた1つの課題を重点的に行うことが出来たからだと思ってます。▲これはわかりません。納得いかない試験であることは変わりないですが、誰もが通るべき道を通り、やっとスタートラインに立てた気分です。これからは、本当の意味で一級建築士になれるようにがんばりたいと思います。学科製図.comの内容には大変満足している ★。特に必要ない

ランク1 東京都 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 B型

■不合格にならない試験として、減点法の試験であるということ考えたこと。▲時間配分を何とか守り、チェックの時間を確保したこと。●助かりました。

★学科製図.comの内容には大変満足している ありがとうございます。添削と合宿と直前講習に参加しただけですが、これまで行った資格学校とは異なり、本当にポイントを押さえた教え方だったと思います。おかげさまで、合格できました。

←<zone>資格学校などで学習研鑽してきた上で添削や直前講習を受けると、より学科製図.comが目標としている視点が身につくやすいかもかもしれませんね。合格おめでとうございます!

ランク1 都道府県 2回目 後半戦通信添削生 その他 20代 女性 O型

■ZONE先生の「自分の基本をもつ」話がとてもわかりやすかったです。それを基準にして考えると、勉強しやすかったです。

▲リラックスしてのぞみました。前日に、会場に行き、当日焦らないようにしました。●ホッとしました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>毎年話している話なのですが、今年は腑に落ちたんでしょうね。毎日が発見です。合格おめでとう!

ランク1 東京都 5回目以上 後半戦通信添削生 別サイト+学科製図.com 40代 男性 A型

■①5時間半にこだわる → 模試等で10分遅れで合格図面ができて、試験でそれでは受からない。②失格要件を徹底的につぶす③迷わず手描き④9月中旬にスパート → はっきり言って製図の学習は肉体的に過酷です。7月くらいから製図にどっぷり浸かると、試験前には体力が落ち気味だったので、あえてスパートを送らせて体力を温存しました。上記にこだわり学習を進めました。

▲諦めない！あれほど注意深く読んだつもりでも、地雷は何度も踏みました。5時間半のあいだに、何度、根本的な修正をしたことか…。もしかしたら快調かも…。げっ、間違えてた！…あつ、部屋数違うじゃん…。今年も駄目だ～！という気持ちを、何度踏みとどまらせたか…。はっきり言って、今年が一番吐きそうでした。

●製図試験、3回目のカド番。製図6連続受験での合格は…。…諦めないで良かった！

★学科製図.comの内容には大変満足している

テキストの内容は満足していますが、掲示板は別サイトの方が活発でした。そのあたりが来期への課題だと思います。

←<zone>アドバイスありがとうございます。ただ合格することを目的にしていますので、試験のために1日30分以上コンピュータの前に座ることはあまりおすすめできませんので、私としてはあの程度でよいと考えています。合格おめでとう！

ランク1 千葉県 4回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■一番大きかったのは前半戦、月1回の講習会の参加でした。初年度に資格学校に行き来、もう不要と見切りをつけて2回目からは学科製図の通信添削のみでチャレンジ続けていました。今年は2度目の角番だったので、初心に帰りエスキースアプローチをひたすらトレースするところから始めました。それをベースに参加した講習会でしたが、毎月毎月ひと皮もふた皮も剥けるような発見がありました。あの価格であの内容。費用対効果がこれ以上高い講習会は他にないと思います。自分は塾に通えるほど予算が組めなかったので、本当に助かりました。また、講習の内容も勿論ですが、素晴らしい仲間と巡り合った事も大きな勝因に繋がったと思っています。

▲3回くらい諦めそうになったけど、諦めなかったことです。あとは、大枠を守る意識(新出のESC、外しちゃいけないEV、ゾーニング・動線、面積、上下階不整合、構造違反)と、少数派に転ばないように注意する意識、を節目節目で確認しながら進めたことです。減点にも大小がある事、少数派に入ったら厳しい事、試験中に意識し続けながら解いて行くのは本当に大変でしたが、なんとかやりきりました。ホントに擦り傷だらけの図面でしたが、致命傷は避けられたと思っています。過去、3年分の教訓がここで生まれました。

●学科が一度こけたところから数えて四浪。正直長かったです。今は嬉しいと言うよりもほっとしています。文句も言わず、過度の期待も出さぬようにして、そと支え続けてくれた家族、友人、職場の皆さんにやっ、良い報告が出来て本当に安心しました。学科製図の皆さんにも「今年こそもういいだろー」とかハツパをかけて頂いてホント力になりました。合格と言うカタチで恩返しが出来て良かったです。

★学科製図.comの内容には大変満足している

日本で一番、建築士合格に近い組織だと思っています。今後とも、多くの受験生をサポートし続けて下さい！

←<zone>本当はh19に合格するべきだった方なので、あとは周りに何人合格者を作れるのか、がポイントだと思っていました。みんなにも勇気をありがとう。合格おめでとうございます！

ランク1 大阪府 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■今年三回目の製図で、エスキスの基礎はできていると感じていましたので、とにかくケアレスミスによる致命的な読み落としだけはしないように、常にチェックする体制、時間配分の中にチェック時間を入れて、少し余裕を持ってチェックできるように心掛けました。

▲まず、どんな問題が出題されても冷静に判断できるように、気持ちの整理がついていたこと。問題文の読解で、今までにない新しい要素、作図量の多さ、難しさに気づいて、大枠を外さなければOKだと思い、1時間45分でエスキスを切り上げたこと。

●曾根先生、各講師の方々、添削生の皆さん、一緒に勉強した友人、仕事場の仲間、見守ってくれた家族、すべての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。これがゴールではなく、やっとスタートラインに立てた気持ちです。

★学科製図.comの内容には大変満足している

3年間、学科製図でお世話になりましたが、今年、サイトでのやりとりや添削で感じたのは、曾根先生が忙しいようで、昨年、

一昨年に比べて添削生へのサポートが充実してないような気がしました。新しい試験制度、建築士法改正等の中で、来年からの学科製図.com に期待しています。

←<zone>合格おめでとうございます。私としては、添削生へのサイトサポートへの時間を割く余りに、資料作成や添削に抜けがないかをより配慮したこと、受験生がサイトに頼りすぎないことには注意しましたが、一昨年とかを知っている方からは、同様なアドバイスをいただいています。簡素にして満足、という方向性ですね。再考します！ありがとう。

ランク1 島根県 2回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■情報収集とその整理・弱点の分析をがんばっていたように思います。いろいろなタイプの課題に、しらみつぶしに取り組んでいました。無駄も多かったかもしれませんが、自分の性格上、要領よく対応できるタイプではないので、いろいろな課題を経験することで、課題に対して注意するポイントに気づく確率は低くなかったと思います。また、同じ講義に参加している人の解答や、エスキースの考え方を聞いて、自分を分析し、効率的なエスキースなどを身に着けようと取り組んでいました。エスキースのやり方は、本当にいろいろあるのだと分かり参考になりました。恥をかこうが関係ありませんでした。

▲少し細かい準備もしました。馬鹿にせずに。試験会場は学校の教室でした。高校生が普段使っている机に製図版を置くので、あらかじめ机の大きさを想定して、製図の勉強の初期段階から製図道具の置き方、作図時間への影響に注意していました。また、机は必ず反ってがたついていると、経験者にも聞きたいので、足元にダンボールの切れ端をはさむようにしました。試験の難易度や、試験会場の雰囲気を意識することで、試験途中で、パニックになっても、そんなにどつぼにはまらず、ペースを考えることが出来たと思います。試験終盤の解答のチェック時間の確保は本当に大切だと思いました。結果に直結します。ミスは必ずしています。作図時間短縮は、出来る限り努力し、チェック時間の確保をすることが本当に大切だと思っています。フリーハンドの図面は、図面がかっこいいからではなく、チェック時間確保のために有効だと思っています。私は、基本的にはフリーハンドで作図はしないんですが、今思えば、安定した解答のために、フリーハンドでの作図練習をもっとしていても良かったと考えています。

●試験に合格するまでに、数年掛かりました。その間に身の回りの環境も変化があり、これ以上勉強は続けられない…というところまで追い込まれていました。ぎりぎりの時期でしたが、良い結果がもたらえて、本当に良かったです。最後まであきらめない事。試験勉強中も、試験中も、この気持ちは大切だと思っています。みんながんばっているんだから、合否の差につながるきっかけは、ちょっとしたことだと。最後まで、安心することなく、やりぬくしかないと思います。学科製図.com のアイテムを利用したことで合格に近づけたと本当に思います。

★より内容の充実が必要だと思う

学科製図.com のアイテムを利用すれば、設計製図試験への理解が深まると思います。私は資格学校と併用で利用させて利用させてもらってましたが、学科製図.com のアイテムはとても良かったと思います。ただし、アイテムの内容がバージョンアップするたびに、かなり驚きます。また、不安にもなります。変更がある度に、変更箇所を確認し、積み上げていたエスキース方法を考え直すと、実はエスキースを習熟させるのに遠回りしているのではと思う時もありました。それだけ、設計製図試験対策は難しいものだと思って取り組んでいましたが、悩める設計製図試験受験生にとって、学科製図.com という場はとてもいい場所だと思います。更なる習熟を期待しています。

←<zone>合格おめでとうございます。島根から何度も博多まで足を運んでくれてありがとうございました。講習会でもあなたの悩める姿は私にとって非常に厳しいチェックでもありました。「どうやったら理解を深めてもらえるのだろうか？」ということです。h20は今までにない課題で、資料作成も紆余曲折がありましたが、それを受け止め、どう自分のものにしていくのかが、大変ですが、この試験勉強での一番楽しい部分なんですよ。これからも地元島根の輝く星としてがんばってください！

ランク1 沖縄県 初受験 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 20代 男性 O型

■仕事をやめての受験で、他の受験生に(仕事をしながらの人たち)に申し訳なく思っていました。その分、朝から晩まで勉強はしていました。▲失格項目をふまないように心がけました。実際はエスカレーターの距離が短かった。●まだ実感がわかない。★まあ、この程度の内容ならよいと思う

短い間でしたが、お世話になりました。よい出会いだったとおもいます。(学校で知り合った人に com を教えてもらった。)

ランク1 福島県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■角番で落ちてその後2回学科落ちての今回の受験でしたが、学科受かったら学科製図.com のみにしようと考えていました。過去2回は資格学校で受かるからといわれて不合格だった為です。今年は、学科製図と会社主催の講習会だけでしたが、両方ともかなり評価がよく自分の実力を知ることが出来たことがよかったです。又、資格学校は課題数が多く見直している時間がなかったのですが今年は復習に時間を使って1課題ずつ時間をかけたのが良かったと思います。

▲エマーゼンシーマニアルにありましたが、その日の事を細部まで覚えている人は大丈夫みたいな事が書いてありましたが、シンクロ二模試の時とは考えられないくらい、自分が今こう考えているとか、誰も書き始めていないから書いた方が勝ちだとかあまいじゃなく判断していたと思います。また、書き始めてからも2回目の受験の時少し修正すればきれいな動線になるとわかっていて時間の事を気にし修正しないでそのまま提出したことを思い出して、今回は途中で修正出来た事がよかったです。きちんと試験中の事を覚えていたせいか再現図(提出していませんが)を書きながら上手くないところを何箇所も見つけましたが、結果が出てよかったです。

●合格を家族に伝えると、泣いて喜んでくれました。そして、わたしも熱いものがこみ上げてきました。最初に受験してから5年今年20代最後の受験(今は30代になりますが)で合格出来たことは20代のけじめとしてとてもうれしく思います。初めての受験で学科合格しその時製図も受かっていたら今日のような思いはしなかったと思います。5年間の試験を通じてちょっとづつ自分が変わってきた事が合格なのではないのかと思います。そういう意味では一回で合格しなくて良かったと思います。又、合格した事で大事に思ってくれる人がいることに心から気づきました。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

東京まで距離があるので、講習会と模試だけ参加しましたが、資格学校と違って刺激を受ける事が多かったです。また、実際に講師の方へ行って、資格学校の講師とは違うパワーやオーラを感じました。それは、本当に合格させたい、何かを伝えたいという気持ちの大きさなのではないかと私なりに思っております。これからもそういうパワーを与え続けてください。しかし、私みたいに塾に通えない生徒は通信添削がメインになります。後で送った課題が先に帰ってきて、試験日の前日に2週間以上前に送った課題の添削が帰ってきました。楽しみに待っていた私としては少し残念でした。来年は、そのあたりを改善していただきより多くの人にパワーを与え続けてください。本当にありがとうございました。

←<zone>合格おめでとうございます。シンクロ二模試がうまく機能している好事例でしたね。添削の返却ですが大変申し訳ありませんでした。h20はそういう事故が3件もありました。今年はPDF対応を柱とし、再度送付方法を考え直します。

ランク1 兵庫県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 B型

■2年ぶりの製図試験だったので、エスキスの基本からもう一度勉強しました。それから、演習課題は試験時間を意識して取り組みました。ただ、時間内にできたことはほとんどありませんでした。その分、復習はじっくりとくんで自分が納得できるよう解題を読みなおしました。

▲いくつかの箇所では描き込みができなかったり、少し苦しいプランニングでしたがとにかく、一つでも減点を減らそうと制限時間の最後の最後まで必死で図面に描き込んでました。

●製図試験は7回目のトライでした。何度かなげだしそうになりながらも、自分の道はこれしかないからもう一度がんばろうと取り組んできました。最後まであきらめないことが、合格への道につながったと思います。それから、家族をはじめとする周りの方々の協力があったこそだと感謝しています。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>いつまでもその感謝の気持ちを忘れないで下さいね。合格おめでとうございます。

ランク1 鳥取県 初受験 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 40代 男性 B型

■・製図板(MAX)、定規(STAEDLER18)、シャープペン等のもっともスピードが出せる道具を 選択し、その効率的な置き方、持ち方、引き方などを習得したこと (nightcup 氏 DVD)・パソコンの tenkey とおなじキータッチの MILAN 電卓の使用・必要最小限表現の絞り込み(海豆研究所の光速作図 DVD)・捨て線なしで柱型を作図する方法の習得(海豆研究所の光速作図 DVD)・階段、更衣室、などの万能パーツを手覚えさせたこと(com パーツ集)・論理的エスキス解題ノウハウの習得(com エスキス)・テレビコマ図→コマ図のラフエスキスからいきなり1/200に突入する というパターンでいつも練習問題を解いていたこと・スピードと減点のバランスのとり方の把握・そして特に、岡山で zone 先生の指導を直接受けられたことが最も大きな 勝因だったと思います。

▲・1/400 のエスキスをかかないでラフなコマ図から 1/200 に突入したこと・6mX4.5m の新パブリック対応階段(com パーツ集)を知っていたことによる 8x6m グリッドと 3 ツ割り宿泊室 の選択・作図中何回か「しまった、これまでか」とおもうことがあっても絶対あきらめずリカバリーしたこと・必要最小限表現を把握していたのでペースを見ながら適当に省略して 時間内に完成させることができたこと・細かいことは放置して完図と失格条項回避を最優先したこと・そしてやはり、学科製図 com 流のエスキス解題ノウハウで解いたこと

●私はスキーが趣味で、1 級のひとつ上のテクニカルという資格をもっています。雪国の鳥取県でも年間 1 人か 2 人しか通らない難関資格です。これをとるのに 10 年かかりました。その間、1 級建築士の試験勉強などまったくせず夏場もスキーにのめりこんでいましたが、「技術の習得」という点では共通するものがあると思います。

最も効果のあがる上達法は雑誌や DVD に出ている「デモンストレーター」といわれる人に直接習うことです。最新の情報が得られる上、ピンポイントで欠点や修正方法を指摘してもらえるので劇的にうまくなります。何度も信州まで習いにいきました。一級建築士も同じだと思います。やはり、本や DVD を書いておられる超一流の「デモンストレーター」(zone 先生はじめ学科製図 com の先生方のご指導を直接受けられたことが、今回の合格の最大の要因だったと思います。ほんとうにありがとうございました。

★学科製図.com の内容には大変満足している

他のサイトの情報も取り入れられたら、なおよくなると思います。

←<zone>ありがとうございます。この試験は「気づく」ことが大切なんですね。それを知っているからこそ、そういう視点で講習会に臨めたのだと思います。合格おめでとうございました。鳥取県人に悪い人はいない！って感を新たにしました(笑)。

ランク1 東京都 3 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 30 代 男性 O 型

■(0)まずは学科試験に全力投入！！：学科の合格発表を気にしないですみ、法規・設備等の知識も自信が持てました。また、学科のときから目標(一級合格)を壁に貼り出しました。(1)達成度が分かる目標をたてた：昨年まで一式図の絶対枚数が少なかったため最低30枚(ありきたりな枚数ですが)と決め目標に書き足す。合格へのカウントダウン開始！最終的にトレース含め33枚になる。ただし、暑さ対策のため徹夜で作図することが多く、本試験当日まで夜型のままになってしまいましたが。(2)通信課題は2案作成：課題数をやたらとこなすのではなく消化することを優先した。第1・2課題はパターン出しを徹底的に行い、第3課題からは逆に絞り込み、第5課題からは実践練習を行い、プランニング力・作図力を鍛えた。その上で実践練習不足及び実質的に相対評価である以上、他の受験生のレベルを知る必要があると感じたので終盤に入り、ZT塾に通うとともに実践課題を行った。(3)過去問分析：本当はH12以降の過去問は出来るだけ再チャレンジするつもりでしたが、今年の課題対策としては効果が少ないと考え、H15・16のみ行った。ただし、課題文・解答例はH6から全て目を通して、特に構造・設備関係は注意した。また、演習問題が少なくなるので、その分を精選問題と実践問題でカバーした。さらにH19の再現図面集を検証して、課題がオーソドックスなためにプランニングの優先順位、許容される減点項目が得られたことは大きかった。(とかく減点法を意識しがちですが、プランの大枠によって最初の基準点が変わる＝積み上げ式－マイナス要因と考えた方がエスキース・プランニングはし易いと思います。プチ減点が気になってプランが進まなかったのが、これが見えた時、エスキース手順の意味が理解出来たと思います。)(4)最小限図面：作図が遅いので道具はもちろん作戦を重視。シンプルなプランにする他、標準解答例と再現図面集から採点基準を勘案し作図量を絞り、手順も減らしました。フリーハンドもあまり上手くも早くもないので断面図の一部(ここで作図時間調整)以外は使いませんでした。(5)基本の徹底・復習：各一式図ごとにミスや改善点を書き出して読解、エスキース、作図チェックごとに対処。また、各基本テキストも繰り返す程に効果がありました。ラスト一週にエスキース読本を見返したら、今年の添削課題等でしたミスの数々が全部出ており、基本もミスする所も毎年変わらないのだと再認識しました。(6)絶対やるという気持ち：今年は「絶対合格」を掲げて有言実行を目指しました。学科は独学だったので何事も自分で解決しようと思いました。その結果、突き抜けました。製図はさすがに万全を期すには独学のみとは行きませんでした。自分のことですから他人任せにせず、疑問なども安直に聞くのではなく、出来るだけ自分で調べました。そして、困難にぶつかった時は「出来る」と言い聞かせて、諦めずに続けました。

▲(1)想定内だった出題要素：ペDESTリアンデッキ、6m段差、エスカレーターいずれも準備済み。個人的には商業施設なので経済性に対する配慮も想定していたのだが、他方、縦動線の多さや宿泊室の多さ等は多少意外でした。他にも敷地の南北方向が狭い、プール設置階(それによる天井高や構造の種別)、駐車場位置(南側でピロティか西側でロータリー側歩道を切り開くか)等、判断を要するポイントがありましたが、個別にはここで仕掛けて来たかという程度でした。(2)肉を切らせて骨を断つ：プランニングは満足しなかったが難問(時間をかけても良いプランは出来ない)と判断したため、タイムマネジメン

トを優先し、無理をせずにプライオリティの優劣を見極めて、ある程度の減点覚悟でプランをまとめることに徹した。「見切る」ことで自分でリスク・減点をコントロールし、「見切り発車」で予想以上のミス(プライオリティの逆転や最悪の場合未完・失格)を避けることが出来たと思う。おかげで、管理・サービス動線はビジネスホテルのみ、ホテル基準階の廊下幅が一部6m、1～2F管理用階段は外部のみ(ホテルの内部階段は2階まで)、コーヒーショップ無窓、ほとんど使わないエレベーターの存在(フィットネス部門でプールのみが2Fにあり、ロッカー室との専用階段以外にドライ動線として階段・エレベーター(必須)を配したため)、車椅子使用者用駐車場のための西側歩道切り開きなど問題点(というより変な感じ)だらけだが、致命傷はないプランとなった。ちなみにプール=ロッカーは隣接指定ではなかったの上下階分離案も想定されていると判断し、動線と面マトから1Fロッカー、2Fプールとした。(3)ハートはホットに頭はクールに:最後まであきらめない。4時前には断面図に取り掛かっており、それ程慌てることもなかった。それでも断面図をフリハン兼用バージョンで急いで描く。それは正しい判断だった。その後、平面図のコアを飛ばしていたことに気付く。コア、面積表、記述(残り時間が少なくなったので最小限の内容を5分で書き上げる。空調設備も予定を変更して単一ダクトのみとする。)、室名・面積・家具等、駐車場等を大急ぎで記入。しかし、屋外階段が抜けていた!とつさに間に合わないと判断しフリーハンドで描きなぐる。終了のベルが鳴った。駆け込みセーフ!細かいものは未記入もあったが未完と失格に該当すると思われるものは全て描き切った。電気・機械室を軽く考えていた結果、階段、DA、DS、プール用PSの位置調整に手間取ったのが痛く、時間をロスしたのが終盤慌てた最大の要因だが何とか大過なく終了。時間が少ない程に、小さい所で欲をかかず、冷静に何をすべきか判断出来たので結果的に助かった。とは言え、当時はH19(ランクⅡ)に続き準未完的な感じがして失敗したと思った。

●足掛け9回目(学科8回、製図3回目)でとうとう合格しました。正直言って、製図試験直後は「あーあ、やっちゃった」という感じでした。ロッカールームのレイアウト、駐車場以外の外構等々描き残したのもや、1～2F階段で1回転(4m階高用)になってるのがある、エスカレーター横が3.5mの持ち手スラブ、果ては断面図に室名を記入したか思い出せないなど、思い返す程にショックでした。これならば、同程度の完成度ながらH19の方が図面の汚さを除けば、余程充実感がありました。もし運が良くても、学科に続き絶対合格圏を目指して来たので、まぐれの合格では納得行かないとの思いもありました。なので全体的に出来が悪かったことが分かった後でも、釈然としないものはありました。しかし、作図に思いのほか手こずったのは事実ですが、プランにおいては難問と見切り、それ相応の対処をしたとの自負もあるので、相対評価の中では自信を持っている内容と思える様になりました。今年は絶対合格を目指して来たので結果が出てようやくホッとしました。H18の学科から、ほぼノンストップで走り続けて来たので約2年半ぶりに落ち着けるといった感じですが、これで満足することなく、さらに新しい目標を定めて、これまでとは違ったものにもチャレンジして行きたいと思います。学科製図.comの講師、OB・OGの皆様には本当に世話になりました。ここまで来られたのは皆様のサポートのおかげです。2年間どうもありがとうございました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

今後も製図指導にとどまらず、建築の発展のため頑張ってください。再現図面集はとても重宝でした。特にH19は余計な失格項目がないのでとても参考になりました。それと合格者・不合格者の声も必須です。自分に足りないものが色々見つかりました。是非、これからも続けて行って下さい。

←<zone>こちらこそ、色々相談にも乗っていただきありがとうございました。いつも何かを思考している姿が今も焼き付いています。合格おめでとうございました!

ランク1 沖縄県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■早い段階から単線による作図に切り替えたこと。

▲作図中にたくさん見落としに気づいたこと。最後まであきらめずに手を動かしたこと。

●今年で5回目の製図試験でしたがようやく合格することができました。これも妻や会社の方のみなさんの協力のおかげです。私自身はこの試験を通して人間的に少し成長したと思います。

★学科製図.comの内容には大変満足している

zone 先生や他の先生方には大変お世話になりました。実際にお会いすることはありませんでしたが、文面から先生方の熱意を感じました。これからも過酷な試験に挑む受験生達の支えとなってください。

←<zone>沖縄の方に多く参加していただいたh20でした。郵送のタイムラグを乗り越えて本当に合格おめでとうございました。これからは卒業生サイトで沖縄コミュを立ち上げていって下さい!

ランク1 東京都 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■とにかくうっかりミスと思い込みで5回目の製図を迎えてしまいました。マーキングトラの穴を参考にチェック方法を自分なりに確立しました。また、日々に仕事の中にももちろんうっかりミスは発生していたので日々の仕事を見つめて自分の中の問題と向かいあう事を心がけました。一週間前の模試で28点を取ってしまいました。チェックがあまりいし、書きもれが積み重なっていたのが原因です。最後にチェックする時間を取れないことも問題でした。今の自分で本番勝負できることは何かを考えました。そこで試験当日朝から「今日はフリーハンドで作図し、チェックに1時間をかける。」を決断しました。しかし、本番の課題は非常に難しく「大枠」をはずさないことと書き込みもれをチェックするのがやっとなで、「やむおえず描いた図面」になってしまい、合格発表まで不合格と思い込んでいました。

●通算12年間で製図を5回受験しました。ずっとここに書き込む事を思っており取り組んできました。合格して本当によかったです。ほんとに12年間長かったのに昨日飲んだらそんなの忘れちゃった。ここにいたまでの過程で学んだ事は合格よりも大きいものでした。「自分と向かい合う事」がこの一級建築士試験での課題でした。これからも「自分のいけてないところ」に常に向かい合う自分を意識したと思います。zoneさん、製図学科.comのスタッフの皆さん、本当にありがとうございました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

いろんな試験製図技術情報をwikiのようなものにまとめてほしいです。今までのシステムには満足しています。ありがとうございました。

←<zone>恐らく来年にはそのテキストを書くと思います。また、現在、そういう情報ベースを作って添削を行う計画をしています。使ってもらえなくて残念ですが、苦節の年を越えての合格、本当におめでとうございました！

ランク1 沖縄県 2回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■参考になるのかわかりませんが、自分は課題を多くこなしながらプランを多くこなしました。ある程度プランして比較すると結構自分の性格というか、特徴というか、こだわりのなものが無意識にでてる感じでした。問題をそつなくこなすが鉄則ですが、本試験では、予想外の問題が出題される可能性が高いので、いかに崩していくかだと思います。時間との戦いなのか？

▲発表を見るまでは、絶対落ちていると思っていました。当日も図面を書ききれないと重い何度もあきらめそうになりました。今まで書いてきた図面で過去最悪のときだったと思いますが、試験官が解答用紙を取りにくるまでひたすら描いたこと??当日のことはパニックで正直あまり覚えていません。

●やっと合格しました。ほほあきらめていただけに喜び、びっくりと言う心境です。これからは更にステップアップしていきたいです。又、来年、これから試験を受験する方にあきらめたい気持ちは自分ももっていました。けどあきらめずがんばって合格を勝ち取ってください。

★学科製図.comの内容には大変満足している

課題文については結構よかったと思います。添削についてはもう少し早めの返送が受講者にとっては望ましいと思います。音声解説はできれば映像解説にしたほうがわかりやすいと思います。(公開していた映像程度でもよいかと)

←<zone>合格おめでとうございました。沖縄のメンバーには本当に返送で心理的負担をかけました。これに関してはPDF対応を検討しています。またご指摘の通りh21からは映像解説を準備しています。

ランク1 新潟県 5回目以上 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 女性 A型 たこたこ

■大手の資格学校に製図のみ2年間通いましたが、いずれの年もランクIVでした。たくさんの課題に押付けの勉強が肌に合いませんでした。今回は、自分の判断で選んだ学校(学科製図.com+資格学校)だったので、送られてくる課題を信頼して、一つ一つに集中して取り組みました。重要なのは、こなした課題の数ではなく、勉強内容の質だと思いました。また、普段から製図の時間をなるべく通して3時間とすることも重要だと思いました。①資格学校では、学べなかったエスキースの手順を把握したことが勝因です。前年までは、エスキースの手順を把握してなかったもので、試験当日は緊張で頭が真っ白に…今回は、手を動かしているうちに、緊張もほぐれ頭も回ってきました。②「出来るところは、終了15分前に描き終わらせる！」先生のアドバイスを自分に言いかけました。残り15分、初めて作図するエスカレーター部分を除いて完成！終了時間が迫り、震える手で、なんとかその部分も描き終えた…ような、、、もちろん一級建築士になるために勉強を続けてきたのですが、まさか本当にこの日が来るとは、想像できませんでした。

●今までとは違う強い気持ちで、当日試験に臨めたのも、学科製図.comの教えのおかげです。エスキースは出来る図面は、3時間で描ける一級建築士になる！先生方、お世話になりました。ありがとうございます m(_)_m

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>試験を受ける前に、試験に勝つ！という鉄則をそのまま体现されたような合格ですね！おめでとうございます。その感覚をどうか、実務や生活の中で活かして行って下さいね。

ランク1 熊本県 3回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 O型

■あきらめなかったこと。

▲あきらめなかったこと。アグレッシブに行くということを貫いたこと。

●あきらめない限り目標は逃げない。あきらめそうになっても、考え直せばいい。あきらめない。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う 直前対策講座は資格学校より為になりました。

←<zone>合格おめでとうございます。博多の直前講習会まで参加ありがとうございました。あきらめないこと。ですね！

ランク1 福岡県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性

■最終的には、いろいろな経験や、訓練を積み重ねて、製図試験(課題を解いてそれを表現すること)が楽しいと思うようになるまで行き着いたこと。

▲直前までリラックスして臨めたこと。テンパってきても、最後まで基本を見失わずにいられたこと。

●やるだけのことはやってきたという気持ちがあり、合否を問わず今年で終わりにするつもりだったので、静かなところで発表を迎えることができた。それでも最後の最後で合格を掴み取ることができ、今までのことが色んな思いとなって、浮かんできた。嬉しくもあり、もの寂しくもあり、感謝あり・・・一番大きいのは安堵の気持ち。とにかくホツとして、それにほかの思いが絡みついているといったところです。

★学科製図.comの内容には大変満足している

試験制度の変更などもあり、大変だと思いますが、これからも受験生を支え続けていただきたいと思います。

←<zone>合格おめでとうございます。そしてこれからのことまでありがとう。卒業生サイトでそのあたりも一緒に考えて下さいね。

ランク1 大阪府 4回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 20代 女性 A型

■過去3年間は、資格学校の課題をこなすことに全力を注いで復習がほとんどできていないし、要らないと思っていました。あと、3年間ずっと同じ学校で同じ講師だったので考え方が偏っていました。たとえば、課題文に対して、うまくまとまっていないときに無理やり読み方で「ちゃんと条件クリアしている」と主張したり、実際に使うことをあまり具体的に想像せずに屁理屈読みで条件クリアしていればOKという感じでした。今年はじめて学科製図.comで課題を添削していただいて、もっといろんな目で見てもらう必要があることと自分がやった課題を何度も見直すことも重要だということに気付いて今までとプランニングの仕方が変わったと思いました。建物利用者の視点に立つことが増えたというか。。。大きな失敗をしていないのに、何回も不合格がつづくときはたぶん根本的に見直す必要があると思いました。私の場合は、利用者の視点に立った使い勝手の良いプランニングになったかなーと勝手に思ってます。

▲駅から会場までの資格学校バイトの攻撃に耐えること。無視しても食らいついてくるのをはねのけるにはでかいヘッドホンをつけて完全に聞こえてない見えてもないフリ。今までより格段に、体力を消費せずに会場に到着です。会場に到着したらうそでも余裕の表情です。ほんととはしめほどドキドキでも。あと、会場を味方につけるには、会場のトイレを制す。・・・トイレに行くだけです。問題文を読んでびっくりしても言葉を換えて表現するだけでいつもどおりそうじゃなかったら迷うのはみんな一緒絶対にパニックにならない。むしろちょっとあほになって笑ってやるくらいで挑んだら描き始めたのが教室で一番早かったです。あと体調管理は絶対とか言いますがあほの私は風邪をひいてしまい(しかもピーク)ひとり咳ごんごんで鼻ずるずるでした。要は気合いと自信です。

●大きな失敗はしていないのに3回も落とされるといつ受かるんやろかーとめちゃくちゃ不安になるし、嫌になります。でも資格学校の営業をこえるくらいの執着と粘り強さと根拠なくても絶対受かる変な自信で勝ちました。あきらめなかったら、最後は勝つんですね。あ。あと。学科製図.comの、本屋さんで売っている本が私のまわりで「おまもり」になっています。職場の先輩が4年前に買った本を次の受験生にまわして行ってその本を手にした受験生は必ず合格しています。私で4人目です。つぎに渡すひとも決まっています。ほんと、プレッシャーの高い「おまもり」です。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>ええ！お守りですか？ できれば毎年買っていただいた方が御利益が高いかも(笑)。合格おめでとうございます。

■試験までの学習方法 ▲試験当日の決定的要因 ●試験への想い ★学科製図.comの満足度と要望

ランク1 埼玉県 2回目 後半戦通信添削生 他の添削+学科製図.com 40代 男性 B型

■ 昨年は手順の確立や時間管理が出来ないまま、なんとか時間内で仕上げる事が出来たのはシンクロ二模試以降でした。本番は課題が難しくなっただけ未完にはならなかったものの、大きなミスをチェックできませんでした。今年はその点を改善すべく、とにかく練習段階から時間内に終わる事を目的に、手順と時間管理を徹底しました。こだわりを捨てて、多少難があっても決めた時間内に手順を進めること、そのあと何回も同じ課題の最適解をチャレンジしたのが、かなりプラスになったようです。結局、本番では出来上がらないと何にもならないこと、未完の心配があるうちは、あせりばかりで自分が何をやっているのかわからなくなってしまうので、手順さえ守れば絶対に完成できることが本番中のパニック時に自信になりました。内容的には細かなこだわりよりもとにかくゾーニングと動線図。そして試験としての物事の優先度の甘受。結果をみても結局これだけのように思います。と言っても、本番での手順は抜けやミスが沢山ありましたが、時間配分だけは徹底した点でしょうか？実際にはプランがまとまらず、途中放棄も考えましたが、コマプランを何時までと区切っていると最後の最後にちょっとしたひらめきがあって、不満足ながら先に進んだのが勝因のように思います。1/400 も途中で大きなミスを見つけて部屋割り程度で時間になり、作図に取り掛かりましたが、結果的にあそこで作図に入っていないと、わずか 5 分程度しかなかった見直しで最後に修正したミスの箇所はどうにもならなかったはず。当たり前のことですが、本番では練習以上の力が出ないこと。いつも出来ることしか出来ないし、出来ることすら出来ないことがよくわかりました。再現図を描きながら、この内容で合格してはいけないかと思いましたが。今年はかなり甘い合格基準だったのではないかと考えています。夢ではないかと思うくらいもちろん合格はうれしいです。でも、どのような内容で、どのようなレベルの力を身につけるべきなのか？結局よくわからない試験であるのが、なんとも不思議なまま終わります。3 年間の勉強した時間は充実していましたが、この勉強が本当に実務的にプラスになるのか？特に製図試験の特殊性がどのようにプラスになるのか疑問です。(私自身の実務は設計とは無関係なので関係がないのですが・・・)それでもこの経験は貴重なものでした。これを今後活かして行きたいと思えます。

★この程度の内容なら来期は使わないと思う

敢て厳しく評価させていただきます。結果発表まで、来年の再チャレンジを覚悟していましたので、合否にかかわらずこのように思っています。しかし、内容やシステムは大変良いと思えますし、この試験の特殊性への対応も非常に高いと思えます。評価の全ては運営面です。いかんせん時間や期限にルーズすぎます。掲示板のレスポンスの悪さや、PC の故障、体調不良、雨漏りまでその理由の色々、自分の仕事上の環境ではちょっとありえない感じです。表現は良くないですが「建築家の世界のルーズさ」みたいに見えてしまいます。昨年も書かせていただいて、システムを変更することでしたが、それよりも運営する人の問題のように思えます。(でもその人の温かみや熱意が魅力でもあるのですが)今年はある程度覚悟？していたので、自分に対応できましたが、新たな受験生は数ヶ月の短い時間のお付き合いの中で、四苦八苦しながら予定をこなすので大きな問題となります。資格学校の授業は利用しませんでした。公開模試、他のサイトは幾つか利用しましたが、製図学科.com は、講師の方の知識と熱意、アイテムの充実、講習会や模試の内容、費用対効果など、高く評価しているだけにここが残念です。建築士の理想像ばかりでなく、この試験の特殊性に対応したこのサイトで、今後多くの受験生が無駄な努力で貴重な時間や労力を費やすことなく、有意義な受験勉強が出来るように益々の発展を祈念いたします。大変失礼なことを書きましたが、合格できたのは間違いなくこのサイトのおかげです。2 年間にわたり大変お世話になりました。ありがとうございます。

←<zone>合格おめでとございました。私自身は、h19 の再現図採点であなたの失格条件を見落としした採点をしたことが 1 年間片時も離れませんでした。本当によかったです。また、h20 は特に資料作成に時間が掛かった上に、私の訳のわからないトラブルのためにご迷惑をおかけしました。いつもギリギリでやっている緊張感が今年は特に超えることがしばしばあり、オーバーロードしていたと思えます。h21 は肝に銘じていますが、新制度対応で前半はまだまだばたつくとは思いますが、ターゲットを 10 月に定めて、積み上げて参ります。

ランク1 神奈川県 2回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 B型

■ 時間内に失格項目を踏まず、ゾーニングを守り、書き上げるという訓練を繰り返した事ではないかと思えます。

▲ 諦めずに最後まで書き続けたことではないかと思えます。3 時間を経過した時点でエスキスは全くまとまりませんでした。残りの 2 時間半は、基準階の中廊下タイプとスパン割(6m×7m)で失格項目を踏まず、ゾーニングを守り、書き上げるそのこと以外は殆ど何も考えないようにしました。最も恐れていた力業でねじ伏せた(結果が合格だったので・・・)ということになります。

● まずは、周りの人々に支え助けられたと感じています。家族、友人、仕事関係の方々、資格学校、学科製図.com そして、こちらの卒業生でもある、Uさんに心から感謝しております。再現図をお送り出来なかったことを申し訳なく思っております。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>再現図は一生の宝物なので残念でしたねー。Uさんとの出会いは大きいと思います。これからは逆に卒業生としてなにができるのか、何をしていけばよいのか考えていって下さい。合格おめでとうございました。

ランク1 東京都 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 女性 O型

■・後半戦添削課題+模試(6課題のみ)を何度も繰り返し、エスキス方法と作図手順をマスターし、自分用に若干アレンジして確立できたこと。・シンクロニ模試で玉砕したこと。これで最後の1週間緩んだ帯を締めなおせました。(完全に失格だと思っていたので、合格の勝因と自信を持って書き込めないのですが)・時間管理が上手くいけたこと。実は試験直前利き手親指を負傷し、痛み止めを飲んでの受験となりました。普段通りの作図時間では無理な為なるべく作図しやすいプランニングを意識して普段なら有り得ないかなりの妥協エスキスで見切り発車でいきました。また時計の針を10分進め、最後の10分で特記事項の記載と若干の見直しにあてることが出来ました。

●学科製図COMにはH17年に続きお世話になりました。今年は学科もグレーでスタートが遅かったのですが学科製図COMだけを信じてきました。本当にありがとうございました。そして再現図は描き起こしたものの勇気がなくて未提出でした。申し訳ありません。H16年、17年と失格でした。今回もペデ接続のブリッジの記載忘れがあり、失格覚悟でいました。上記の事情で作図もぼろぼろでした。プランニングもやばすぎた・・・おそらく合格率が30%台だったら、ひっかからなかったのではないかなあとと思います。単に今年は運が良かったとしか言えないのですが、何とか合格できました。まだまだ半人前ですが、今後とも設計者として日々努力していきたいと思います。改めて、本当にありがとうございました！！

★学科製図.comの内容には大変満足している

夏期講習はとても充実していました。特に後半の作図指導は憧れのキャンベル先生、ナイトキャップ先生の生ライブ講義に参加し、直接ご指導頂いて、開眼できた気がします。CAD導入？の噂も聞いたことがあるのですが、来年度以降手描きもOKなら先生方のご都合がつけば、作図生ライブ講習をもっと開催されれば良いのではないかと思います。(もちろんエスキスも大事だと思います。)

←<zone>合格おめでとうございます。製図講師陣も非常に喜んでいました。開眼ですかー。うれしいです。その感じを忘れず、いろんな分野や仕事に挑戦していって下さい。

ランク1 兵庫県 初受験 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 20代 女性 O型

■学科が終わった後、まずもらった資料や参考書をいくつか読み込んで問題を数問解いてみて、ポイントになる部分や採点者の判断しかたなどを自分なりに分析して、本番までに何を身につけるのが必要で何の練習がいるのかなど、試験の傾向と対策をなんとなく把握するようにしました。課題ごとに何を試して何を向上させるかなどの目的をイメージしながら解き、採点後になんでこの部分ができなかったのかを自己分析して、次の課題ではそこを改善するようにしていききました。ただ課題をこなすだけでなく、試験の全体像を俯瞰しながら分析的に練習することで、要領よくポイントが身に付いたと思います。一通りコツをつかんで製図がコンスタントに3時間をきるようになってからはエスキススピードアップに重点をおき、1時間半以内にまとめられるようにしました。たいていの課題は4時間半でなんとかかなから多少のヒネリにも1時間対応させられる、という安定した成果は、本番の自信につながりました。

▲当日の流れはこんなかんじでした。0:00 特に緊張せずに開始。1:00 プール1階案でだいたいまとまる。でも1階の階高やプランのタイトさから、もしやこれは2階プールなのでは？と思って2階プール案を作成。1:30 プール2階案、このまま押せばまとまりそうやけど、それはそれで1階ゆるいしおさまりもイマイチやし、両者とも難ありでプールの階設定は受験者まかせやと判断。先にやってたプール1階案をつめる。1:45 周りが誰も描き出さないで、なんとなくいつもより細かいとこまでエスキスしてみる。でもシビレ切らして教室内一番乗りで製図開始。4:30 最低限レベルはだいたい描きあがる。でもかなりタイトにまとめたいせいかいろんな細かい問題が噴出して、調整・修正・確認の繰り返し。5:15 ま、こんなもんかなーと思うくらいに落ち着き、あとは最後の見直しと仕上げ、微修正。5:30 いくつか心配な点はひっかかりつつも、やることはやったなって気分終了。とにかくドボンになるミスをしないうる気をつけて、あとは問題が難しくとも相対的に上位3割には入っておくことを意識しながら判断をしていくようにしました。課題文の難しさや複雑さに振り回されずに、冷静に合格ラインを越えるものを完成させようと対処できたのは良かったと思います。

●意匠系の職種から受験しているので、ちゃんと製図を一発クリアできてホッとしています。学科に比べて製図の練習は楽しくてあまり苦にはならなかったのですが、試験の傾向と対策にだけに寄りかかった設計はもう十分です。このパズルみたいな試験

で一級建築士という名にふさわしい計画能力が見れているのか若干疑問はありますが、資格をいただけるのはありがたいしもう試験勉強から解放されるのも嬉しいし、あとはこれから実務で肩書きに見合った実力を身につけていきたいです。不合格より合格にこしたことはないですが、合格といってもようやくスタートラインが引かれたってかんじです。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>合格おめでとうございました。海外からの参加で、PDF 対応で課題をこなされていました。これからの活躍に期待しています。

ランク1 東京都 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 B型

■H16(ランク2)H17(ランク4)既存ぶち抜きH20(ランク1)H16 初製図のときはエスキスアプローチで勉強しました。そこその力はあったと思いますが、100%合格というレベルではなかったと思います。H17 は既存ぶち抜きさえなければ、全体的には出来たのではと思います。(たればは重々承知の上での楽観的な自己紹介です)今年の製図枚数は30枚弱で、例年より少し多かったです。製図力とエスキス力の2本で進めていきました。8月初旬はエスキスアプローチ、わかるエスキスを読み、8月中旬は過去本試験をエスキス、パーツの練習。8月下旬は過去本試験の製図やトレース。学科製図申し込み。9月からは課題の解答とトレースでした。締め切りに追いついたのが第4課題からでしたので、もう少し早くに申し込んでおけばと思いました。添削していただくことで、試験的な判断力?(多数派の考え方や少数派ながらも通用するボーダーラインとか)がわかった気がします。

▲はじめは割と冷静に進められました。敷地図から敷地が見つけられず少し笑いましたが、エスカレーターも、おお遂に?などと余裕だったのですが。プールやロッカールームの動線から、まずはプールを1階に配置したくエスキスを始めました。ダメなら2階か?と思いながらも大丈夫そうだったのでそのままエスキス進行。2時間ぐらいの頃にだいたい固まるが、周りがまだ全然静かなので、エスキスをもう少し練る。2時間15分ほどで製図にとりかかる。周りはまだ静か。でも自分は3時間かかるので。各階平面図を進める。エスカレーターをなぜか階高4mで計算してるのに気付く(2コマ)。部屋を削って3コマにするか階高を4mにするか。どちらも厳しい。エスカレーターを折り返すことに決める(疑問はなかったです)エスカの表現に時間を取られ、ギリギリで終了。再現図添削でエスカ4基扱いに気付く。でも距離が足りないとか梁に当たるとかよりは現実的に処理したと思うんですけどね。笑

●エスカレーターが不安でした。以前の既存建物と同様に、本テーマとまったく関係のない所で決まるのかと。でもフタを開けてみればの高合格率。なんだったんだと。受かったからこそ言える事ですが。合格・不合格をわけたポイントが知りたいです。ZONEさんの分析を楽しみにしています。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う。添削コースは今回が初めてで、短い間のお付き合いでしたが、非常に感謝しています。エスキスアプローチなどの教本にもお世話になりました。学科製図コムがあったからこそ製図試験を乗り切れたと思っています。資格学校のシステムや姿勢に強い抵抗感があり、学科から独学でした。ゾネさんの試験の考え方、試験制度への思い、共感いたします。ただ、受験生として必死だったり不安だったりする所に、課題製作の混乱や手違いが来ると、ちょっとキツイです(精神的、時間的に)。また、添削例のスキャンに住所氏名等が載ってしまっているのも、いかがなものかと思います。本当に感謝しています。ありがとうございました。

←<zone>合格おめでとうございました。添削例のサイトアップで一部氏名の部分をカットしていないものを一瞬でもサイトアップしてしまって申し訳ありません。個人情報保護法の観点からも今後は気をつけます。m(_ _)m

ランク1 兵庫県 初受験 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 女性 不明

■本番までの失敗と復習 ▲失格条項を踏んでいない

●短い間でしたがお世話になりました zone 先生のお陰で楽しく勝負に勝つことができました何枚ものレッドカード、パンチが効いていましたこの経験を生かして次なる勝負へ挑んでいきますありがとうございました。またフラーと事務所へお邪魔しに行きたいと思っています。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>合格おめでとうございます。ふらりと遊びに来て下さい。卒業生が来ていただけるのはとてもうれしいことですから。

ランク1 神奈川県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 20代 男性 B型

■1回目、2回目の対策は、資格学校にて勉強に励むことでした。特に1回目(初受験)の短期学習では、何をどうやればいいのか全くわからないまま本試験に臨むことになり、結局のところ、不合格となりました。2回目の試験では、角番として1年かけて学習に励み、勝手ながら多くの自信を持ったつもりになって、本試験に挑みました。しかしながら、結果は不合格でした。敗因としてエスキースの組み立て方法がわかっていなかったことが挙げられます。そして今年、学科製図.comにて学習することになり、エスキースの組み立て方の確立を図ることを目標にしてきました。この自分なりの組み立て方を基本に沿ってスキルアップできたことが合格につながったと考えています。

▲学習して得たエスキースの組み立て方を、本番でもしっかりやり通すことです。また、自分は合格する人間だと言い聞かせ、引っかけ問題のような文章などに惑わされないように気をつけ、本試験に挑みました。大きなミス無くし、小さなミスを極力少なくできたことも良かったと考えています。

●1回目、2回目の製図試験に合格できず、今年は学科から試験に挑みました。学科の結果は、力不足が露呈され、合格点ギリギリで通過しました。製図学習は当初資格学校にて行う考えでしたが、「あなたの(発表前の)採点では、入学は厳しいのでは!?(私が感じた内容にまとめました)」と言われてしまいました。そんな私を東京事務局の先生方に拾っていただき、第6期塾生として学習することができました。そんな先生方による講義は楽しく、多くの興味を抱くことができました。また、他の生徒の方々と気軽に話すことができ、多くのことを教えていただきました。この場をお借りして、皆様、本当にありがとうございました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

ケンプラッツにて再現図の公開がありました。先生方の意気込みを強く感じました。合格発表前の私にとって、刺激的で、自分の答えがなぜそうなったかを見返すことができる良い機会になりました。これからも、このような企画が出されることを楽しみにしています。

←<zone>合格おめでとうございます。ケンプラッツの企画は、皆さんが支えてくれているおかげです。これからは建築士としてがんばって下さいね!

ランク1 埼玉県 2回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■自分とはとにかく課題を解いていないと不安になるので課題を解きまくりました。試験前はとにかく心配になるので、よけいな事を考えなくて済むように課題を用意しておいてそれに没頭するようにしました。後は5時間30分のタイムテーブルを完全に把握できるように訓練しました。今考えると自分の時間把握が完璧にできていたのは最大の勝因だと思います。

▲当日は要求されている事を満たす事だけを考えました。あまり良い計画ではなかったのですが、割り切りました。それと時間管理を徹底しました。試験終了30分前ぐらいはあせりまくると思ったので、面積表・計画の要点は一番最初に完全に書きました。これが効きました。今考えると今まで課題を解いてきたプロセスを崩さずに試験当日を乗り切れたのが一番の勝因だと思います。後は資格学校のメンバーと試験前に全員で集まって励ましあえたのが効きました。当日は試験が始まるまではあまり一人にならず誰かとしゃべってリラックスするようにしました。よく考えると当日はすべてうまい方向に事が運んだのかもしれない。

●Zone先生、無事合格する事ができました。ハンドルネームはDancingBraveです。自分とはとにかく試験でビビります。だからハンドルはビビらない祈りをこめて「踊る勇姿」にしました。馬好きな理由もありますが、なんか、あなたはもうミスしなければ受かりますみたいなピンク色の紙をもらった記憶があるんですが、あれはビビりの僕にはかえってプレッシャーでした。あれはやめてほしかったです。学科1回目、製図2回目で合格したんですが掲示板を見ていたらけっこうすんなりいったほうなんですね?自分にはとんでもなく長い2年間でした。ちょっと自慢入ってますが、今は許されるでしょう?自分はビビります。今回はビビッテ、ビビッテ、ビビりまくってもうこれ以上ないくらいビビッテ時にふと目覚めるビビリーズ HIGHに達せたのが勝因です。なにぶん、試験が難しくなる前に合格できてよかった。Zone先生どうもありがとうございました。今度は卒業生サイトを楽しみにしております。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>合格おめでとうございます。ビビりの方が、ビビり力で合格したということがとても大切です!ビビりが干渉したのかもしれない。これからの人生でもその干渉で行きましょう!

ランク1 千葉県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 女性 A型

■これまで(過去5回)は、なるべく多くの課題をこなして、完成した成功体験を増やすような取り組み方をしていました。今年は、添削問題だけに絞って復習を中心とした学習に心がけたのが、できていないことを分析する上でよかったのかなと感じています。また、掲示板への投稿内容や他の方の図面で感じたことを学習にフィードバックしたり少ないですが、掲示板への投稿し疑問点を解消できたことも、「木を見て森を見ず」になりがちな思考を切り替える上でよかったと感じています。

▲ペDESTリアンデッキ、エスカレータ、狭い敷地、客室の多さで悩むポイントがたくさんありました。計画の初期の段階では、意外と冷静に取り組めていたと思います。計画が固まって製図に入った初期でエスカレータの吹き抜けの取り方でこれまで構造違反になりかねないと考えていた2スパン床はねだしに気づいてしまい、リカバリーに時間を食ってしまいました。その後は、とにかく時間との戦いで、書いている図面が汚いことに落胆しながらも書ききらなければ合格はないとの思いで、必要事項の記載漏れがないことだけを注意しながらとにかくペンを走らせた。前述のリカバリーも十分ではないし、注意したつもの記載漏れも多く、とにかく図面が汚いので、合格は絶望とあきらめていましたが、とにかく図面を仕上げたことが良かったと思っています。図面と言えば、これまで図面名、面積表(罫線と文字)方位、計画の要点(罫線と文字)は後回しにしていて、結局書くことができなかったのですが、今年は、全部最初に書きました。見た目の図面の完成度という意味でも良かったのかなと感じています。また計画の要点についても、予想される出題に対する回答を復唱したり暗記する練習をしていたので、当日は自信を持って早い段階で記述でき、昨年のように後回しにしてあせることがありませんでした。

●試験終了後は、記載漏れ、エスカレータ部分の記述や、図面の汚さで合格はあきらめていました。再現図面をしっかり仕上げ、分析することから逃げてしまったことが心残りです。合格までは長い道のりでしたが、合格まで情熱を絶やさず取り組めたことは自信につながりました。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

掲示板を参考にした学習は、とても役立ちました。自分ひとりでの学習では、計画で重要視されることを忘れ、細部の納まりばかり気にしてしまいループに陥ることを繰り返していたと思います。図面を送った後、添削や講評が遅れることがいくらかあり学習の計画が送れぎみになってしまったのが気がかりでした。添削作業の大変さはわかっているつもりですがはやめに告知いただけると安心できたのかなと感じました。

←<zone>合格おめでとうございました。h20 は本当にスケジュール的に厳しくて申し訳ありませんでした。クオリティを下げてでも期限に間に合うことができればよかったのかもしれませんが、トラブルだけでなく、その部分では譲れなかったためとはいえごめんください。h21 では添削方法を変えようと考えています。

ランク1 埼玉県 2回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 20代 男性 AB型

■毎日コンスタントに2~3時間の勉強時間確保! ▲基準階利用者階段が2階止まりだと作図開始直後に気づき、何とかプラン修正を検討したがどうにもならず、思い切って減点覚悟でつぱした事。

●一級建築士取得がゴールではなく、やっとスタートラインに立てたと思っています。「一級建築士」という資格名に名前負けしないよう、頑張っていきたいと思っています。

←<zone>合格おめでとうございます。初心を忘れずこれからは建築士としてがんばって下さいね!

ランク1 東京都 4回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■とにかく大量になる資料をどうまとめるか?その資料の活用方法を徹底したこと。復習型の勉強にすると共に、まずは見落とししないチェック方法を考えて学習していたこと。

▲すごく緊張した。手が震えた。足も震えた。この課題はすごく難しいなあ〜、もうダメかもしれない・・・と何度も思ったが、そこでトイレに行って一息入れたことが全て。まずは描き込みしよう!難しいハズだ!みんなできていないだろう!と思い、重大ミス避け、描き込みに集中したこと。

●合格した・・・とにかく合格した・・・発表の日は、もちろん仕事だったが、周りのみんなが喜んでくれた。感謝感謝でいっぱい・・・ひとり隠れて号泣しました。長い月日を費やしてしまったが、今となっては良い思い出です☆

★必要以上のことをして頂いたと思います。全ては自分がどこまで頑張れるか・・・これに尽きます。

←<zone>合格おめでとうございます。そのとき「見えた」のかもしれないね。これから何回も人生で経験する重要なヒトコマだと思います。その原点を大切に。

ランク1 神奈川県 4回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 20代 男性 B型

■東京塾で、日曜日に生徒だけで学習できたのが大きいと思います。考え方の違いや、作図の細かいポイント等 受験生同士で情報を共有し、発展させられました。また、他の人の図面をゆっくり見られるので、自分の中のパーツを増やすのに役立ちました。緊張して、一度もやったことのないSRCしかも陸立ち柱を選択したことは、一生の不覚でした。冷静に考え、理屈で詰めてゆくことができませんでした。心の弱さを指摘されていましたが、改善し切れなかったと思います。

●学科製図コム東京塾は、自分の人生の大きなターニングポイントになりました。ここで学んだことで人生が豊かになりました。本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>それでもいいんだよ！という神様のご褒美として、胸を張って合格おめでとう！です。大切なのはこれからなのです。

ランク1 岩手県 3回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 B型

■3回目の受験でしたが、1回目は、「学科が通れば一級は合格したも同然」位の気持ちで受験し、最後まで作図に4時間くらいかかってしまい、敢え無くランク3。資格学校の課題は全部やったものの、まったく歯が立たず、製図試験の全貌を知りました。2回目は、資格学校に通いながら、学科製図.comに出会い、前半戦からお世話になりました。とにかく3時間作図の確立。エスキースプロセスの習得を目指し学習しました。試験当日、いつも通りやっかつもりが、最終チェック時に所要室欠落に気付き、無理やり押し込みましたが、ランク2。3回目は、また学科からのスタートで、学科製図.COMは後半戦からの参加でした。熱心な指導と添削、講習会でのアドバイスと一番為になったのは、「細分化し読み解くエスキース手法」でした。そして、見事、ランク1。今思えば、この3年間は、一年一年意味があり、無駄じゃなかったと思えます。

▲20年度の試験当日は、ペDESTリアンデッキからの接続、エスカレーター、エレベーター5基、奥行きが無い敷地形状。と、難解でした。いつも通りのエスキース手順で進め、自分を見失わないようにまとめましたが、エスキースに2時間半かかってしまいました。何としてでも完成させようと思い作図しましたが、ロッカーのレイアウトなど細かい要求が間に合わず採点してもらえる最低限の図面完成がやっとで、ノーチェックのまま提出しました。2年目の試験より自信がありませんでしたが、結果はランク1。最後まであきらめなかった事。いつも通りの手順を当日もできた事。が勝因だったと思います。

●ZONE先生はじめ講師の皆さん2年間本当にありがとうございました。合格の一報を聞いた時は、運転中でしたが、思わず泣いてしまいました。家族や会社の同僚、友人など、いろいろな方から祝福があり、本当に良かったと思えました。この試験を通じ、資格学校や学科製図.COMの講習会で一緒にがんばった仲間、学科製図.comスタッフのみなさん、たくさんの人達との出会い、また、社会人として仕事をしながらの受験での大変さ、家族や同僚の協力、自己管理、細分化し読み解く手法、と多くの事を学びました。本当に良かった。感謝の気持ちでいっぱいです。この感謝の気持ちを忘れずこれからの人生歩んで行きたい。

★学科製図.comの内容には大変満足している

講習会後の懇親会でも良いので、ZONE先生とまた飲みたいです。

←<zone>合格おめでとう！あなたのための仙台講習会でした。東京までシンクロ二模試を受けに来られた甲斐がありましたね。全ていい思い出です。しっかり飲みましょう。岩手にも一度行ってみたいです。

ランク1 広島県 2回目 アイテム購入者 別サイト+学科製図.com 40代 男性 A型

■勝因は、勉強を通じて良い友人に知り合った事です、この友人の紹介で6月からのくろがねコース(現わかるエスキースステップコース)に参加してからの、自分は大きく変わった実感があります。

▲絶対にあきらめないと、日ごろから目標を声に出し、自分に強くない聞かせて、きました、それでもなお試験はとても厳しいものでした、当日は絶対にエスキースで、読解が終わったら、頭のスイッチを切り替える為にトイレに行こうと決めていました、読解が終りトイレから帰ってからの地獄でした、おそらく3回は、未完が頭をよぎりました、本当に泣きそうになりながら、必至でした、エスキースを2.5時間以上かけると、合格率はグングン下がるよ！とzone先生の教える、心に刻んでいたので、2時間45分でエスキースに見きりをつけて、作図開始しました、基準階とプールだけ決めて2階部分は、書きながら考えました、フィットネスの階段をぐるぐる回しながら、3回は書き直しました、昨年学科を4回目にして合格した時の感覚があります、当日試験会場で、泣きながらも、鼻水すすりながらも、頭がグチャグチャになっても、絶対粘りきる！踏ん張り切る！学科を合格した時の感覚で今回もがんばりました。

●この戦いに、5年間自分の時間の全てと、情熱を注ぎこんだ自負があります。一年一年、バクチのように試験に取り組むの

■試験までの学習方法 ▲試験当日の決定的要因 ●試験への想い ★学科製図.comの満足度と要望

ではなく、今年合格しなかったら来年絶対に受かるよう、また一年実力をつけたい、今年の勉強をベースに確実に合格に近づくような、勉強をやってきました、問題集と、法令集は毎年新しく買い換えましたが、お気に入りの参考書と自分のパラノートはどんどん加筆してゆき、ポロポロになって自分の記憶になっていきました。一年単位のアタックではなく、試験は自分の実力が合格してもいいレベルになっているのかどうかの判断と思い、試験後もすぐにモチベーションが上がってきました。日ごろのモチベーションと、プラス試験当日の粘り、この2つで必ず合格をもぎ取れると思います。そして製図に関しては、絶対！生のzone先生の講義を受ける事を強くお勧めします。思考のスピード感、ぶっといシャープン、この試験を通じて、一生の武器を身につけさせて頂きました。とても感謝していますし、普段の仕事の中で活用しています。試験に向けて、山ほどあった本や資料もどんどん、そぎとられていき、試験前1週間の時点で、最後に残った私のバイブルは、最終のエスキス読本とトレーシングペーパーと、パーツノートのみとなり、この3つと娘のお手紙のみで試験会場に行きました。zone先生、それからナイトキャップさん博多でのご指導ありがとうございました。如月キャンベラさんもdvdで、スピード感がとても勉強になりました、本当に本当にみなさんありがとうございました！！！！！！！！！！！！！！！！！！合格祝賀会でお会い出きるのを楽しみにしています。

★学科製図.comの内容には大変満足している

私は、くろがねコースがとても合いました。友人にもすすめたかったのですが、無くなるみたいでさびしいです。

←<zone>合格おめでとうございました。広島でも講習できるようにがんばりたいですね。博多ですが祝勝会やりましょう。

くろがねコースは名称を変え、バージョンアップして「わかるエスキスステップコース」として残ってます。友人にすすめてあげてくださいね。

ランク1 茨城県 初受験 アイテム購入者 学科製図.comのみ 20代 男性 B型

■製図試験の学習は、ほとんどわかるエスキスと予想問題5題を自習しただけでした。予想問題が直接本試験の参考にはなりませんでした。製図の基本を学習するのに十分でした。100%学科製図.comさんのアイテムのおかげで合格できました。優れた教材であったと思います。

▲運でしょう。●ほっとしました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

製図試験直前にアイテム購入を申し込んだとき、入金確認が取れない内に発送してくださいました。親切丁寧なご対応に感謝いたします。すぐにお礼申し上げるべきでしたが、合格の報告を添えてお礼申し上げます。

←<zone>合格おめでとうございます！ わかるエスキスをしっかり行うことの重要性を改めて感じました。アイテム発送については、通常、入金確認後発送なのですが、緊急時対応で行いました。

ランク1 神奈川県 2回目 アイテム購入者 学科製図.comのみ 20代 男性 A型

■長時間の仕事をしながらの受験で、時間は限られていたので、課題を絞ったことが良かったと思います。一つの課題から多くのことを学ぶことが効率的だし、それ以外の方法が取れませんでした。絞った課題を横並べ(串刺し?)にして俯瞰するという曾根さんの指導を素直に聞いたのが良かったと思います。課題が多すぎたら、横並べにすること自体が複雑な作業になってしまうだろうと感じました。

▲トイレに3回行ったことです。図面に入り込んでしまうと全体を見失うことになるので、一番簡単な方法として物理的に製図版から離れてしまうようにしました。エスキスの方向が定まったときに1回、エスキスが完了して1回、製図を描き終われることを確認できた時点で1回。いずれも、「これでいい！」というタイミングでトイレに行き、「これでいいのか？」ということトイレで考えました。実際、図面を見ていないほうが想像力が働いて見落としや改善点が短時間で浮かびました。

●やっと一コマ進められるという思いです。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>h20では添削や資料の遅延で大変ご心配をおかけしました。本当に合格おめでとうございます。いったん図面から離れるという「技」はいろんなシーンで使える必殺技です。これからの活躍に期待しています。

ランク1 東京都 2回目 アイテム購入者 資格学校のみ 20代 男性 O型

■私は角番であり、1年目の失敗は「プランを捨てる」力(発想)が無く悪いプランに無理矢理所要室を納めようとしたことになりました。(そのため去年は廊下不整形や、致命的な1F便所欠落につながりました)そこで今年は、チビコマ段階の検討でプランを積極的に捨てて比較することをいつも意識して取り組みました。また、いろいろなプランを出せるように同じ問題を反復してやりこみました。私は同じ問題を3回くらい解いてようやく「ものになる」ような感触でした。1回目に解いて未消化だったこと、つまづいたことを2回目で踏まえながら解き直して、できるようになったことを確認し、3回目で別案にチャレンジしました。直前期は時間の残る限り、気になる問題の4回目、5回目...をやりました。

▲当日の捨てプランはプール1F vs 2F、車いす南駐車 vs 西駐車と比較を主に行いました。プール1Fや南駐車をわりとあっさり捨てて楽なプール2F+西駐車を迷わず選択したことでエスキスは2時間10分程度で終わり、作図にもチェックにも余裕が生まれました。面積がゆるいことを逆手にとってツインコリダーにして基準階が3x4コマに収まったことも成功だったと思います。プランがいわゆる「踏み絵」を踏んでいるのご指摘は確かであり、合格した今も真摯に受け止めております。

●試験前は何が出るかで不安、試験中は要求の多さで不安、試験後はどういう採点基準なのかわからず不安、3月から対策を始めて9ヶ月も不安続きでしたが、今はただひたすら嬉しいです。支援してくださった周囲の皆様に感謝しつつ、これからは構造設計一級建築士を目指して邁進していきたいと思っております。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>おお、ひとつの課題を何度も解くという王道ですねー！すばらしい。合格おめでとうございます。これからは構造一級建築士をめざしてがんばって下さい。

ランク1 埼玉県 初受験 アイテム購入者 資格学校のみ 30代 女性 B型

■資格学校にいましたが、友人に学科製図の本を借りました。「(「エスキースアプローチ」「FAQ」)エマージェンシーマニュアルは購入しました。資格学校では初受験ならではのカンタンな問題からのイロハが勉強できたこと、通学により緊張感が保てたことがよかった反面、資格学校の「クセ」がみにつきすぎて試験当日も余計なことまで考えてしまいました(プールの天井高は勝手に高いと思ひこんだり)学科製図の本のほうは、添削こそ利用しなかったものの、エスキース方法を多めに参考にさせていただいたのがよかったです。勉強後半の1か月半ぐらいは、自分なりのエスキースフォーマットをつくれるようになりました。資格学校と学科製図方式の「ハイブリッド」が製図初受験の自分には結果的にはよかったと思っております。

▲勝因・エスキースで行き詰ったときトイレ休憩した・自分は製図に時間がかかるのでエスキース2時間で見切り発車した・エマージェンシー合計4回をなんとか立て直した(①エスキース時に16㎡18室を16室と間違えていたのに気付いた ②製図前半、シングル室の一部が16㎡に満たないために一部スパンを変更 ③製図中盤、エントランスホールが「自由通路」状態(ホテルとフィットネスのエントランスと完全に切れている状態)になっていなかったのに気付いた④製図中盤、車がピロティ部分に入っているはずなのに、それを忘れて柱を計画していたため車イス車庫がはいるよう位置、柱スパンを変更した)・最後に地下室を書き入れた(ランク4からの運よくまぬがれ)

(反省点)時間ぎれで庇、PS、植栽などかなり漏れたが試験の難しさで周りも時間ぎれだったのが幸いしたエレベーター着床階違反があった(見直しもれ)(ホテルのサービス部門 EV が基準階へ行っていない(もしかしたらかいたかもしれないが記憶にない)(ホテルの利用者部門 EV が1階にも着床していた。

●エレベーターの着床階違反で不合格(ランク4)と思い、学科製図の「わかるエスキース」を購入し、来期に備えていたところ、本当にラッキーな合格でした。メルマガにあるように気を引き締めていきます。ありがとうございました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

今後も頼れる学科製図でいてください。メルマガ読者など隠れファンは大勢いると思っております。

←<zone>合格おめでとう！そうですかー、隠れないで出てきてほしいなあ。ありがとうございます。

ランク1 静岡県 4回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 男性 O型

■勝因として、あやふやな知識を一つ一つ確実にツブしていったこと。資格学校の呪縛を解いたこと。(過去二年学校に通い、学校ルールに洗脳されていた)一つ一つの質を向上させることを念頭に置いた。丁寧にきれいに、見てもらえる作図を心がけた。一級学科を始めてから5年、二級から数えると14年位かけての一級ゲット。26歳のときに他業種から建築知識無しで、建築業界に入りましたが、一級建築士の取得勉強を通じて建築の勉強をさせて頂いたようなものです。これからも勉強ですが、建築の仕事ができるんだという自信を頂いた。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

資格学校とは違う切り口で、受験生を助けてあげてください。私は非常に助けて頂きました。昨年の出会い(後半添削等々)がなければ、今年の合格は難しかったらと思います。ありがとうございました。

←<zone>私としては、いつも静岡から名古屋や東京の講習会に参加されていたので、心底合格していただきたいと思っていた一人でした。それだけにこの h20 に合格した意義は大きいと思っています。一步後退で五歩前進！という感じですね。これからの活躍に期待しています。

ランク1 神奈川県 初受験 アイテム購入者 資格学校のみ 30代 男性 O型

■端的に言えば、必ず今年とるぞという気合と行動に尽きます。学科は過去11年分の問題についてはほぼ完璧に理解・マスターすることに努めました。結果81点というハイスコアを獲得できました。徹底的に過去問をこなすことで、かなり得点は稼げると思います。今年は新傾向も多かったように感じましたが、そういう問題でも最後の二択でのヤマ勘力が発揮できたと思います。製図はエマーゼンシーマニユアルなどの疑似体験を通しての時間配分イメージトレーニングが非常に役立ったと思います。よく言われるように30枚以上の作図を目標とし、結果31枚は達成し、3時間10分ほどの作図力まではつきました

▲とにかく最後まで完成させて、採点の土俵にのせるということを肝に銘じて、それを貫けたことが一番だと思います。さらに付け加えるとすれば、一発失格になるようなミスだけはしないように(例えばEV・ESCの台数/着床階の条件逸脱の無いように)心がけ、実践できたことです。

●専門外分野からの挑戦で、2級建築士から数えると長期にわたる取り組みでした。一旦は一級取得をあきらめ、専門分野の技術士資格に挑戦してましたが、設備設計一級建築士の創設など取り巻く環境も変わってきて、40才目前での新たな挑戦となりました。学科2回目、製図1回目で合格できたのはラッキーな面もあったと思います。ただ、今年は1月から学科勉強をスタートさせ、共通一次世代の激しかった大学受験時より、さらに勉強した自負もあります。本気の努力は報われるものだ実感しております。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う。

←<zone>合格おめでとうございます。私自身も共通一次よりは大学院、大学院よりはアトリエ事務所、アトリエ事務所よりは今の自分自身の事務所の方が勉強していると思います。長い人生で報われない努力はないと思っています。

ランク1 埼玉県 2回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■作図までのプロセスを学科製図.com のアイテムで補完した。直前、資格学校の仲間たちと、試験形式で作図し、添削しあったのがよい方向に作用したと思う。フリーハンドに絞った為、難しい試験への対応力をもてたのが大きい。

▲問題用紙を見て危機を感じいつもより早い時間から書き出したこと。エスキスの見切りが結果的にはよい方向に作用した。

●試験に合格し、選択肢が増えたことが大きい。本当に全ての人にありがとうをいいたい。

★学科製図.com の内容には大変満足している

資格学校だけでは乗り切れなかった。←<zone>合格おめでとうございます。端的に書いてありますが、ポイントを押さえていると思います。これからもがんばって下さい。

ランク1 福岡県 2回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 男性 B型

■①積極的に自分から講習会や模試の段取りをしたことで、その後、すべて前向きに学習できた事

②講習会を通じて沢山の受験仲間にも恵まれ、励ましあえたこと。

③設計製図は人によって感じ方がそれぞれで自分の書いた図面をできるだけ沢山の先生や仲間に見てもらいダメ出ししてもらったこと。

④今までといたすべての課題について、迷うポイントやダメ出しを整理し解答例のパターンをまとめたので短時間で何度も出来てないところだけ復習ができたこと

⑤友達や自分の図面をいつも 15分でチェックしてダメ出ししていたので、当日もパニックになりながらも要点を押さえたチェックができた事

⑥同じ図面を何度もトレースし、トレースは2時間で一枚できるようになっていた事

⑦全体的な受験生や学校の傾向がかなり読めた事

⑧どういうところで何点ぐらい減点に来て総合何点と図面からすこし読めるようになってたこと

■試験までの学習方法 ▲試験当日の決定的要因 ●試験への想い ★学科製図.comの満足度と要望

▲難易度の予想が出来たので、大きなミスがあったが他の所を完成させた事朝のトレースをいつもと同じく行った事

●先生、大変お世話になりました。今後も考え方を生かして頑張りたいとおもいます。涙が出そうになりました。ありがとうございます。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>最初にありましたように、博多の講習会や模試の段取りをお願いしました。特にシンクロ模試を博多会場で行えたのは大きかったと思います。そういう前向きな感覚が全体に影響を及ぼすのだということを体現してくれました。本当に合格おめでとうございます。博多の祝勝会の段取りもお願いしようと思っています(笑)。

ランク1 福岡県 初受験 アイテム購入者 その他 30代 女性 A型

■私は意匠設計の仕事ではないので、製図は2級建築士以来 7年ぶりでした。学科はボーダーラインだったので 発表があるまでは、製図試験が受けることができるのか??と不安を抱えての資格学校での講義でした。でも 製図試験までの3か月をとにかく 全力で頑張ろう!可能性があるなら絶対今年1級建築士になってやる!と強い気持ちを持ち、資格学校の講義以外に、学科製図の教材、別サイトの後半戦課題、学校という体制で挑みました。はじめは エスキスもままならない、図面も3時間どころじゃない、と問題だらけで、本当に3か月でどうにかできるのかと不安だらけでした。自分なりのエスキスを確立させること。自分なりの作図法を確立させること。それだけを目指し続けました。学校でも 時間内に仕上がることはなく、先生からもダメ出しばかりで、学校での課題の多さに嫌気がさし(自分が追い付いてない、充分復習ができない)つらい日々でした。しかし、いやなことだけではなく「製図試験であり時間内に完成しなくてはいけない」という点をのぞくと 自分自身がとても楽しく勉強していることに気が付きました。プランをねること、図面に表現することは とても楽しく時間を忘れて取り組んでいたのです。楽しいだけで結果が伴わなければ 試験に勝つことにはならないのですが、合格しなくてはいけないというプレッシャーをのぞけば、来年も一年じっくり製図の勉強したいな・なんて心の中で思っていたのも正直ありました。常に沸騰しそうな頭を抱えながらエスキスもようやく 自分なりの手法が確立できたのは 試験直前です。作図は フリーハンドを取り入れようと決めたときから 3時間以内をクリアしました。

▲試験当日。直前でのエスキスがとてもよくできたので そのイメージをもって当日を迎えました。自分はできると常に自己暗示をかけ、教室はさほど大きくない40人程度の教室。席は はしのほうで ポジションもいい。とにかく 今日はずいぶん。大丈夫。と常に自己暗示。問題文をみて「ペDESTリアンデッキ」学校での課題にあったな〜とさほどあわてることなく エスキス 終了。2時間半。一度トイレ休憩に行き 作図へ。作図を始めたころから やはり緊張してたのか、いくつか見落とししていることに気づく。あわてて修正し、最後の30分は 見直し、見直しを繰り返した。

●私の勝因は「あきらめなかったこと」だと思います。勉強方法で 最も効果的だったと思うのは、ZONE さんが 提唱していたトレペでのトレース。別サイトさんの 条件ピックアップシート(他の人の図面を添削しながら自分の理解を深める)この2点が とても有効だったと思います。

また、極度の緊張をせずに取り組めたこと。

そして模擬でも エスキスでは うまくいったなと思ってても、作図でミスに気づくことがあったので リカバーすることに慣れていたこと。完璧を求めず 捨てるどころ 守るところを気にしていたことです。再現図を書いてみると やはり 自分の不出来なところが たくさん出てきて満足と言える図面ではなかったのですが、発表までは不安で仕方なかった。しかし、満足できる図面を書きあげた受験生は どの程度いたのでしょうか?合格を勝ち取るまでの歩んできた努力の道こそが誇りかなと思います。

これからは 支えてくれた家族や周りの人達への感謝を忘れずに努力してきた自分を忘れずに 新たな一歩を踏み出したいと思います。

★学科製図.comの内容には大変満足している

テキストは ほとんど読みました。エスキスの確立、メンタル面 本当に自分の力にかえることができました。これからも 頑張ってください!応援しています。

←<zone>合格おめでとう!これからも応援して下さいね! 卒業生サイトでまたお会いしましょう。

ランク1 都道府県 初受験 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 20代 男性 A型

■初めて製図に取り組んだときはエスキスと図面作成に10時間もかかりました。それでも諦めずに、可能な限り図面を書いて、時間を短縮しました。資格学校の模試を受けても絶望的な結果ばかり…しかし、模試や課題でたくさんの失敗をしたことが合格に繋がったように思います。回答例を製本して、時間があれば見直しをしました。試験直前に受けたシンクロ模試で建蔽率オーバー+散々な結果から、気持ちを切り替えられたのも勝因かもしれません。試験前にはジタバタせずに、気持ちをリラックスさせることに専念しました。

▲問題用紙を見た瞬間、一瞬頭が真っ白になったり、エスキスがまとまらず、今年は無理かななんて気持ちもよぎりました。それでも何が何でも図面だけは仕上げよう。そう思ったことが合格に繋がったと思います。本番では、大空間の大梁の上に6層分の柱をのせてしまうという大きなミスをしてしまいましたが、今回に限っては図面を書き上げることに専念したことが良かったのだと思います。

●一級建築士の試験は努力さえすれば受かる試験だと思います。ただ、努力をするためにはそれなりの環境が必要です。受かろうと思うこと、受かろうと思ったらそのために1年間受かるための環境を作ること。仕事がおろそかになってしまうこともあったかもしれませんが、それでもあたたかく見守ってくれた人達に感謝したいと思います。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>全てを味方につけることも重要な受験テクニックです。合格おめでとうございました！

ランク1 京都府 初受験 アイテム購入者 学科製図.comのみ 40代 男性 A型

■学科製図.COMのテキストを、必要最低限と思われるものをチョイスし、よく読みました。(わかるエスキス～作図テキスト～課題など)学科合格後の初製図試験だったので、時間も(金も)なく、上記テキスト等に絞り込んで通読、作図練習をやったのがよかったと思います。各テキストともに、コンセプト、ビジョンが一貫していたので、こちらも迷わずに、とにかく試験日までやるだけと、腹を決めました。普段の仕事柄、図面を書くことはないので、作図のトレースに最初は5時間位かかっていたのですが、最後には新たな課題に対して、2時間エスキス+3時間製図が何とかできるようになったのが、ひとつの自信につながったと思います。

▲とにかく、最初から最後まで、「絶対受かるぞー！」と念じながら描いてました。柱スパンの描き間違いとか、斜線にかかる！とか、よけいなことも考えて消したり描いたり繰り返してました。何と、プールを1階に配置し、その上部をすべて吹き抜けにしたのですが、それが原因で余裕のないきちきちの計画になり、試験が終わったときは、「こらあかんわ、」と確信しました。各部屋のこまかい書き込みなどほとんどできず、計画上の文章コメントも満足なものを書けませんでした。とにかく最後まであきらめずに打ち込んだ、ことだけがよかったのかなと思います。

●ほとんどというか、100%合格はないと思っていました。こんなんで受かったら、おかしいやろ、と感じていたのが本音でした。合格発表日の翌日に、「そういえば、、」という感じでパソコンで合格者を覗いてみて、「ええっ!？」でした。まあ、じわじわとうれしかったのですが、少し複雑でしたね。今、改めて考えると、この試験はメンタル勝負やなと思います。試験日までにとどめ、メンタル面で強くなれるか、つまり、ある程度の自信を持って臨めるかでしょうね。

★学科製図.comの内容には大変満足している

私はテキストと製図用紙を購入し、あとは独学でやっていました。しかし、テキスト等はわかりやすく、かつしつこく、一貫したものを感じられ、おかげさまで楽しく、有意義に勉強できたと思っています。本当にお世話になりました。講習会とか添削とかに参加すれば、もっと違う体験もできたのですが、今回、必要最低限のアイテムを有効に活用させてもらったと思います。今後も、初めてでとまどいばかりの受験生に対して、あれこれ迷わせずに、一貫したスピリッツで指導してってください。最後に、zoneさんのプロフィールを拝見したのですが、わたしと大学は同窓で、ほぼ同じ頃に在学してらしたみたいですね。では、本当にありがとうございました。あと、如月キャンベルさんの図面のファンになりました。

←<zone>合格おめでとうございました！ 同窓ですか！これからはお互いががんばりましょうね！

ランク1 神奈川県 2回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■エスキスプロセスを徹底的に分析した事 ▲試験会場が狭い事をあらかじめ理解していたこと最後まで絶対にあきらめなかったこと ●妻に感謝 ★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>合格おめでとうございます。これからはいよいよ建築士としてがんばってください。

ランク1 神奈川県 3回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 女性 O型

■ やって良かった事1実際の建物を見に行っただ。2メルマガに登録して、毎週カツを入れてもらったこと。3作図のアイテムを購入して、細かく作図の設定及び落とせないところを チェックしながら練習したこと。4去年までは、資格学校のみだったが、今年はネットで色々情報を仕入れたこと。

▲ 1エスキスが2H30 でいったん終わったので、時間に余裕があった。(その後エントランスホールに階段無しで、あわてたが、なくてもよかったみたいでがっかり)2作図が間に合わなさそうになってもあきらめずに、がんばったこと。●。今年メルマガとアイテムでお世話になりました。メルマガは本当にメンタル面で役にたちました。最終メールは会場に 持っていきました。ありがとうございました。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>合格おめでとうございます！ 作図に関しては、学科製図.com のテキストはもう完成の域に達しているので安心してみていただけてよかったです。あとはライブ感いっぱいというか、ばたばたというか、そんな感じですけど・・・。

ランク1 福岡県 4回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 男性 B型

■ 製図試験に関しては独学は無理と思い、今まで資格学校に3度入校しました。しかし学校独自の考えを植え付けられて学校内では、それなりに点数が出るのだが本番になると学校の教えてくれた考えを全てふまえようとして本試験でまともな不合格でした。そこで今のまま進めばまた去年と同じではないかと思い、試験もとの標準解答例を集めました。何度も過去問題を通して解いてみると、これで合格なのと思いました。(標準)合格ライン最低図面であることにきずき、100点を狙っての70点と70点を狙っての70点では、気持ち、エスキスをする上で減点覚悟でできるため速く収めれると思い、本屋・ネットで調べていると、学科製図COMにたどり着きました。そこでくろがねコース(現わかるエスキスステップコース)で今まで教えてもらっていた事が、いっぱい記載されていました。このコースと出会えた事で、今までの考えが変わったと思います。また修了証を頂いたことで自信もつきました。

▲ 読解・エスキス・作図全ての面で、時間配分が出来た事、問題用紙を見た時、難しそう思ったが、そう来るなら絶対解いてやると気持ちが負けていなかった事また自分で、ここまでまとめきれば合格だろうとラインを引ける試験が出来た事が合格だったと思います。

● 今まで苦労してきた事が、合格で全て帳消しになりました。今まで家族に迷惑かけたので、家族と一緒に過ごせる時間になると思ったら、嬉しくてたまりません。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>合格おめでとうございます。今までの分も含め、しっかり時間を作ってあげて下さいね。

ランク1 宮城県 初受験 アイテム購入者 資格学校のみ 30代 男性 A型

■ (×)学科試験の即日採点会にて学科合格を確信したものの、心身共にクタクタで設計製図試験の勉強をすぐに始動できなかった。資格学校短期講座に通うものの、講義以外では作図もエスキスも全く手付かず。9月半ばの資格学校模試1回目の時点で作図通算わずか6枚目。模試は未完。(○)ここで正規作図を諦めフリーハンド作図に挑戦。ほぼ1日1枚のペースで作図練習を続け、9月末の段階で一式図3時間弱で描けるようになる。最終的には作図通算26枚。(○)作図時間のストレスが無くなったため、エスキス熟達に全能力を没入できた。資格学校の直前有料講座でエスキスに集中して取り組めた。(×)学科製図.COMアイテムとしては、メルマガ購読、エスキス読本、ホムノート、合格者不合格者再現図集3年分、エスキスアプローチ、わかるエスキス、エマージェンシー本、を入手していたものの、時間的余裕と脳の余裕が無かったため、せっかく素晴らしい内容なのに消化不良のまま試験を迎えてしまった。実にもったい。(×)資格学校校の沢山の課題をこなすだけに追われて、自分なりのエスキスプロセス確立に至らなかった。

▲ チビコマ捨てプランにて、基準階の型やプール階数を幾つか試行錯誤し、なるべく短時間でまとめやすそうな案でプランをまとめた。見直しを含めて作図に3時間かかるため、エスキスにまだブラッシュアップすべき点が残っていたが、2時間半の時点で見切って作図開始。私の教室ではこの時点で作図開始している人がいなかったため、周りの人の作図進度に焦って自分を見失わずにすんだ。ギリギリ作図完了。見直しの時間が全くなかったため終了直後からあちこちミスに気づき始め、落ち込む。

● 不合格だと思っていたので合格発表で自分の名前があった時は驚きました。来期の「くろがねコース」を心待ちにしていたので、心残りです。紙一重の合格であることを自覚しています。謙虚さを忘れずに、自分の実務や新たな道で人一倍精進していきたいと思っています。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>合格おめでとうございます！ うーん、私としては一緒に学べる機会がなくなってちょっと寂しいですね。その分、卒業生サイトでしっかり学んでいきましょう。よろしくー。また、仙台でオフ会をやりますので是非ご参加下さい。

ランク1 埼玉県 2回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 男性 B型

■二月からくろがねコース(現わかるエスキースステップコース)に取り組みました。うまく進まず修了テストは出すことができませんでしたが、ここで昨年度のまづかった部分、特に自分の思い込みが強い部分を強く意識して、エスキース手順から、自分の思い込みをなるべく入れずに、エスキースする方法を練習したことがよかったです。課題分のマーキングについては、「マーキングの虎」を参考にしながら、自分なりに最小のマーカーの本数でマーキングするように工夫しました。エスキース手順も、ストップウォッチでタイムを刻みながら、各プロセスで時間の短縮できるところを考え、練習しました。くろがねコースのエスキース手順をやっていて、関係図をかいてから、再度動線図を描くことに疑問があったので、わかるエスキースが出版され、学科製図の方針が変わっても、スムーズに移行できました。資格学校に八月から通いましたが、担当の講師が、比較的自分のやり方を尊重してやらせてくれる方だったのがよかったですし、同じ課題で異なるエスキースプロセスをみれることは、自分なりの解き方をつくっていくには都合がよかったです。実践課題集を本試験前一週間をきってから手をつけたのは、あまり得策ではなかったともいますが、こんな問題が、こんな解き方があるのかと最後まで対策の手を緩めないためにはよかったです。試験前日は、イメージトレーニングと取り組んだ課題のまとめを一枚一枚作りながら読んでいました。

▲エスキースは普段練習したとおりに書き出し、プランがなかなかまとまらず苦戦しましたが、自分なりに見切り発車する時間を見誤らなかつたことがまず第一点。また作図中もいろいろなハプニング(自分の見落としがほとんどで、スパン計画が敷地におさまっていなかったり)がありましたが採点上の優先順位を常に意識し、「やむなし」の部分を意識的に進めたことが二点目。いろいろありました、面積表は最初にほうにかきましたが、途中でプラン変更して外壁がうごきました。そのままだけにしました。三点目は、最後 15 分の見直し時間を確保して何とか仕上げたことがよかったです。ここで合格図にできたとおもいます。今回の課題が難しかったので、試験当日の夜はいろいろなミスが気になって眠れず、夜中二時から再現図を描きだし、朝には平面がほとんどできていました。資格学校で再現図の採点をしてもらいましたが、「減点できない図面」との評価にこれは受かったと確信しました。学科製図で取り組んだものが完成したと実感した瞬間でした。

●受験は今年で六回目。資格学校に生き始めて三年目でした。学科が一点足らずで通過できなかった一昨年。再度取り組んだ昨年なんとか学科は通過しましたが、製図はメタメタでランクⅢでした。今年は春から資格学校の勧誘がありましたが、子供もいて共働き、実家や家庭の負担を考えると通えず、昨年メルマガを読んでいた学科製図.COM を頼りました。来年から試験制度も変わるし、家族にこれ以上の負担をかけられないと、まさに人生の角番でした。合格した一という解放感よりも、今まで支えてくれた家族や会社の方々、苦しかった勉強や製図の練習、夫婦喧嘩も試験が原因でどれだけしたかわかりません。とにかく終ってしみじみうれしいそんな気持ちです。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

資格学校の DVD 資料は、単なる説明や形式的であり役に立たないものが多いですが、私も購入した鉄腕作図 DVD や youtube の動画など実際に見る、繰り返し見るを続けられるものがすごくよかったのでこの形式のものがもっとなればよいと思います。解説を DVD にして作図もいれてみてドキュメント形式にしてはどうでしょう。

←<zone>合格おめでとうございます。今年から解説を映像にする予定で、新しい設備投資もしました。一部は youtube でアップしますので楽しみに。

ランク1 埼玉県 5回目以上 アイテム購入者 資格学校のみ 30代 男性 B型

■製図は学科と違い時間を作るのが難しかった。でも、製図は3回目だったので、作図に時間をあまりかけずにすんだので、隙間時間にパーツを覚えたりして、時間が無いなりに勉強が出来たと思う。

▲試験開始後2時間くらい経った時にトイレに行ったのですが、その時に誰一人として作図に入らなかったで、これは書き上げればどうにかかなりそうな気がしたので、もう少し時間をかければきれいに納まりそうな所もあったが、妥協して早めに作図に取り掛かったのがよかったと思う。

●とにかくやっとならうと受かったというのが正直な感想です。初受験から6回目でした。。製図は運によるところが大きすぎると思います。スピード勝負みたいな部分とか建築士の資質とは少し違うように思います。ここ何年かはおかしな方向にいつてる気がします。不合格になった人は納得がいけない部分が多いでしょうね。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

模擬試験を受けたのですが、返却が少し時間がかかりすぎたような気がします。模擬試験が直前すぎたかな？

←<zone>合格おめでとうございます。シンクロ二模試ですが、土曜日に模試受験、こちらに届くのが月曜日、添削に2日で、水曜日発送でしたが、到着が金曜日ですものね。模試はPDF化できるかどうか微妙ですが、検討します。

ランク1 山梨県 2回目 アイテム購入者 別サイト+学科製図.com 40代 男性 O型

■一つの課題を複数回解いたこと ▲諦めなかったこと ●良かった、ホッとしました

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

添削をもう少し細かいところまでチェックして欲しかったです。

←<zone>合格おめでとうございます。ご指摘の点、改善の余地がまだあり、今年はチェックリスト方式を導入する予定です。

ランク1 大阪府 3回目 メルマガ読者 資格学校のみ 40代 男性 O型

■久しぶりとはいえ、さすがに3回目の製図試験でしたので、基本はソコソコできてると信じてました。後はゾーニングと完成させることを目標にやってきました。前に受けたのがH13、H14と基準階型とプールだったのも何かの因縁かと。

▲当日は敷地面積がかなり厳しいのにびびりました。以前はどうしても所要面積の+-10%を確保しようと、エスキスで煮詰まてしまいましたが、今回は減点覚悟で面積の過不足より、ゾーニングと完成を目指したのが良かったのかなあと。

●もういい歳してるので、何とか合格できて良かったです。嫁さんにも感謝です。会社の方々にも感謝です。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

合格を目指す受験生の皆様へ、今まで以上にあついサポートをお願いします。

←<zone>合格おめでとうございます。あついあ、熱い+篤いですね？

ランク1 北海道 初受験 メルマガ読者 資格学校のみ 50代 男性 A型

■初受験なので資格学校の受講が中心でした。同時に学科製図.comや他のサイトでの試験情報を集めましたが、早期に試験に臨む心構えができて良かったと思います。資格学校ではエスキスについてはほとんど教えられませんので、最初は作図中心であまり気にならなかったのですが、後半になってもあまりにもエスキスができないので「わかるエスキス」を購入しました。時間が迫っていましたので、関係図のビジュアルな概念を取り入れてみました。作図枚数は30枚位です。資格学校での課題数は多くて消化不良でしたがエスカレーター、ペDESTリアンデッキ等もありましたので、結果的には良かったかもしれません。ただ、学科製図.comや他のサイトでの課題を解くことは大変参考になりました。荷物用EVや荷解室等は資格学校では出ていませんでしたので。勝因についてはただ、必死にやったという記憶しかありません。

▲課題を読んで見て、大変だなと思いました。RC+S造、プール1階でスタートしました。2階がきつくなるのは分かっていたのですが、時間がないので共用部で調整しようと判断しました。2時間15分でエスキスを終えて、作図にかかった時回りも作図にかかっている人は多くなかったと思います。3時間15分で作図終了。ほとんど見直しができなかったのですが、止めの合図で図面を集めている特、何と2階ホテル部とフィットネス部に間仕切りがないのです。どうしようかと思いましたが、急いで記入しました。今思えばやって良かったと思います。(違反ですけど)「エマージェンシーマニュアル」も大変助けになりました。試験中も客観的に自分を見ることが必要に思います。合格したのはただ運が良かったのだと思います。

●こちらのメルマガには本当にお世話になりました。試験直前にメルマガを見て、不覚にも涙を流してしまいました。バックナンバーで似たような記事であることは知っていたのですが、今までの苦しかった事を思い出してしまいました。いい年なんですけどね。私は設備設計の分野なので先日施行された設備設計一級建築士の制度創設がなければ受験することはなかったでしょう。ハンディは大きかったです合格して一安心です。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

今回不合格なら次回は学科製図.com だと思います、失礼ながら技量を知る意味もあり再現図を提出しました。(ID122)的を得た添削であったと思います。結果的には合格で次年度利用することはありませんが、これからも現在の姿勢を貫いて欲しいと思います。ただ、できる限り価格を抑えていただくと利用者には有難いでしょう。経費がかかるのは当たり前ですし内容を充実しようとすると価格が上がっていくのはやむを得ませんが、資格学校とは一線を画して建築業界の発展のためにご尽力ください。

←<zone>合格おめでとうございます。北海道はオフ会がしっかりしているので是非卒業生サイトにご登録下さいね。

ランク1 長野県 初受験 メルマガ読者 資格学校のみ 30代 男性 A型

■勝因は製図時間を2時間で仕上げられたこと。作図スピードです。

▲きっちり、30分見直しができたこと。 ●今回合格できたが、時間きにも、金銭的にも、肉体的にも 厳しい試験でした。あきらめずがんばれば、よい結果ができることを今後の人生に役立てたい、と思います。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う ←<zone>合格おめでとうございます。見直しが効いていると思います。

ランク1 埼玉県 5回目以上 メルマガ読者 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■学科試験は資格学校に通っていたので、休まず出席し、出された宿題は、毎日時間をとってこなしました。会社でも常に試験を意識し、あまった時間は勉強していました。生活の一部として毎日勉強していたのが良かったと思います。

▲試験当日は、もっと早くエスキスがまとまると思っていましたが、実際は、3時間かかっています。周りは、2時間くらいで作図に入っていましたが、自分は、今年の課題は、難しいのに、そんなに早くまとまるはずはないと考え、自分を信じて、エスキス時間を延長しました。周りに流されず、あせらず、できたのが良かったのかもしれない。

●7年かけてやっと合格できました。資格学校に通っているだけでは、だめだと思い自分なりにこの7年間一級建築士試験というものを研究してきたつもりです。学科は、何とか突破しました。今度は製図です。製図は3回目ですが、もっとエスキスがうまく出来ないかと考えていたところ zone さんの youtube エスキス動画を発見しました。特に今年は動画が、かなり役に立ちました。本当に感謝いたします。資格学校でのエスキスはいつも、時間内に終わっていません。本試験は、かなりてこずりましたが、再現図提出しましたが点数が悪くて、すごくあせりました。しかし、返却されてきた再現図の裏に「点数ほど悪くありません」と書いて頂いていたので、望みは捨てませんでした。あきらめようとした事が多々ありますが、本当にあきらめなくて良かったと思います。試験は、最終的には1人で戦いますが、学科製図.com 様のサイトや家族、会社周りの人達の強力なしでは、戦えない厳しいものだと思います。本当に感謝感謝です。

★学科製図.com の内容には大変満足している

←<zone>よかったですね。合格おめでとうございます。自分を信じていることができる人は幸福です。原点を忘れずに。

ランク1 東京都 3回目 メルマガ読者 資格学校のみ 50代 男性 O型

■学科試験は独学で、根気よく隙間をつぶしていったということかと思います。製図は、あまり欲張らずに、短期間で資格学校(大手ではなく、自分の間尺にあった所)に絞って集中したことでしょうか。情報は多すぎると消化不良になります。課題もよく吟味されたものを10題ぐらいやれば十分です。今回、エスカレーターは設備がらみということで多少頭に入れていたので「おお、来ましたか！」という感じでした。

▲自分は運がよかったのだと思います。構造として SRC を採用してしまい、ダメだと思っていました。おそらく今回は全体的にあまりに出来が悪かったせいで拾われたと考えています。ただ、ペデからの動線、裏側の管理動線、それらとプールの配置など、プランニングとしてはそれなりに筋を通し、計画としてまとまっていたかと思っています。あと、製図はしっかりと描いたつもりです。その辺で何とか拾ってもらえたのかもしれない。プールの配置は1階階高と更衣室動線から1階で想定して進めましたが、もしこれが引っかけポイントだったらワナにはまっていたかもしれません。計画的にまっとうな課題であったことが幸いでした。また、管理EVを含めた裏動線の処理が意外な盲点で、課題で経験済か未経験かで大きく差が出る場所かと思っています。新出のエスカレーターはほとんど採点項目にはならなかったのではないかと思います。

●18年、19年、と読み飛ばしが原因で涙を飲み、今年もやはり構造種別の読み飛ばし(というか途中で忘れてしまう)をやってあきらめていました。敵は問題文にあるのではなく、自分にあつたということ強く感じます。この思い込みの強さは、今後も自分に悪影響を及ぼすであろうと思いますので、そのことを十分反省し、生きる糧にしてゆきたいです。今年は全くのタナボタの合格で、運は強いのかな、と感謝するしだいです。家族にも3年間負担を掛け続けてきたので、恩返しをしたいと思います。

★学科製図.com の内容には大変満足している

←<zone>力は十二分にあるのに、画竜点睛最後の一步が及ばない状態が続いていて、私も心を痛めてみただけに、本当に合格おめでとうございます。これからですね！ 卒業生サイトで一緒にできることが楽しみです。

ランク1 新潟県 5回目以上 メルマガ読者 資格学校+学科製図.com 40代 男性 B型

■ 1. 小さな減点を減らすようチェックする癖をつけた。2. 同じ課題を2回以上エスキスから作図まで行った。
 ▲ 1-2階レベルでペDESTリアンデッキを介して建物に接続する課題をやっていたので正直もらったと思った。2. 基準階プランでI型かTC型かで迷ったが、TC型で計画したらきれいにまとまったのでそちらで進めたことが良かった。
 ● 製図試験6回目にしてやっと合格したので大変うれしかったです。試験勉強期間(約6か月)は仕事のパートナー、妻には協力してもらい勉強時間を割いてもらったことに感謝しています。今度は、その人たちに還元していきたいと思います。そして、1級建築士として社会の役に立てていければと思います。
 ★ 学科製図.comの内容には大変満足している
 合格者が一人でも多く輩出できる様がんばってほしいです。
 ←<zone>合格おめでとうございます。h20には初めて新潟の講習会を行いました。卒業生が結構楽しいメンバーばかりなので、是非卒業生サイトにご登録下さい。いつかお会いできれば楽しいですね。

ランク1 石川県 3回目 メルマガ読者 資格学校のみ 30代 男性 不明

■ H17、H18と製図試験を受験したので、ビジネスホテルはとつきやすい題材でした。資格学校の課題をこなしながら、その他機関の情報を適度に収集していました。どんな勉強方法でも共通することだと思いますが、自分の決めた範囲をきちんとやり抜く事が重要だと感じました。実際、後回しにしていた試験直前にやりとげた課題が、本試験に非常によく似ていたのは驚くべき事実です。
 ▲ 落ち着いて試験に取り組めた事が一番の勝因だと思います。資格学校の課題が本試験問題に非常によく似た構成だったので、建築のイメージが掴みやすかったこと。また、こまかいことにとらわれずに(難しい問題であったが)自分の時間配分ペースに持ち込めた事が大きかったかもしれません。
 ● 結局、足掛け4年かけてやっと合格する事が出来ました。たかが試験、されど試験。形はどうであれ合格しなければ何も始まりません。今年の本試験問題は、ややパズル的ではあったけれど、一級建築士試験として難易度的には納得出来るレベルです。ただし、受験生の出来に対して合格率が高すぎると感じてしまうのは僕だけではない筈です。あまりにも判定基準が曖昧で、その点に関しては試験制度自体の改善が必要だと強く感じます。もちろん、誰もが納得出来る判定基準がそうやすやすと用意出来るとはおもっていませんが。。。
 ★ まあ、この程度の内容ならよいと思う
 いままで以上に受験生に役立つ情報を与えてあげてください。そして、一級建築士になった人たちにも役に立つ情報をお願いしたいとおもいます。
 ←<zone>合格おめでとうございます。卒業生サイトにもご登録くださいませ。

ランク1 東京都 初受験 メルマガ読者 資格学校のみ 20代 男性 A型

■ 資格学校に通ってました。まったく受身で申し訳にないですが、言われたとおりに勉強をしました。「製図試験のウラ指導(2008年版)」も購入させて頂きましたし、メルマガや学科製図や別サイトのHPも一通り目を通しましたが、あまり勉強する範囲を広げすぎると頭でっかちになりそうだったので、学校の勉強だけに集中しました。
 ▲ 平常心で受けれたと思います。学科もそうでしたが、1時間前に試験会場の駅に到着し、ドトールでコーヒーと一服をし、学校から事前に手渡された直前チェック項目(計画の要点の書き方等)を眺めてました。時間的にはエスキスで2h15m、トイシを挟んで製図で3h15mだったと思います。プラン的は以下の通りでちょっと心配もしてましたが、無事合格できました。【プランの要点】・スパンは6×8m・南西部メインエントランスで北東部からサービス動線、ペデからの入口も南西部。車いすは東側で敷地内通路を通過(40m程)エントランスへ。・1Fに受付とエア口とトレーニング、プール(東側)・更衣室は2F・コーヒーは1F・基準階は東に寄せたプール上部を避け、西側に寄せました。・直通階段は2つとも1Fまで下ろしてます。・エスカレーターの長さ不足(ルート2で計算してしまっ)・シングルルームの間口が一部2mのところがある。
 ● 去年がちよびつと学科を勉強し、30~40点でしたので、実質は今年から勉強を開始しました。今年も学科から学校に通い、1年間集中して勉強した結果、合格できて本当にうれしいです。私が勤めているのは不動産で、実際の設計というよりも、用地の取得・ボリューム検討、設計・施工会社との窓口といった業務がメインで実際に製図というと、基本計画程度のみですが、今回の試験を通していろんなことが学べました。これから一級建築士ということで、実際の設計はなかなかしませんが、資格に恥じない仕事をしていければと考えています。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

HP等、参考になりました。今後も頑張ってください。

←<zone>合格おめでとうございます。この試験は情報戦なので、そういう管理をしっかりしていたことがよかったですと思います。

ランク1 大阪府 3回目 メルマガ読者 資格学校のみ 40代 女性 O型

■メルマガありがとうございました。去年は資格学校に行ったのですが、良い仲間と出会えて充実した年でした。学科製図.comには一昨年お世話になりました。いろんな気持ちを抱えての再々チャレンジでした。

▲よくわかりませんが、相手(試験元)をクライアントと思い、できるだけ、わかりやすく親切な図面を描こうと心がけました。

●とにかく、ほっとしています。★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>合格おめでとうございます！ 学科製図.com を覚えていただいていただけでも感謝。です。クライアントへの親切な図面という発想が大変よかったですと思いました。

ランク1 東京都 3回目 その他 学科製図.comのみ 20代 男性 A型

■塾の指導を唯一と考えて頑張ってきたこと。8月初旬の講習からはじめられたこと。

▲当日試験開始1時間前には試験場に到着して落ち着いてスタートしたこと。エスキースでのそれぞれの岐路で意識的に選択し、対処できたこと。

●約2ヶ月間短いけど濃い時間を振り返るとゾネ先生はじめ、塾の講師陣と一緒に勉強した講師陣の顔ばかりが思い出されます。塾か添削か迷っている僕に、猛烈な、というか営業的には「塾だろ」的に？誘ってくれたカズ先生、塾に行こうか迷っている間もやさしく待ってくれたマリア先生、(塾に入ること自体にアレルギーがあったので、入塾に際してはマリア先生のかめ細かくあたたかい対応が効きました)すばらしいカリキュラムと、勉強の仕方、問題分析の仕方を実行して背中であげてくれた、そしてなんとと言ってもそのカリスマ性で、その存在で常に僕らを勇気づけてくれたゾネ先生、難しいけど解説聞くと腑に落ちる、そんな良問と解題で常に魅了してくれたとつかめ先生、設備の知識を専門的見地から生き生き教えてくれたネン先生、塾に早く着くと決まって早く来ていて、話相手になってくれたし、実はいつも最後まで塾生と一緒に居てくれた Toru 先生、それからなんとと言っても一緒に切磋琢磨した塾生08の皆様、その他みなみなさまありがとうございます。

★学科製図.comの内容には大変満足している

じっくり考えてこれからいろんなことを伝えていきたいと思います。

←<zone>合格おめでとうございます。あの「濃い」塾の中であって、さらに個性的であったことは誇りにしてくださいね。卒業生サイトでもじっくりいろんなこと話していきたいです。

ランク1 埼玉県 4回目 その他 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■これまで資格学校一筋だったが、2月からくろがねコース(現わかるエスキースステップコース)を始め、前半戦は学科製図.comだけを徹底的にやったおかげで、資格学校一筋のときは少し違う視点で考えられるようになった。それが勝因だったと思う。

▲当日は、1時間経過しても全く手が動いていなかったもので、残り3時間で無理やり描き始めるまで何度も投げ出したくなったが、最後まで諦めずに描き切ったことが勝因。結果的には合格していたが、どこから出される解答例にも全く似ていなかったもので殆ど諦めてました。

●学科試験初受験から10年。まじめに取り組みだしてから5年。長かったです。大変迷惑をかけた家族に心から”ありがとう”と言いたいし、言わなければならない。そして、資格学校の講師、職員の方々、くろがねと前半戦だけだったけどZONE先生、お世話になった皆様に心の底から”ありがとうございました”と言わせてください。本当にありがとうございました。これからスタートだとわかっていますが、今日だけは自分にお疲れ様。

★学科製図.comの内容には大変満足している

これまで通りでいいのでは。くろがねコースは合格証貰うのにちょっと厳しすぎる気もしますが、でも、諦めずにやったおかげで、大変ためになりました。実はユーチューブもなかなか良かったです。通勤電車で図面広げるわけにも行かないので、電車の中では繰り返しユーチューブを見てました。zone先生、本当にありがとうございます。これからも学科製図.comを盛り上げていてください。

←<zone>合格おめでとうございます。これからは卒業生サイトで会いましょう。東京オフ会にはご参加を！

ランク1 奈良県 3回目 その他 資格学校のみ 30代 男性 O型

■3回目とはいえ6年ぶり+学科合格発表後ということで、あまりの時間の無さに青くなりながら製図の勉強を始めました。勝因というのはこれと言ってありませんが、土日は資格学校があり平日も宿題をしていましたが、週のうち一日だけは6年前の「エスキスアプローチ」と今年の「エマーゼンシーマニュアル」・「製図試験の別サイト」を読む様にしていました。通勤電車でも読んでいました。時間的に学校でこなせる課題数は限られてしまいますので、その課題のみでエスキスの感を取り戻し且つそこそこの時間内に出来るようになるのは私にはかなり難しく感じていましたので、これらの書籍はかなり有効な学習方法だったと感じています。それと YOUTUBE の動画で ZONE 先生の「鉛筆を動かして書いていくことで思考が進む」と言うアドバイスも私にはすごく実感できました。

▲当日もこれが勝因と言うのはおこがましいですが時間配分には気を付けていました。私の場合はエスキス時に手を止め考え込んでしまう事と、作図が早くないと言うことが有りましたので、エスキス時にはひと手順ごとに時計を見ながら行っていました。小刻みにチェックすることで、あせりは防げたと思います。それでも自分の製図開始の予定時刻にはエスキスは間に合いませんでした。基準階の部屋割りに時間が掛かり、フィットネス部門の詳細が詰めていませんでした。周りの人もエスキスに苦戦しているようでしたが、自分はいずれ以上作図が遅れてしまうと間に合わないかもしれないと思い切り、とにかく書き出しました。エスキスが途中でしたので少々書き直しが有りましたし、満足には及びませんでしたがとにかく図面の形にはなったと思います。もう15分エスキスを粘っていたら、そこまで書いていなかったかも知れません。

●合格して正直、感激よりも今まで支えてくれた家族(妻や子供)や会社の方に、目に見える形で報えたことへの安堵感でへなへなしています。

★学科製図.com の内容には大変満足している 今のままの形でいいと思います。

←<zone>合格おめでとございます。あの動画の意味をわかっていただけてうれしいです。これからも精進して参ります。

ランク1 三重県 3回目 その他 資格学校のみ 30代 男性 A型

■復習を確実に実行し、グループミーティングでの講師からの指摘事項は、ノートに記載し応用を高め、他の受講生の図面をよく見て「こうも出来る、あーも出来る。」とよく観察しました。

▲最後まで絶対にあきらめないトイレに行って気分転換し、冷静になれたこと。

●皆様の応援、家族の協力がありまして、合格することが出来ました。これからが本当のスタートラインだと思います。社会に貢献し、建築士として恥ずかしくない仕事をしていきたいと思っています。

★学科製図.com の内容には大変満足している

これからも1級建築士受験生の力になって頂けます様宜しくお願い致します。ケンブラッツ記事には大変共感致しました。

←<zone>合格おめでとございます。三重県は私の故郷です。いい建物をしっかり造って下さいね。

ランク1 神奈川県 2回目 その他 学科製図.comのみ 20代 男性 A型

■1度失敗したことを2度目は失敗しないことを心がけて、自分のできない部分をつぶしていきました。2度失敗する部分もありましたが、それは自分の特に弱い部分が見えたプラスに考え、学習に取り組みました。

▲冷静になれたことだと思います。最初は手が震えたので深呼吸を何度かしました。

●学科初受験から4年目での合格で、長い戦いだっとなあという感じでしたが、最後合格したときは終わりが少しあっけない印象です。やはり、自分の積み上げてきたものの中で当日発揮できたものが何点だったのかはかなり知りたいというのが今の心境です。とにかく合格できたことはでき、プラスなことは間違いないと思うので今後もがんばっていきたくです。

★学科製図.com の内容には大変満足している オフィシャルの同窓会などを開催してみたいかどうかがでしょうか？

←<zone>合格おめでとございます！ オフィシャルな同窓会ねえ。卒業生サイトを作ったので検討してみます。

ランク1 長野県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■出題意図のパターンごとに対策をたてたこと。必要最低限の作図内容を把握して繰り返し練習したこと。同じプランを何度も復習したことで、課題を単純化・分割して考える能力が身についた。過去に資格学校に通ったことがあるが、課題量が膨大すぎて消化することに時間をかけ過ぎて要点が見えなかったこと反省をいかした。周囲で資格学校が発行する課題に惑わされることなく、自分のスタイルを守った事。

▲決して諦めない気持を持ち続けたこと。途中何度も手戻りがあり、もう駄目かと油汗を3度ばかり感じました。図面自体はなんとか完成させたような状態でした。満足いく戦い方はできませんでしたが、終わった後も絶対合格していると自分を言い聞かせていました。

●追いつけること8年、6回目の製図試験でやっと合格できました。傍らで1回でパスできる受験者がいるのに、どうすれば合格できるのかが全く分からない、底なし沼のような試験でした。最近では、半ば意地になってやりました。途中、死ぬまで続ける試験なのかと悪夢にもうなされながら、それでも諦めないことだけで続けてきたことが、今年の結果となったのだと思います。これまでの私の人生の中で最も時間を費やした試験です。製図試験のみでいえば、h14のプールに始まり、h20のプールで終わった試験。これも何かの因果でしょうか？ただ、課題が一巡するほど受験していたということでしょうか？

★学科製図.comの内容には大変満足している

考え方がシンプルで的をついているので、他の受験者にも勧めたいです。なかなか添削を送ることが出来なかったのが今更ながら残念ですが、自分のペースで納得いくまで取り組めるスタイルが取り組みやすかったです。

←<zone>合格おめでとうございます。多くの受験生の励ましになると思います。是非卒業生サイトにも遊びに来て下さいね。

ランク1 北海道 3回目 アイテム購入者 資格学校のみ 30代 男性 B型

■8月の夏期講習会に出るまでは、資格学校の課題でできたりできなかったりしても、要因を深くは追求せずしていました。ていうか気づけずしていました。講習会でかなり本年度の建物イメージが掴めてからは、後半の学校の課題でできないことのほうが多かったけれど、できない要因に気が潰していけるから大丈夫と自分に言い聞かせて、復習しました。課題数よりもこの課題のこれは何パターンだったか？という感じで何回も見直しました。個々の課題もですが、それまでにやった課題で、建物の型は、東横なのか、プチシティーなのか、基準階は？大空間？と縦にみて理解を自分なりに深めていきました。今年はなんとしても完成させる思いがあったので、アドバイスもあり夏期講習会後からはフリーハンド一本で製図しました。チビコマからも作図できるまでやりました。YouTubeのエスキスやプランニングの動画も何回も観ました。そして、試験1週間前からトレペ100枚やりました(笑)大づかみで押し込めるイメージがこれで掴めた気がします。

▲試験当日の決定的要因は何だったのでしょうか当日はエスキスで迷いました。プールを一階にするのか、二階にあげるのか。わかるエスキスでエスキスのステップを書き出す練習をしつこくしていたので、動線図かいてみて、プールは一階、でもポリウムの的にキツイ！ここまで2時間経過してトイレに行きました。トイレまで結構遠かったので歩きながら考えて、今あるスパンに西側道路側に4mスパン増やして、後はプール等は0.9掛で何とか押し込めるだろうと思い込み、細かいところは描きながら考えようと決め製図に入りました。これが良かったのかどうか。柱、壁、コア描いて所要室入れていい感じかもと思ったとき、2階のホテル部門のEVが無いことに気づいて、今年も駄目かもって一瞬頭をよぎりました。でもなんとしても完成させる思いで何とか乗り切ったつもりが、その後基準階のコア位置が変わってしまったことに気づき、後半は描きまくりました。問題用紙をチェックリスト代わりにして漏れを埋めていくように、トイレは文字だけ描きました。終了してから自分の位置(窓側の一番後ろ)まで2、3分あったと思いますが、その間抜けている敷地境界線の文字等書きなぐり、寸法線は、波打っていました。いよいよ回収された瞬間、屋外階段を描き忘れたことに気づき、大きな声出してしまいました(笑)なので最後まで再現図描く気持ちになれませんでした。

●皆さんの想いを書き込んでください。第一報は、現場にいたので親父からの電話でした。一言「おめでとう、名前あったよ」期待はしてなかったけど気になってはいた合格発表。嬉しかったけど信じられませんでした。今年は、8月に第一子が誕生し、今までで一番時間無かったと思いますが、一番勉強やった感がありました。一級受かってから結婚しようとか思っていたんですが、先に結婚して子供も生まれ、共に苦しみ、そして、最後は共に喜んでくれる家族がいたことが嬉しかった。夏期講習会で出産に立ち会えなかったけど、これで胸を張って子供に説明できます(笑)

★zoneさんとはエスキスアプローチで出会い、H17の後半添削、講習会等、今まで本当にありがとうございました。まだまだツメは甘いし、合格できる実力はないと思いますが、学科製図.comで学んだプロセスを今後にかかしていきたいです。そしてフリーハンドを勧めたAsaさん本当にありがとうございました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>合格おめでとうございます。今年は少し感じが違うこと実感できましたよ。講習会の翌朝、お子さんが生まれたんですよ。そのために楽しみにしていた出産に立ち会えなかったことも今となってはいい思い出ですね。また北海道でお会いしましょう。関西に桂離宮とか観に来るなんてのもいいかもしれませんね。

ランク1	岡山県	初受験	その他	資格学校のみ	20代	男性	AB型
------	-----	-----	-----	--------	-----	----	-----

■楽しんで学習できる仲間がいたこと。

▲当日は体調悪く(前日眠れずにお酒飲んだため)、不安もありましたが、最初の10分で「突破できるな」と感じて、体調も急激に回復していったこと。エスキースのとき、リスクを冷静にすばやくとれて、エスキースを1時間10分で完了できたこと。

●合格を確認したときは「ふうん、そっか」って感じてあまり感情的になれなかったですが、その後、携帯やメールが鳴りやまないほどお祝いされて、その時から本気でうれしくなりました。ほんとみんなに「ありがとう」です。

★学科製図.comの内容には大変満足している

いろいろ大変だと思いますが、がんばってください。

←<zone>合格おめでとございます。岡山では講習会の参加してもらい重ね重ねありがとう。これからの岡山が楽しみです。

ランク1	東京都	4回目	前半戦からの通信添削生	資格学校+学科製図.com	30代	男性	B型
------	-----	-----	-------------	---------------	-----	----	----

■こつこつと製図の枚数を稼いだことだと思います。去年までは、まとめた時間が取れない場合は描けなかったのですが、今回は途中までもストップウオッチで計って時間を書き残しました。1日1時間しかとれなくても1時間×4日＝1枚というように。(なかなか3時間切れなかったもので4日と表現しました。)最終的に枚数が人並み程度に描けましたので、製図の訓練になったのだと思います。また、くろがねコースの音声解説を通勤時間を利用して何度も電車の中で聞いたのも役に立ったと思います。途中からはYouTubeのエスキス解説の動画も電車の中で繰り返し見ました。ZONE先生の手の動きはものすごい参考になりました！あと精神的なものになりますが、「一級建築士になる！」と書いた紙を見える所に張ったことでしょうか。これもZONE先生に言われたままの事ですが、ちょっと挫けそうになった時に「頑張らないと！」という励みになりました。(合格発表までと思って張っておきましたが、受かったあともまだ張っています)

▲大きな山が3回ありました。ZONE先生が仰られた通り本当に3回来たのですが、まずい！と思っても1回ごとに不思議と落ち着いて対応できました。必ず大きな山が来ると事前に想定していたからだと思います。また、問題を読み終えて1回、エスキスの途中でもう1回、問題が難しく作図量も多いと判断し、小さな減点を気にせず描きあげる事を第一にしようと考えた事が良かったのだと思います。最後の1秒まで諦めずに手を止めずに書き上げましたが「最後の10分」で見直すことも出来ませんでした。その時間は問題用紙の所要室の欄を上から見て、もれている細かいもの(テーブル・いす等)をただひたすら書き込んでいました。それが結果的には細かい減点を防いだのかもしれない。試験が終わった時は正直駄目だと思っていました。今回合格できたのは、大きなところを8割まとめ、細かいところを残り時間で強引に仕上げるという流れが、今回の問題の難易度と偶然合った結果なのかもしれないと思っています。

●4回目でようやく合格する事が出来ました。2回目の角番という事に加えて会社の職場では私以外はみなさん一級取得済みだったのであり、精神的にきつかったです。今は「ようやく終わった～」という安堵感でいっぱいです。実は資格学校の課題を優先していた為、ZONE先生の添削にはほとんどお世話にならなかったのですが、課題の解答・解説は非常に参考になりました。その他の学科製図の教材も大変充実していました。とても感謝しております。これでゴールではないと思っています。今後も卒業生としてよろしくお願い致します。

★学科製図.comの内容には大変満足している

教材をまとめて買った場合の割引があると良いと思います。

←<zone>合格おめでとございます。なかなか紙を貼るのは実践してもらえないのでうれしいです。教材のまとめ買いシステムはないですが、添削生割引がその代わりとなっています。

ランク1	愛媛県	2回目	アイテム購入者	資格学校+学科製図.com	20代	女性	A型
------	-----	-----	---------	---------------	-----	----	----

■復習中心の勉強方法だったことが勝因だと思います。なぜこのプランになったのか、どこで迷ったのか、ポイントはどこだったのか、客観的に解いた課題を見つめ自分の考え方の偏りを見つけるよう文章で記録しました。また、トレペを重ねて別プランの可能性を考えたり、一つの課題に対して3案程度は解答を見る前にエスキースをまとめてました。粘り強く課題と向き合えたことがよかったのかなぁと思います。

▲落ち着いて望めたことです。他の受験者を見回し周りの進み具合を見つエスキースができました。1時間半が経過した頃プール室を1階にするか2階にするか迷ったのですがzone先生の動線優先という言葉が頭に思い浮び、自分の中でつじつまが合うようなプランニングを選択しました。細かい部分のエスキースは残して2時間半後に作図に入ったので、修正や面積不足もあり通常より作図に時間がかかったのですが何とか確認時間はとれました。(1・2分だったけど)常に、絶対にやってはいけ

ない失格項目だけはふまないように！と考えながら向かったことも勝因だったと思います。

●皆さんの想いを書き込んでください。今回の合格を手にして本当に合格と不合格は紙一重なんだなと実感しました。試験で別の選択をしていたら…と思う部分がたくさんあります。この合格は家族や先生達皆さんの協力があってこそだったとあらためて感じ皆にありがとうを言いたいです。実務経験が少ない分今は一級の重さに責任を感じていますが、これから胸をはって業務をこなせるよう勉強し続けたいと思います。

★学科製図.comの内容には大変満足している

人と人が向き合った講義がとても有効に感じました。私自身講習会に参加してとても濃い時間を得られたので授業に関しての要望はないのですが、もう少し近くで講義があればもっと参加できたのに、と思いました。(でも田舎なのでそれは難しいでしょう)

←<zone>四国から遠路、講習会に参加していただきありがとうございます。がんばった甲斐がありましたね！合格おめでとう！

ランク1 山梨県 3回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■平成18年度は角番落ち、平成19年度は学科不合格。平成19年度は製図の事が気になり無理に学科(資格学校)、製図(学科製図 前半戦課題、講習会)を両立しようと6月まで粘ってしまったのが平成19年度の学科試験の敗因でした。それを教訓とし平成20年度は4月までは学科、製図を両立しそれ以降は学科一本に集中しました(前半戦課題は6月までやりました、シンク口は不参加) 学科試験以降は資格学校の契約の関係もありZT塾と資格学校の併用と言う形になりましたが終わってみるとこの併用が良かったと思います(あまりオススメはできませんが…)。ZT塾は常に時間内でエスキス、作図を終わらせる事を徹底してくれたおかげで時間内に終わらせる力はだいぶ付きました。・課題が出来なくても落ち込まないこと。学科製図の前半戦、後半戦の課題はまともにできた事はありませんでした。未完、エスキス4時間経ってもまとまらない、斜線、建蔽率OUT、宿泊室不足、屋上庭園の上に基準階を乗せたり…そんな失敗ばかりを繰り返しました。ZT塾で行われる回し添削ではそれらの失敗で辛口コメントをもらい大変恥ずかしい、悔しい思いをしました…この恥ずかしいとか悔しいってなかなか忘れないものなんですよ。とにかく本番で失敗をしなければいいのだから普段はバンバン失敗をして周りから注意や指摘をされたほうがいいのかも…資格学校は周りの人間と閉鎖的になってしまうのが良くない所かもしれません。シンク口模擬では散々たる結果でしたが同様な結果を出しながらも諦めず頑張るZT塾の仲間を見て「オレも負けていけない」という強い気持ちが芽生えた事も勝因だと思います。

▲とにかく落ち着く事(zone 先生の催眠術が効いたかな)。ビビらない事。時間配分をする事また本番で多少配分の変更があってもジタバタしない事。強い気持ち、今まで出てきた結果にめげず本番には自信をもって挑む事。

●合格・不合格への想い:再現図の採点結果は51点と zone 先生のコメント通りたいへん微妙な結果でした。学科試験は5回、製図試験は3回でようやく合格できました。早い段階で受かっていたら学科製図、そしてZT塾の仲間とも知り合う機会がなかったと思うとそれはそれで不幸だったのではと今は思います。こうして合格できたのも自分の努力以上に zone 先生をはじめZT塾の先生方のおかげです。「今年必ず決める、合格する」と決めた人は多少遠くてもZT塾に通う事をオススメします(私は片道2時間はかかりました)

★学科製図.comの内容には大変満足している

学科と製図の両立は難しいので角番落ちのための製図コースなんかあるといいと思います。

←<zone>合格おめでとう。毎回2時間、往復4時間を感じさせないガッツの時点で合格は決めたようなものだったのかもしれないと思いました。学科試験からのリベンジで学科後は目もくれず製図試験に突入していたことが大きな勝因だとも思います。これからが本当に楽しみです。卒業生サイトでまたお会いしましょう！

<1月8日までに学科製図.comに寄せられた合格者の声合計 92名>

ランク2-4

ランク2 東京都 2回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 40代 男性 B型

■設計に関する基本的な知識不足。作図力不足。遅い、汚いため、作図時間が読めずエスキスを慌ててやった事からケアレスミスが多く、結果として時間がかかってしまった。作図力は全然向上しなかったように思いますが、矢張り素質でしょうか？

▲上記の通り慌てていたため問題の読み間違い(特に何度も同じ出題形式の問題をやっていたため、形式の異なる本試験においても同様に解釈してしまう思い込みが大きな痛手となった。本試験では問題を良く読まずに解いていた。)、勘違い等のケアレスミス、また基本的な知識不足による過りが多かった。矢張り緊張していて十分に自分の実力(といっても大した実力ではないですが)を発揮出来なかったように感じる。

●御期待にお応えすることが出来ず残念です。最後の最後までご指導、応援頂き大変励まされました。本当に有り難うございました。試験当日は気分、体調は絶好調だったのですが……残念ながら肝心の実力が無かったようです。今回少しは成長したと感じましたが自分の力不足を痛感し、再度チャレンジするかどうか迷っています。また学科から、しかも五科目に……厳しい。たいした努力もしていないのに一人前に落ち込む自分が情けなくも感じています。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。「基本的な知識不足。作図力不足。」とくっってしまうのはだめです。何が同だめだったのかの検証なしに、つまりh20とは何だったのかをまとめ直して総括しておきましょう。学科からの挑戦で大変だとは思いますが、学科の延長線上に製図があると考え、再度学習研鑽してってください。

ランク2 愛知県 2回目 前半戦からの通信添削生 資格学校+学科製図.com 40代 男性 A型

■プランニングにいつも苦労していた。エスキスの手順を確立できた前半戦はある程度目標どおりにやってこれたと思う。基準階型の課題が発表になり、手順が大きく変化したが、やはり同じ部分でいつも苦労していた。苦手な部分を攻略しきったとは言えなかった。

▲基準階が決まらず、グリッドも決まらず、1・2階が途中で反対になっていたり、それに加えて、会場のスペースの狭さで定規も自由に使えず。ほとんどの時間平常心でいられません。終了時には体中が痛かったです。いつも痛くなるほど練習しとくべきかもしれません。

●不合格はとても残念です。再現図も躊躇しました。情けない結果を報告するのがつらかったです。ZONE先生をはじめ学科製図の皆さんには本当にお世話になりました。講習会で熱心に指導して下さったこと忘れません。この受験勉強は私の仕事面にもプラスになっています。ムダを省いて大事な部分を落とさない、そしてスピード感もある。仕事のやり方がだいぶ変わりました。

★学科製図.comの内容には大変満足している

受験をやめようか、と考えていたんですが、ランク2だったのもう少しがんばろうかな、と。はいあがって、またここへ戻ってきます。←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。がんばっておられたのがわかっていただけにあと一步の感が強いと思います。仕事で方法論を活かしていただいているとのこと。逆にその仕事で日々鍛えた感じを製図にフィードバックするイメージを大切にしてください。製図試験で待ってます。

ランク2 大阪府 4回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 40代 男性 O型

■曾根先生のご指導の下、大阪ゼミのメンバーと闘いましたが、やはりこの試験の仕組みを把握することができなかったでしょう。今回初めて、これから発行される合格不合格の再現図集を見て、初めて分析できるような気がします。まだまだ論理的整合性を建築で立体で表現する力が不足していると思いますしかしながら、平成16年ランク3、17年ランク4、19年ランク3、20年ランク2 たまたまラッキーだったかもしれませんが、合格に一步近づいたような気がします私にとってリベンジするための大きな励みとして受け止めてもいいのでしょうか

▲当日2時間経過後もエスキスができず、1/200に突入し何とか収めに掛かり、エスカまわりの構造、ドライエリア・PS・倉庫欠落とミスのつみ重ねが敗因だと思います。

●当時私なりに「この一筆は絶対無二の一筆なり」と唱え全身全霊で書き上げましたが私の力不足ということですししかしながら今回の受験を追い製図合格に一筋の光明が見えた気がします。また学科からですが、来年学科製図で闘い合格すること

を誓い敗戦の弁とさせていただきます本当にありがとうございました。来年必ず戻り合格の報告をさせていただきます。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。最も大阪で合格していただきたい一人でした。製図試験で待ってます。学科突破してきて下さい。

ランク2 愛知県 3回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■今考えると後半戦の添削指導はためになりましたし、エスキスの考え方は勉強になりました。でも、原因はなんだろうと問いかけてみて 5 時間半という時間スパンの練習がたりなかったと思います。模試や自分で時間を決めて問題に取り組む姿勢が足りなかった。時間に対する甘さだと思いました。構造的な基礎知識がありませんでした。今まで階高は4mか 3.5m でした。それが階高6mが単純にできるかどうか不安に駆られました。自分は正直 RC の建物自体作ったことないし、経験がまったくありませんでした。そういう根本的な勉強が必要だとつくづく実感しました。

▲製図ができるエスキスの見切り発車 (ZONE 先生の言われるこれをおさえれば製図ができるというもの) に辿りつけなかった。エスキスに時間かかりすぎた。自分の場合必ず時間が足りなくなるので、見切り発車できる練習をつむべき。

●あと 5 分あればと言う思いです。不合格の方はみなさんそう思われていると思いますが、やはり自分は減点が多すぎました。ZONE 先生の採点で 22 点。もうあと 5 分あれば付け加えられたものは沢山ありました。でもできなかった。その 5 分を捻出するために、製図スピードを上げる練習不足だったと思います。いろいろ考えるとやっぱりすべてのことに今一步かけてました。

★学科製図.com の内容には大変満足している

学科製図さんのやり方は自分にはとてもあってました。今回初めてランク II までいきました。構造の基礎知識と設備の基礎知識が足りないと試験直後に思いました。基礎講習を来年は受けたいと思います。私は RC に関してまったくどしろーとなので恥を承知でいろいろと質問させていただきたいと思っておりますので、どうぞご教授下さい。宜しくお願いいたします。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。たしか学科試験後からの添削生だったと思いますが、かなり最後まで追い上げてきていたのですが、残念です。ただ、もう少し一緒に学習研鑽していきたいなあという感じが私の中にもありましたので、できれば h21 共に戦って合格を目指したいものです。

ランク2 神奈川県 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 30代 男性 B型

■5 時間半、特に 2 時間のエスキススケジュールが確立できなかったこと。

▲管理部門に対する注意を完全に忘れてしまっている ・SEV が 2 階フロントにいけない。 ・共用管理部門から FC 部門に出入りできない。よみおとし ・構造に関する記述で RC 以外の構造について記載しなかった。ミス ・共用部門のエスカレーター一周りで吹き抜けの部分の面積計算を 時間がなくてできなかった。あと復元図でエスカレーターを短く描いたが本番での回答では長さは描いていると思う。何度も長さを計算したから。

●時間が経過するごとにこれまで 6 年もこんなことをして、何の結果も出せていないことに、家族に申し訳ない気持ちとただ虚しい気持ちでいっぱいになります。学科製図で 2 年お世話になり、力はついたと思う。本番では信じられないミスもしたが、一方で身につけたチェック方法で防げたミスもたくさんあったと思う。今までランク 4 だったのがランク 2 になったことは進歩の証だと思う。ただ、今回の結果で何を意識して試験に向けて取り組むべきなのかがまたわからなくなってしまった。まえに進む気持ちが起きない。

★学科製図.com の内容には大変満足している

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。力はついてきているので、可能性は十分あったと思うのですが、時間管理は少し甘かったのかもしれない。この試験は時間が勝負ですから。そのあたりにフォーカスした学習方法を積み上げていきましょう。やらねばならない練習はいっぱいあります。

ランク2 北海道 2回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

■一つ一つの課題をじっくり取り組まず、課題をこなすことに精一杯となってしまったこと

▲エスキスがまとまらないまま 2:30 経過して、作図に入ってしまったこと。最初の読解の時点で構造形式はSRC不可と決めつけてしまい、エスキスがまとまらなくなってしまった。

●振り返ると、普段の業務でもやっつけている失敗行動が試験にも出てしまったこと、また自分の力がまだまだ不足していることを痛感し、来年もまた頑張ろうと思います。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

今年はお世話になり、ありがとうございました。また、再現図提出できず申し訳ありませんでした。あまりにもひどすぎて、再現できませんでした。来年は学科からとなりますが、学科に関しては資格学校は使わずやることにしました(経済的な理由で)学科の勉強と平行して設計製図の学習はどのように進めていけばよいのか、アドバイスいただければ幸いです。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。学科の学習の際に、構造/設備はかなり学習できると思います。あと、時間管理ですね。加えて建物の見学は日頃からやっておいた方がいいと思います。また札幌に参ります。

ランク2 香川県 初受験 メルマガ読者 資格学校のみ 50代 男性 A型

■合格発表から受験まで時間の不足を感じました。製図枚数は40枚、製図時間はフリーハンドで2時間40分までこぎ着けましたが、引き出しが少ないためエスキース力が不足しており、エスキース時間の短縮が出来ないままでした。エスキース読本も購入しましたが、本当の力は身に付かなかったと感じています。見直し時間が取れないと、ミスが多く、本試験でもミスの修正時間が取れませんでした。

▲試験結果がランク2であることから、減点勝負に負けたと思います。エスキースが2時間50分掛かってしまい、見直し時間が取れなかったこと、時間に追われ、焦ってしまい、チェックはしているに、北側の否定的環境に基準階を寄せてしまったことなどが失敗でした。(学院の模擬などでは一度もやったことのない失敗です)難しい課題には対応できるエスキース力が身に付いていなかったと思います。どんな課題でも15分の見直し時間を確保できるような力が必要だと感じました。

●来年は試験内容、時間が変わりますが、必ず合格したいと思っています。きっちり敗因分析をして、年明けから新たな気持ちで取り組みます。学科製図.comさんの今回の分析結果にも期待しています。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。製図試験の分析結果は再現図面集をご参考ください。多くの再現図面を掲載予定です。

ランク2 愛媛県 2回目 その他 資格学校のみ 20代 女性 O型

■資格学校での課題は全て解き、資格学校での成績も常に上位でした。1年目と比べても理解はできていたと思います。ただ、1つの課題に対して追求するという姿勢に欠けていたのだと思います。ランクⅡという結果を受け、原点＝ミスが重なった図面になっていたのだと確信しています。再現図を書いた時点でも、自分のミスの多さに落胆していました。ミスを起こす自分をどう修正していくか、ミスにどう気づくか、分析する必要があったのだと思います。

▲減点とならないであろう所で時間を費やしてしまい、結果見直しもできない書ききることになったことになってしまったことだと思っています。靴箱はどこに置いたら使い勝手が良いとか、そういうレベルの迷いの時間、結局この試験において費やすべきでない時間を費やしてしまったと思います。実務とは違い、勝負なんだという割り切りを持つべきでした。

●実務の関係上、本当に今年は採りたかった、採らねばならない年でした。そこで不合格という結果を生んでしまった自分には悲しいというより腹立たしさを感じました。正直、発表を見たときは自分は受からない運命とも思いました。でも、頑張るしかないです。ミスを無くすということは試験はもとより実務でも日常生活でも必要です。2009年は自分のミスに気づき、軌道修正できる力を身につける一年にしたいと思っています。そして、その力と合格を結び付ける努力をしたいと思っています。来年は合格！

★学科製図.comの内容には大変満足している

資格学校のための1年目と違い、学科製図.comさまでいくつかの参考書を購入した今回角番の年は、メンタル面での試験対策を少し考えることができたと思っています。それをもっと追求するところまでは行けず、不合格という結果にはなってしまいましたが感謝しています。ありがとうございました。メンタル面の訓練等、参考になる話は来期も引き続き教えていただきたいです。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。講習会などに参加していただけるとより立体的に理解が深まるかもしれません。今年映像配信を行うので、それでカバーしていきたいと考えています。再び捲土重来共に戦えることを待っています！

ランク2 新潟県 3回目 アイテム購入者 資格学校のみ 30代 男性 A型

■ 仕事でも仕事をサボって勉強してました。角番落ちで学科からでしたが、30枚作図したので、学習量には問題なかったと思います。今後は資格学校+学科製図.COM と考えております。

▲ プレッシャーで潰されそうになりました。精神的弱さが敗因だと思います。エスカレーターで悩み過ぎました。見直しの時間が取れなかったのは、かなり痛いです。プール室の階、位置決めもかなり遅かったのでエスキスに時間が掛かりました。

● 一昨年、去年ランク3でした。一つランクを上げれたのが唯一の救いです。不転の覚悟で勉強してきました。来年もそのつもりですが、ガムシヤにやるだけでは駄目のようなので、資格学校だけに頼るのは止めます。来年も会社、恋人、家族、友人に多大な迷惑を掛けるのは心苦しいですが、受かって恩返ししたいと考えております。

★ 学科製図.com の内容には大変満足している

通信添削やります。しごいて下さい。曾根先生について行きます。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。できれば新潟で今年も講習会やりたいと考えています。

ランク2 兵庫県 2回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 女性 AB型

■ エスキースと図面の両方に、あとからの気づいた点と改善点を書き込み、見直しプランニング力は昨年出来なかった自己版 homa-note を作りながらパーツを覚え実際にホテルとフィットネスの複合施設を見学して実感を養い、製図方法は自分なりのミスもふせぐ手順を作り上げ、今年は何んな問題が出て致命的なミスは防いで完成できる。。。と感じて挑んだ2回目。のはずでしたが、、仕事も勉強も、もっともっと、ムダを省き、効率よく。できなかったことが最大の敗因ではないかと思えます。

▲ ワースト1使用動線重視でプールを一階にしてプランしていたのに、昨年 SRC にして自己評価も良かったのに落ちたことが頭をよぎって、もう製図にかかっていたのにプール2階鉄骨梁にプランし直したこと。(また1階6mということが、この決断を決定的にした。。。)ここで描きながらやり直したため細かいところに配慮が欠け、当然時間も足りないために図面も荒くなった。ワースト2敷地の空きを2mは確保することや、基準階スパン3つ割にしないことにこだわりすぎて、スパン決定やプランニングに時間がかかった。

● 今年合格しなかったなあ。またランク2かあ。正直、まだ合格に足る力がないんだ、もっと勉強しろということなんだ、と思いはしますが隣地空き2m以上にこだわった自分は、一級に値しないのかと思うと。。。ほんとに試験元に、周辺環境か、中の動線か、図面の出来か、重要視する優先順位を明らかにして欲しいなあと思えました。ただ、一級建築士として、優先順位を自分で決定して進めるプロセスも当然評価に上ってくるのですから、判断力がまだ不足していると評価されたんだと感じています。仕事も勉強ももっと効率よくこなせるようになって初めて一級にふさわしくなるのでしょうか。学科が受からなかった頃から数えると、30代の輝かしくあるはず?! の日曜日をだいが無駄にしてしまっている気がします。婚期も逃して(まあ試験のせいではないですが(笑)ほとんどの日曜を休日出勤か勉強に費やしているって、はたから見たらアホ以外の何者でもない、っていうか、仕事も勉強も効率的に出来ていないんだから、アホなのはまさに事実なんだろうな。自分の目標実現のためには一級がいるんだ! って信じて受験を続けてきましたが、合格しない間にどんどん今の会社で役職が上がり、転職もままならない状況に(笑)来年もあきらめず受験するとは思いますが、自分の目標のほうは、考え直す時期にきているのかもしれない。「しゃーないわ、来年こそもっとがんばって合格だ! 」と思う日あり、「これしきの試験、ささと受からないようじゃ目標なんてとても無理」と思う日あり、「これを機会に来年はしっかり知識身につけよう! 」と思う日あり、「みんなもっと勉強したから受かったのかなあ」と思う日あり、はたまた何も感じない日あり。ここ数日は自己肯定と自己嫌悪を行ったり来たりする日々です。

★ 学科製図.com の内容には大変満足している

zone 先生、その他先生方やスタッフの方には、いつも一級試験への、そして受験生への強い情熱に頭が下がります。なのにそれを活かさず、良い報告ができなくてすみません。今年資格学校とかぶってしまって講習会へ行けずじまいだったので来期は ZONE 先生にお会いしたいと思っています。YouTube のビデオ、会社で何度か見ようと試みたのですが容量が大きすぎるのか、5秒置きくらいで止まってしまう、見続けることができませんでした。もう少し軽くなりませんか?

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。試験と目標は意味合いが異なるので、逆に目標に向かって動き出したら合格するということもあるんです。合格できない=だめな人間ということでは全くありませんのでそういう意味での自己嫌悪なら不要です。youtube は、恐らく回線の関係だと思えます。ファイルは小さく作っていますから。あと DVD 化する予定ですので、そちらの方がよいかもしれませんね。

ランク2 埼玉県 初受験 アイテム購入者 資格学校のみ 20代 女性 B型

■私は、資格学校を利用していました。学科製図.com は友人に教えてもらい、作図 DVD や、計画パーツ図集を購入し利用していました。比較的勉強時間は確保できたとは思っています。しかし、業務では建築設計に携わっていないのもあり、設計を理解していなかったと感じています。ビジネスホテルの基準階パターンを習得するのに必死になり、複合施設の管理動線や敷地の利用など、建築の基本的な部分の理解が不十分だったと感じています。

▲緊張しました。できていない所が分かっているながらも、修正する余裕がなく、そのまま強引に進めていました。ランク 2 という結果は、私の力をそのまま現していると感じました。確かに、合格には基本的な部分での理解が及ばず、それでも必死に取り組んだ分、強引なりにも図面は完成できたというところです。羊羹角切りでも、すれすれで合格した方がいるとしたら、その方とは僅差なのだと感じています。今は、このような理解での不合格は当然だったと受け止められています。今年初受験で、学科は独学でした。それでも製図が 2 日目となり、学費は予算ぎりぎりになってしまいました。仕事をしながら、実家を離れ、20 代後半の不安もあり、こんな気持ちをぶつけられる所は他に有りません。この場を借りて、少しぶつけさせて頂きました。来年の製図試験、必ず合格します。

★学科製図.com の内容には大変満足している

本格的な利用はこれからなので、現時点での要望は浮かびません。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。今年は共々にがんばりましょうね。学科製図.com はいろんな方法論を試す場でもあり、設計実務とはあまり関係はないと考えていただいていると思います。

ランク2 岡山県 3回目 アイテム購入者 資格学校のみ 30代 男性 B型

■エスキスに時間がかかりすぎている ▲メンタルが弱い ●今年こそ合格

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。岡山は今年 2 月に行く予定です。自主ゼミメンバーもいますし楽しみにしています。

ランク3 三重県 2回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■絶対的な自信をもつまでに至らなかった。不安を持ち合わせたまま挑んだこと。くやしいです!!

★学科製図.com の内容には大変満足している

学科修了後またお願いします。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。かなり自信を持っていると思っていたのですが、私の読み違い？だったのでしょうか？ 捲土重来お待ちしております。

ランク3 愛知県 2回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■受験までの学習方法に関しては、問題なくうまく進められたと確信しています。

▲当日の決定的な敗因は、やはり、問題文をしっかりと読まずに突き進んでしまっていたこと。何度か見直したつもりでしたが、同じように読んでしまっていたようです。学科製図での課題のときに何度も失敗した部分でもあり、悔やんでも悔やみきれない部分です。

●まだ、足りないものが多いということ。そして、もうちょっと、試験勉強でいろんな人と会え！ということなんだろうと思って、来期受験に備えようと思います。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

資格学校にうんざりしてたどり着いた学科製図。非常に充実した勉強と、内容の濃い指導が受けられたと思います。また製図受験の際はお世話になりたいと思います。学科を1回通過するのに4年かかってしまっているので・・・来期すぐに戻ってきたという気持ちは大きいですが、未知数です・・・しかし、必ず戻ってきて、また名古屋ゼミを慣行いたしますので、そのときはよろしくお願いします！

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。私にまだ厳しさが足りなかったのでしょうか。絶対落としてはいけないメンバーの一人ただだけに合わせる顔もありません。もう一息だったのだと思っています。図面に関してはよりシャープな出来にしていきたいです。待ってます。

ランク3 北海道 4 回目 前半戦からの通信添削生 学科製図.com のみ 30 代 男性 A 型

■チェックに対する考えが甘かった。試験日の 3 週間くらい前からチェック中心で学習したが、自分には足りなかった。その甘さが当日でてしまった。(コアの上下階不一致)後半の通信添削が始まったくらいからフリーハンドにしたのだが、もっと早くから準備すれば良かった。また模試などでまわりの人がいる状況を経験して置くべきだった。

▲普段ならあまりやらないこと(基準階を口の字、縦グリッドを 8m の 3 スパンなど)をやってしまった。自分はフリーハンドでの作図だったが、まわりの人のペースが気になり、焦ってしまった。それを最後まで引きずってしまった。

●ぼくは 4 回目の不合格です。去年と今年はエスキースをまとめ、作図を始めてから重大なミスに気が付き、修正しているうちに時間が無くなり焦りだし、訳がわからなくなる・・・こんな状態です。この状態にならないようにすることは自分には難しいのかもしれない。あとコアの上下階不一致でランク3。なんでランク4じゃないのかよくわかりません。すごく悔しいのでまた挑戦して合格したい気持ちもありますが、今は自分には手に負えないというのが正直なところです。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

来期は受験を見送るつもりですので、来期への要望は特にありません。ありがとうございました。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。札幌講習会には欠かさず参加していただいていただけに私としても大変残念です。また、私の中では最も勉強になったのが札幌講習会でした。製図畑で待っています。

ランク3 茨城県 4 回目 後半戦通信添削生 学科製図.com のみ 30 代 男性 O 型

■ ▲予想外の難易度に時間管理がまったくできなかった。

●現行試験制度最後の年ということもあり、合格するつもりで今まで以上にがんばったつもりでしたが、不合格になりとても残念です。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。あと一息がサポートできず、大変残念です。時間管理は試験では最も重要な戦略です。学科からとなりますが、是非挑戦して下さい。

ランク3 神奈川県 2 回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 40 代 男性 B 型

■1、エスキス手法の理解が表面的エスキスの添削は早いうちに合格をいただいていた。「このやりかたでいいんだ」ということですすめておりましたが、日が経つにつれて「??」が多くなってきました。なにがわかっていないのか、わからないという感じです。理解が表面的で、丸暗記だったことがわかったのが、8月初旬でした。9月中旬までに見直しをして、自分の仕様にカスタマイズを終えました。カスタマイズは満足がいくものになりました！が、残りの1ヶ月で学習の密度を上げるのは遅すぎました。。。2、パターン出しが不得手テキパキやるのがイヤなので、実務でも、とてもゆっくり実務をしております。手と頭にブレーキがかかるのが、よくわかります。施主の前ですとスイッチが入って、話しながらプランを作るのが好きなので、できない筈が無いので、話しながらパターン出しをやってみようかと思えます。3、2つの学校でアップアップ課題、多すぎて、復習がおざなりでした。課題を沢山こなすより、一つの課題で別解を多く作る事がスキルがあがるのはわかっていましたが、払った手前、全部に手をつけないと、モッタイナイと思いました。4、4～6コマのプランニングパターンの手数の不足倍コマでまとめて書き始めると、考えながら書くのが多く、作図に時間がかかりました。圧縮→解凍のプロセスがうまくいっていない感じです。7月の中旬に、このままではマズイと思いましたが、試験までの時間を考え、別のやり方を試すのは止めました。実務では、作業のスケールは少しずつ上げてゆくの常ですので、5月くらいまでは1/400でエスキスをして、それを倍コマに圧縮して自分なりのHOMA-NOTEを、作ってゆこうと思えます。

▲1、去年と同じ進め方になったのはじめの15分で、失格かもしれないけど基準階 SRC だときれいにまとまるな、と構成を作ってしまった。その後、RC ではきれいに基準階が入らず、2:45経過した時点で SRC でいってしまいました。初めに「決めて」しまって、進めてしまうのは去年とおなじでした。きれいに入らないのがイヤなので要求事項を自分で変えてしまうのは実務の癖です。「きたない」プランでも要求事項にしたがって作れたはずなのに、何の試験なのかすっかり忘れておりました。

●1、実務の癖を試験に持ち込まない2、おかしいを思ったら軌道の修正をかける3、.COM の手法を自分にあった形にカスタマイズする10月から12月にかけて設計の仕事を自分で受けて、プランを練ったり模型を作ったり、打ち合わせをしていました。それは楽しいものでした。建築の設計は大好きですし、設計事務所を自分でやるのは楽しいな、と思えました。合格して設計事務所を開きたいんです。

★学科製図.com の内容には大変満足している

またお世話になります。よろしくお願ひします。試験が近づくと、掲示板のカキコミにキツイ文面が多くなるので読むと眠れなくなってしまう。読まないわけにもいかず、困ったものです。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。以前、安藤忠雄さんに、設計は 1/10、残りは雑務。この雑務が大事なんやけどなあ、といわれたことがあります。その雑務のひとつとして、この試験を位置づけ、テキパキと戦う癖をつけましょう。試験だという距離をしっかりと置くことも大切です。再び共に戦えることを祈ってます。そして念願の設計事務所を！

ランク3 神奈川県 初受験 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 40代 女性 不明

■9月に交通事故にあっってしまったため、学習ペースがかなり落ちた。それ以前から、学科試験発表後からもっととばしておくべきだった。物理的に製図に時間がかかってしまうため、エスキスの時間短縮について真剣に考えておくべきだった。

▲試験当日は、予想以上にあがってしまい、平常心で望めなかった。問題文に対する理解力に欠け、読解できなかった。

●悔しいが、事実は重く受け止めて敗因を繰り返さないようにしたい。エスキスの訓練をできれば今すぐにも初めて来年に望みたい。御校のバックアップについて早速ご連絡願ひたいです。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

COMの添削課題をはじめた当初は、通っていた資格学校とのレベル差に驚き、大学受験の駿台Aクラスと地方の予備校のようなものかな、ここまでやる必要はあるのかな、と疑心暗鬼だった。来期は各課題の目標設定をきちんと公表していただき、目標とするスキルや学習レベルと自分の到達度や不足点を客観的に分析できるようにしたい。今年度は、完成第一が第一だが、各々チェック項目の重要性について把握しておらず、よく同じミスを繰り返した。漠然とした目標、力任せの製図作成にとどまった気がする。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。通信添削課題は常に本試験レベルをイメージしています。資格学校は徐々に難しくしていき、逆に極端に難しすぎたりということをするますが、そのあたりは常に質問していただけると思います。今年共々に戦えることを楽しみにしております。

ランク3 京都府 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■5時間半で解く回数が多いにも少ない。(シンクロ二模試1回のみ)

▲1. EVの欠落 エスキスの途中で、エントランスホールのEVがなくなった。エスカレーターに気をとられた、近くにサービス用EVがあったため混同したかもしれない、と想像している。2. 思い込み プール面積から、7x6スパンが支配的になると考えて計画。実際は基準階は7x7でないと納まらないが、チビコマで、コマ数だけ考えてすぐに1、2階の計画に移った。作図で柱まですべて書いたあとに7x6では基準階が納まっていないことに気づき、消して考えながら書き直し。ぎりぎり書き終えたが、見直し時間なし、

●勉強の仕方がわからない。去年、今年は試験当日にとんでもないミスをしている。よくミスするところを書き出したり、マークしたりしているが、いままでしたことのないミスをしています。何かミスするんじゃないか、という不安が悪循環になっている気がする。しかし、EVの欠落でランク4にならなかったのはなぜでしょうか。？

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

問題数を増やして欲しい。(当年の課題を20課題くらい。添削は別料金でも可)

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。前半戦後半戦で11課題、過去問が12-20で9課題、これで既に20課題あります。あと前半戦課題集、後半戦課題集他で12-3課題ありますから、全部で30課題以上あります。是非がんばって下さい。ただ、問題数を増やすよりは、1課題を別の解き方で解くほうが力がつくと私は考えています。そのあたりも含め、アドバイスできればいいなあと思います。

ランク3 茨城県 初受験 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■ 学科製図の課題に頼りすぎて、視野がせまくなっていたように思います。 実例を見学したり、判断力を鍛える努力をしていこうと思います。

▲ 緊張せずに挑むことができました。逆にリラックスしすぎて、途中で気持ちが切れてしまったような気がします。なめていたつもりはないのですが、これも自分の弱点と考え、程よい緊張感をもって試験にのぞめるように対策を考えていきます。

● 試験に対する考えがよくなった。来年こそは絶対合格したいです。今から気を引き締めて、「一級建築士試験」に向き合っていこうと思います。

★学科製図.comの内容には大変満足している

要望とは違っていますが、曾根先生はじめ講師の方々にはとても感謝しています。合格はできませんでしたが、学科製図のノウハウや御指導には目からウロコの連続で、とても楽しく学習することができました。本当にありがとうございました。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。今年こそ、絶対合格でゲットしましょう！楽しみにしています。

ランク3 茨城県 3回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 20代 男性 A型

■学科発表後から本格的に学習したので、もっと早く対策しておけば良かった。▲致命的なミスに早く気づけなかった。

●来年こそ合格したい。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。

今年は前半戦から飛ばしていきましょう！新制度も恐れるに足らず！です。

ランク3 東京都 2回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 AB型

■学習不足でした。。エスキス力がないです。学科製図のよさを物にできませんでした。。

▲基礎の力が不十分なんで、基準階がへんでこでした。とにかく作図枚数の不足です。でも来年はやれそうな気がします。(ちゃんとやればですが。。)

●合格したいです。だって、その先にやりたい仕事がいっぱいあるから。設計業務でいずれは独立したいです。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

とつかめさんはわかりやすい。zone先生も。しかし、なんとなくですが、講習会のまとまりが悪い気がする。でも、そんなことよりも本人次第ですから。。youtubeはものすごくgoodだったんで、できれば、定期的にアップしてほしいな。モチベーションがあがりますから。余計なお世話だと思いますが、学科製図.com ってもうメジャーになりつつあります。でも、決して、資格学校みたく、商売主義？っぽいのはならないでください。受験生を本気で応援している姿が好きなんです。そして、商売主義でないところにツボがあるとおもうんですけどね。。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。せつかく遠路飛ばしてきてもらっているのにごめんなさい。また講師の多様性とチームワークのなさは紙一重ですが、違いますよね。そのあたりはさらにまとめて参ります。建築事務所を営んでいるメンバーは全員なんにしても一家言ありますから、なかなかまとめていくのは難しいのかもしれないですね。そういう部分も含め、商業的になってないのかもしれないですね。

ランク3 埼玉県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■本格的な学習は学科の合否がでてからだったので絶対的に学習量が少なかった。理由にはならないが、学習時期が遅れたのは学科がグレーゾーンだったのがひとつの要因である。

▲これまで製図は3回受験しているが、毎回いつもはしないケアレスミスをしてしまう。それが重要な失格事項であることが多い。基本的に性格的な問題が大きく、この手の試験に向いていない気がした。技術的問題ではないような気がする。問題自体は毎年本試のほうが簡単なような気がするし、なぜいつもこうなるのか正直わからない。

●正直どうしたらいいかわからない。モチベーションもさがっている。来年度、再度製図は受験できるが解決策が見当たらない。受験するのは来年度で最後のつもりである。

★より内容の充実が必要だと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。ただ、ケアレスミスとの戦いがこの試験の主戦場です。ケアレスミスをしないように練習することは、性格に関係しません。ケアレスミスをしないという単なる技術です。このあたりから作戦を考え直してみる必要があると思います。その部分が「わかってしまえば」大丈夫だと思いますが、その部分をブラックボックスにしたままだと、今年も足をすくわれる可能性がありますので気をつけて学習研鑽していきましょう。いつでもご相談にはのります！

ランク3 千葉県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 40代 男性 A型

■時間管理の意識がまだまだ甘かったと思われま。

▲途中で修正が難しい重大なミスに気がついて、気持ちが萎えてしまった事。

★学科製図.comの内容には大変満足している

来期は2度目の角番となりますが、添削等でご厄介になろうかと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。最後まで諦めない気持ちが重要ですが、テクニカル的には、修正が難しい重大なミスがどういう内容で、どうすべきだったのか、何に気づけばよかったのかのまとめをしっかりとっておきましょう。待ってます。

ランク3 群馬県 2回目 メルマガ読者 その他 30代 男性 O型

■ネットなどの情報でエスカやペDESTも出るのかもしれないと聞いていたものの、そこまで難易度を上げることは無いだろうと甘く見ていた。それ故その練習は一度もやらなかった勉強不足がまず第一点。ネットのいろいろな情報を、自分自身の勝手な判断で解釈し、その解釈で勝負すると腹をくくってしまった心構えが第二点。

▲上下階不整合を確かにしてしまったと思うがそれだけではない。それを誘発してしまった原因(敗因)がある。①基準階の部屋割りに悩む②配置計画が下手(敷地南北の長さが特にキツクツ)③ピロティが自分の建築計画辞典には無い④縦動線の多さ(EV2カ所想定・エスカ無し・階段3で勝負しようと決めてしまっていた自分には多すぎた)⑤時間不足⑥寝不足(緊張して眠れなかった)などなど

●上下階不整合だったのでランク4かと思っておりましたがランク3でした。といことは「あなた全然だめよ」と判定されたとかかなり落ち込んでいます。何故だめなのか釈然としていない心境です。再現図では62点でした。本試験の点数は上下階不整合が特大減点だったのでしょか？それとも、全体的に、だめな所が積み重なったのでしょか？上下階不整合が原因なら、気持ちが切り替えられますが。敗因が積み重ねとなると全否定をされているようで「無理なのかも」と弱気になります。しかし、私の性格は負を頂いた方が燃える性格でもあります。私にとって、合格は高い壁といこともハッキリしました。来年は超えられるよう、「走らないかん 夜明けまで」を実践したいと思います。

★学科製図.comの内容には大変満足している

メルマガは大変助かりました。また、youtubeの動画も助かりました。金銭的な問題もあり去年は無料でお世話になりましたが、来年は有料コースにも参加を検討してみても良いのかと思っています。その時はよろしく願います。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。最終的にめざすは合格の2文字。そこまでとことん走り抜けましょう！

ランク3 神奈川県 初受験 その他 資格学校のみ 30代 女性 O型

■ 学科試験後から2ヶ月ちょっとで製図試験が来るという、この初体験は、独学ではまず個人的には勝てなかったと思えますし、製図試験は、総合力が不足したまま受験したと思えます。製図試験では、時間内の完成という最低限の目標を到達できたのが、試験直前でした。作図時間に3時間半、エスキース2時間では、エスキースさえできる自信を持てずに受験したので、合格図面には到底到達しないレベルに居たと思えます。しかし、何が起るかわからない本試験、短期間でやれるだけのことはやりきった(合格には不足過ぎて)と思っています。行動がそもそもゆっくりな性格、頭の固さ、時間と体力勝負な製図試験には叶わなかったです。

▲エスキース2時間が経ち、時間内完成＝採点して貰う、ためにはもう途中でも作図をスタートさせるしかなく、書きはじめたことが敗因。つまり、エスキースカも作図力も勝てる力を持ていなかったこと。普段よりも課題の読み取りに時間がかかったわりには、EV台数と設置階指定や所要室の設置階指定なしにより、建物の各フロアの部門構成やゾーニングのイメージがわくまで時間がかかり、最初に考えたもので進めるしかなかったこと。構造指定と基準階とプールのとりあい、学校の課題のような明快な考え方で正解に辿り着けず、構造的にもRCとSRCの併用としてしまった。いつもにも増して図面が汚かった。ホテルの内部プランなど詳細を全然書けなかった などなど。

●合格された方と私と試験前の取り組み方や一連の製図までの考え方や作業方法にどのような具体的な違いがあったのだろうか？試験当日、5時間半に全力発揮できる才能はどうしたら身に付くのだろうか？とくに、今年、初受験で実務で設計に携わっておられない方で合格された方は、どのように準備し、力をつけられたのでしょうか？はじめて読み取りをする課題文から、30～40分程度で建物の形状、規模、ゾーニング、所要室の階ふりわけ、優先項目を見極め、チェックを終えられるのでしょうか？今、私はこの不合格を来年の合格を勝ちとるために、何をどのように努力したらよいのでしょうか？メンタル的な強さの身に付けと腕が腱炎にならずに作図練習できる方法は？とにかく疑問と自問自答から抜けたいです！！！！！！！！

★より内容の充実が必要だと思う

割と早目にスケジュールとカリキュラム(内容やボリューム、お値段)をお知らせ頂きたいです。エスキースは、レベルを分けてやる方法はありませんか？基礎講座を申込みし、サイトを拝見していましたが、手と頭を動かさずそのままになってしまいました。もちろん、やる気不足が多々あったと思いますが、自分は基礎ができていないと自覚しています。御配慮頂けたら幸いです。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。まず、問題点がどこにあるのか徹底的に細分化して分析しておきましょう。それができていないと思われます。これは設計経験とは関係ありません。物事を分析していく一般的な手法です。設計経験がなくても、しっかり試験対策学習を積み、合格できる試験です。大切なのは「建築的思考」。=>問題点の発見+解決策の提案+チェック+決定。この連続です。前半戦かなりしっかりこなして、目処を立てましょう。

ランク3 都道府県 5回目以上 その他 その他 40代 男性 不明

■資格学校の課題を解いただけ。納得できないこともあったが、ただやらされていただけ。講師の考え、指導にあわず。冷静さが無い。まとめる技量がない。過去4度の受験同様のミスしているとおもわれる。

●合格した人の勉強法は聞いてもよいがたんなるノロケ話は聞きたくありません。参考になりませんから。今本当に苦しんでいる人、たくさんいるのに。特設掲示板、合格者、不合格者用にわけてください。もっと実のあるものにしてください。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

もう資格学校にはいきませんが、こちらを利用したことがないので。合格して嬉しくてしかたがないのもわかりますが、こういうミスしても合格したとか、そういう話をきかせてほしい。ノロケ話はうんざりです。気持ちがおちついたら、基礎講義受講します。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。また合格後、年末までは特設掲示板ではそういった分析や反省は難しかったと思いましたが、分けるねえ。検討してみます。おそらく「わかるエスキースステップコース」で納得いくまで課題を解くことを考えれば何か大きなヒントになるかと思うのですが。

ランク3 兵庫県 3回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 女性 B型

■常に本番を意識して課題に取り組んでいたのか？ということにつきます。

▲課題文から読み取って建物をイメージする事の力がかけていたと思います。それと本番で、何度も課題で練習したはずの、忘れてはいけない事忘れるはずのない事を忘れた事かと...

●今回の不合格は、私の人生の中で今後どんな意味があるのだろうと思っています。まだ、合格してはいけない理由がどこかにあるのでしょう。

★学科製図.comの内容には大変満足している

来年もいろんな情報提供と厳しいご指導をよろしくお願いします。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。今年はちょっと凹むくらい厳しくやりたいと考えています。

ランク3 静岡県 2回目 アイテム購入者 資格学校+学科製図.com 30代 男性 A型

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。可否を教えていただきありがとうございました。再び共に戦えることを！

ランク3 福岡県 2回目 アイテム購入者 資格学校のみ 30代 男性 O型

■やはり徹底的に復習出来ていなかったのが今回の敗因だと思います。

▲SRC造の梁の上に柱エスカレーター1基不足 等重大な不適合

●くやしいの一言です。けれど難しい資格だからこそ頑張って合格を勝ち取りたいと改めて思いました。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

曾根先生、スタッフの皆様大変お疲れ様です。来年もなるべく地方講習の機会を増やしていただけたらと思います。

福岡には2月に行きます。10名集まれば毎月だってやりますよ！是非、共に

がんばりましょう！

ランク3 鹿児島県 5回目以上 アイテム購入者 学科製図.comのみ 30代 男性 B型

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。可否を教えていただきありがとうございました。再び共に戦えることを！

ランク3 愛知県 3回目 アイテム購入者 その他 50代 男性 A型

■5時間半という時間の捉え方の甘さがあったことが大きい敗因だと思う。学習中は時間をオーバーしてでも納得できるプランを目指していました。これは時間を意識するあまり、納得できないエスキースであっても(不十分という意味でなく)時間のため書き始めては結局万年ランク2どまりでは、という思いからです。しかし、当然実際の試験では5時間半で書くわけだから、実戦を意識した時間配分の学習が多く必要なのは言うまでもないのですが、結局、その時間を意識した準備が不足していたと思う。また、課題文の読み落としが多いのですが、その対策ができてなかった。

▲①エスカレーター上降2基の見落とし課題文のエスカレーターの記述を読み出している最中にすでに下のエスカレーター概略図が気になってしまい 6m*√3 とか始めてしまい全く2台必要なことに気がつかなかった。②どういうわけかシングルルームを16室と思い込み途中で直して時間をとられた。③課題文が求める建物の全体像というものが全く解らなかった。あるいは、そういう思考回路が働かなかった。ペデから1F出入口へエスカレーターで繋がる意味を考えようとしなかった。課題文が要求しているから最小限のスペースで隅にでも配置しておけ、という意識でしかない。④平成19年度のプレイルーム上部に中途半端に室を載せたことが頭に焼きついており、プール室の上部を使い切る決断ができなかった。(1階プールの場合)

●製図試験に合格することは本当に難しいことだとつくづく思う。3回製図を受けてきてだんだん合格が遠退いてきた様に感じる。1回目は資格学校、2回目は某インターネット講座、3回目は独学でシンクロ模試のみ使わせていただきました正直、来年度どうしたらいいのかわかりません。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

名古屋でシンクロ模試を受けさせていただいたことは大変貴重な体験でした。できれば回数を増やしていただければありがたいです。学費の捻出が困難なため添削講座を申し込むかどうかまだわかりませんが御世話になるようでしたらよろしく願います。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。名古屋自主ゼミでは添削課題を毎回模試のようにタイムトライアルしていました。名古屋には結構おもしろいメンバーが集まっています。

ランク4 奈良県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 AB型

■自分に甘く、期限までに提出をしなかったこと。

▲時間が足りなかった。エスカレータやペDESTリアンデッキで混乱してしまった。冷静さが足りなかった。試験内容は正直な実力を判定するいい問題だと思った。

●まずは、合格への執念が強くイメージできるよう気持ちを切り替えたいと思っています。

★学科製図.comの内容には大変満足している

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。今年の通信添削はものすごく厳しく進める予定です。

ランク4 島根県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 A型

■2008年度の製図の直前とはとにかく忙しく、頭の中も整理が着かずに製図の試験を受験した感じがありました。製図手順についても、読解・プランニング・製図方法も中途半端にしか手順を整理せずに受験をしてしまった感がありました。また、試験の全体を把握・分析をしていなく出された課題をこなす程度の試験対応しかしてこなかったと反省しています。やはり敗因は、自分に対する甘えだと思います。(夜遅くまで仕事したから今日は製図の勉強をやめておこうなどの)

▲製図試験当日に問題を見たときには描きあげれば行けると思ったのですが、当日マネージメントに失敗しました。特に時間的な読みの甘さがあり、チェックをする時間が取れなく試験が終わってしまいました。やはり試験問題を俯瞰して、試験のポイントがある程度わかるようになってなかったという、そのレベルに達していなかったと思います。

●今年、一年間支えてもらった一番身近にいる家族をはじめ、周りの人達にやはり申し訳ないという感じがあります。また、自分への甘さが不合格という結果になったと思います。2009年度は角番でもありますし、最後だと思っていますので合格したいです。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

いつも添削問題、課題など、モチベーションを上げ、試験に合格するためのツールを与えてもらったのに、活かす事が出来ずに申し訳ありませんでした2009年度の製図試験は内容の変更もありどのような試験になるか分からない部分もあり、不安な気持ちがありますが、そんな不安も払拭するような試験対策を来年もしていただきたいと思います。また、合格するために力を貸していただきたいと思います。10月の製図試験までお世話になります。よろしくお願いいたします。来年こそはココで合格のお知らせが出来るように自分に厳しく試験対策をしていきますのでよろしくお願いいたします。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。本気で厳しく決意でがんばりましょう。楽しみにしています。

ランク4 千葉県 2回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 40代 男性 O型

■一番の敗因はスタッフルームを計画し忘れたことでしょう。見直しをする時が10分はあったのですが、最後まで他の部分を直したり、描きもれている所を加えたりしているうちに試験時間が終わってしまいました。

●試験翌日に再現図を描いているときにスタッフルームがないことに気がつきました。再現図に書かれた Zone 先生のコメントにもあったように、この減点がどの程度になるかによって合否が決まると思っていましたので残念です。それにしてもランクIVとは、思ってもいませんでした。40%以上の人が合格した中でこんな結果になってしまい、悔しい思いでいっぱいです。

★より内容の充実が必要だと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。力はあるので、ケアレスミスを普段からどう防ぐか、という一点に絞って、再度プロセスを見直すことをおすすめします。共々にがんばりましょう。待ってます。

ランク4 大阪府 5回目以上 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 40代 男性 A型

■今回で7回目の受験ですが、これまで全て失敗しています。本試験1回の結果として、できた、できなかったではなく、3ヶ月の課題練習の状況について過去を振り返ると、年度毎の課題によって、ものすごく調子が違う気がします。H13、H16、H20は壊滅的でした。その原因は、自分なりの分析ですが、宿泊室や基準階、グリッドの整理が著しく苦手だったと思います。それと、年度を追うに従って、完成に時間を要するようになっていきます。

▲エスキスについて、まず最初に基準階を決定すべきと思い、基準階から着手しましたが、基準階がまとまった時点で1時間が経過し、1F、2Fは全くスタディできていない状況でした。結果的に、時間が不足してエスカレーターを描く時間がなく、ベストをつくしたが未完に終わった次第です。

●どんな学習が効果的なのか、普段の訓練として何をすべきなのか、全くイメージできない。正直、今回の未完については、過去の多数の失敗経験の中で最も辛いものとなりました。今後、どうするかいずれ結論を出そうと思っています。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。最も重要なのは「イメージできるようになること」です。そこができないとわかっていて、その補強ができていないことが全ての敗因の根本です。そこから逃げてはだめです。イメージできない原因を徹底的に洗い直しましょう。そこをやらない限り、何回うけても同じです。その状態で合格しなかったことは長い目でみたら絶対に正解です。せっかく大阪なのでしたら、徹底的に事務局を活用してください。

ランク4 愛知県 3回目 後半戦通信添削生 学科製図.comのみ 30代 男性 O型

■ 実力不足、準備不足 ▲焦るあまりループしてまとまらなかった。 ●来期は最後の挑戦のつもりで望みたい。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。待ってますよ！愛知勢は今年が多いです！

ランク4 鹿児島県 2回目 後半戦通信添削生 資格学校+学科製図.com 40代 男性 A型

■情報ばかり気にして、がむしゃらに書いたりじっくりプランを練ることをしなかったまとまった時間を作れたはずなのに作らなかった。受験に対して初心者以下だった。

▲個別に関しては分析中です常識的なプラン(1階プール)にこだわったこと、エスカレーターの構造的な配置を考えすぎた。条件の読み違えがあったエスカレーターのある室を過大にイメージすぎた障害者用車の配置に苦慮した(エントランスに近い)。室数の多い基準階の練習を怠った。

●自分の勉強方法にとっても不満が残ります。年齢的にきびしいが、必ず7月には製図に戻ってリベンジします zone 先生には申し訳ありませんが再度よろしくお願いいたします。

今のサイトについて趣旨も含めて楽しみにしています意見として書き込み場所が多数あるためわかりにくい

他の受験生の考えや図面をできるだけ多くみたい you tube はとてもよかったし、実感もわいた 受験にかかわらずもっと深く勉強してみたい。

★まあ、この程度の内容ならよいと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。また共々に研鑽できることを楽しみにしています。なかなか鹿児島までは行けませんが、10名集まれば必ず行きます！（建築士会とかで呼んでもらってもOKです）会員サイト運営は悩ましいところです。今度のSNSは切り札だと思っていましたが、意外に輻輳していて使いにくいかもしれません。後半戦までは様子を見させてください。

ランク4 神奈川県 初受験 メルマガ読者 資格学校のみ 30代 男性 A型

■1週間に4~5枚のエスキス→製図を、学科終了の翌週より開始。合計45枚作図実施8月～試験迄①製図初受験の為、5時間半のペースを早期に掴む必要が有ると考えて、とにかく手が止まらぬ様な鍛錬をして来ました。資格学校では、エスキス(プラン)の好不調の波が多く、作図については安定しているにも拘らず中々、安定しない状況でした。②基準階のパターンを何度もエスキス鍛錬し、コアのとり方等を練習。③エスキスを時間内(2時間以内を設定)に完了させるべく、急ぐと、必ず読み落としが発生。→読み落とし防止の為の注意書きをエスキス用紙に、写して行くが、何故か多少の読み落としをしている事が多い。○作図量に偏らず、作図前のエスキス段階での要求内容の読み落とし防止の鍛錬不足だったと反省。

▲○要求室のコーヒーショップ100㎡の記載落とし。→ランク4①エスキス段階では、記載していたが、6000㎡の建物を小さな敷地(30M×50M)の中に、計画する中で、混乱してしまった。②様々な、条件の中で厳しく混乱したのが、駐車場配置・プール配置・エントランスの配置設定する際に、敷地が小さい為にコア打ちが、上手く行かず練習時点よりかなり混乱。③中途半端な状況での作図開始は、失敗を誘発するとの自覚より、エスキスに約3時間を要してから作図開始。→作図2時間半残でスタート。④作図に集中して、約10分を残した時点で、コーヒーショップの無い事に気が付くも、エスキスからの転記不良で、既にコーヒーショップ100㎡のスペースが、バックヤード以外に残されておらず、無理に記載するも、エントランスに接したコーヒーショップとの、設計条件違反のまま、終了。⑤作図は、完成していたが、試験終了時点で、失格している事が判り、反省。⑥資格学校の問題よりも難易度が高く、エスキス完成に通常より1時間(3時間)も要した事に反省。

●製図初受験での、一発合格の夢は、果敢なく消えてしまいました。職場や家族の多大な協力を戴き、昨年年末の学科準備からの戦いが、学科合格のみという結果となり、残念です。製図初受験の今年は、ランク4に成ってしまいましたが、時間内に作図を終えた事については自身を褒め、終了時点でしたが、失格したポイントを把握できた事を褒めます。今年の失敗を前向きに捉え、来年は、問題の読解力→エスキス完成までの精度を上げる事で、安定した作図が出来る事を目標に、合格必達！

★学科製図.comの内容には大変満足している

今年は、メルマガの確認程度の利用のみでしたが、来年は活用させて戴きます。是非、ご指導の程、宜しくお願い致します。

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。厳しくやります。しっかりついてきて下さいね。

ランク4 東京都 3回目 アイテム購入者 その他 30代 男性 O型

■様々な状況への対応を行う応用力までカバーすることができなかったのが大きな敗因かも知れません。

▲何かを犠牲にする勇気が欠けていたのかも知れません。幾つかの事を守るために、逆に大きなポイントを守れなかったと思います。

●他の知り合いの合格者を思うと、キャリアや実務能力その他含め、なぜ自分が？とも考えてしまいますが、そこは試験に対する準備不足だったのだと反省しています。

★より内容の充実が必要だと思う

←<zone>お力添えできず申し訳ありませんでした。まずはh20分析をしっかりと行うことです。それは単に当日のみならず、試験日までの学習方法が本当に弱点補強という形をとっていたのか？という点まで考え分析しておきましょう。それが最も大きな資産となり、原点となります。

<1月8日までに学科製図.comに寄せられた不合格者の声合計40名>